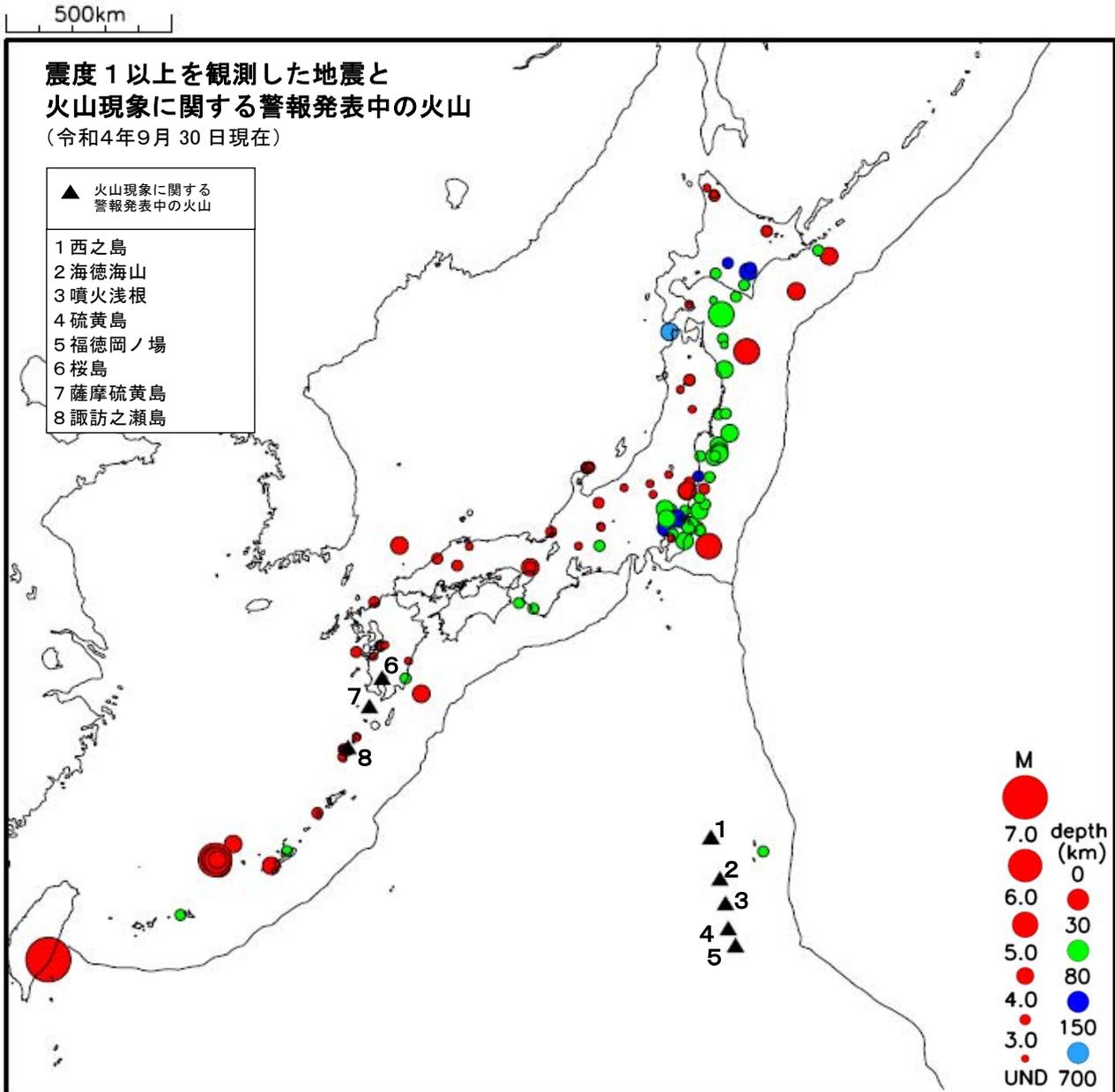


# 令和4年9月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

September 2022



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## ※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注\* 令和4年9月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注\*\* 令和4年9月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

## ※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

## ※ 本資料利用上の注意

### ・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

### ・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

### ・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

### ・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

### ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

## 目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	15
九州地方の地震活動	16
沖縄地方の地震活動	19
その他の地域の地震活動	21
● 南海トラフ周辺の地殻活動	22
● 日本の主な火山活動	25
北海道地方の火山活動	36
東北地方の火山活動	38
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	40
近畿・中国・四国地方の火山活動	44
九州地方の火山活動	45
沖縄地方の火山活動	49
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	50
● 世界の主な地震	52
● 世界の主な火山活動	57
● 特集 2022年9月18日 台湾付近の地震	58
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	62
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	84
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数	85
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	86
5. 緊急地震速報の提供状況	87

## ● 日本及びその周辺での主な地震活動

2022 09 01 00:00 -- 2022 09 30 24:00

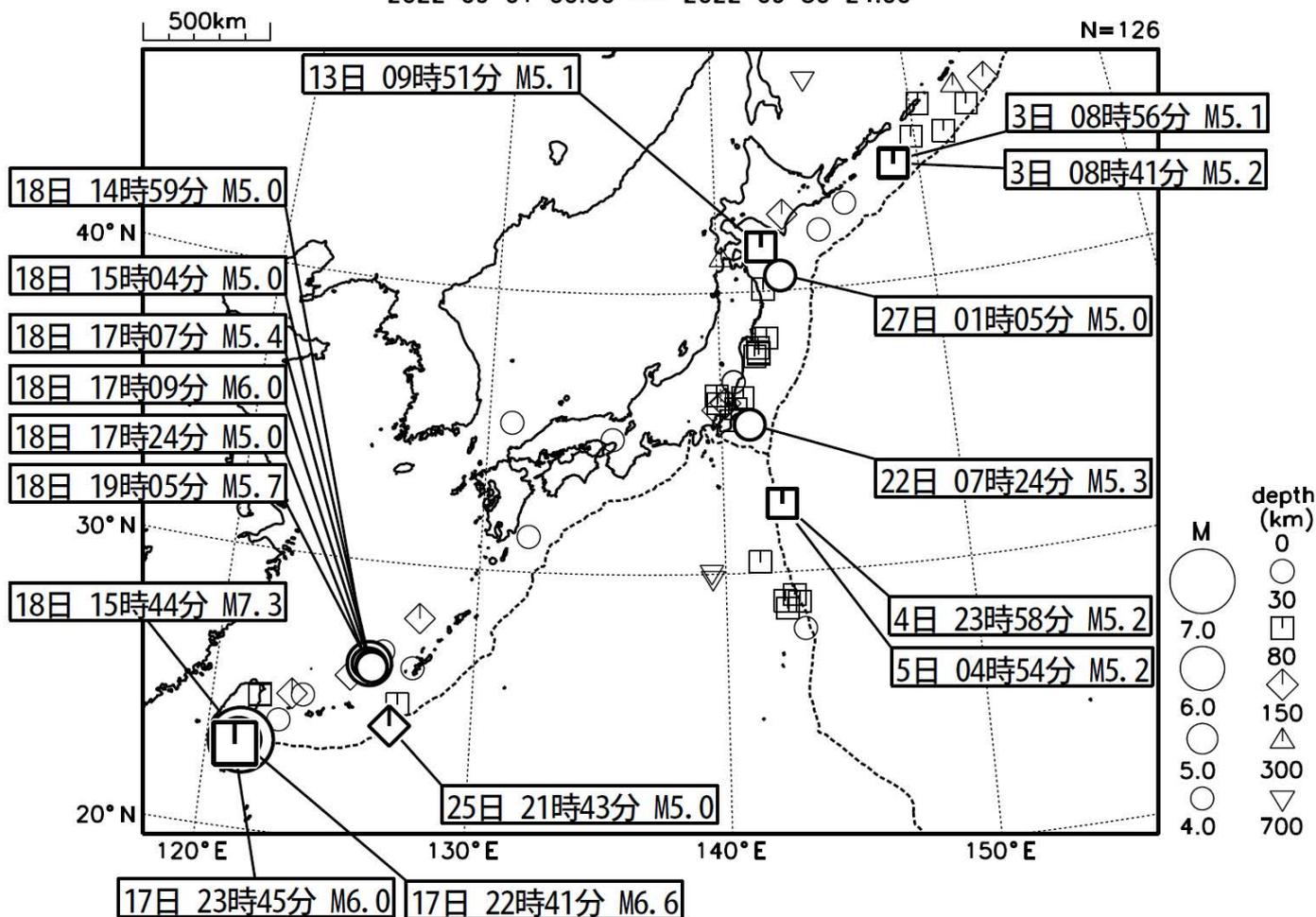


図1 令和4年9月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

9月18日15時44分に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震が発生し、気象庁は津波注意報を発表した。この地震により、沖縄県石垣市、竹富町及び与那国町で震度1を観測した。

令和4年(2022年)9月に日本国内で震度4以上を観測した地震は2回(8月は7回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は126回(8月は136回)であった(図1)。

9月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった(8月は震度5弱以上を観測した地震は2回で、津波を観測した地震はなかった)。

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和4年9月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	9 9 18 54	茨城県北部	4.5	-	. . . .	3：茨城県 水戸市千波町* 日立市助川小学校* など1県9地点	11
2	9 13 9 51	青森県東方沖（注7）	5.1	5.2	. . . .	3：北海道 函館市泊町* 様似町栄町* など1道1県6地点	7
3	9 17 22 41	台湾付近	6.6	6.5	M . . . .	日本国内で震度1以上を観測した地点なし	58～61
	9 17 23 45	台湾付近	6.0	5.5	M . . . .	日本国内で震度1以上を観測した地点なし	
	9 18 15 44	台湾付近	7.3	7.0	M . . . .	1：沖縄県 石垣市平久保 石垣市新栄町* など1県7地点 津波注意報を発表	
4	9 18 11 9	千葉県北東部	4.7	4.6	. . . .	3：茨城県 稲敷市結佐* 千葉県 香取市役所*	12
5	9 18 17 9	沖縄本島北西沖	6.0	5.9	M . . . .	2：沖縄県 久米島町謝名堂 久米島町仲泊* など1県3地点 2022年9月12日から続く沖縄本島北西沖（久米島の西約80km）の地震活動 14日から23日に震度1以上を観測する地震が8回（震度3：1回、震度2：1回、震度1：6回）（注8）	20
	9 18 19 5	沖縄本島北西沖	5.7	-	. . . .	3：沖縄県 久米島町比嘉*	
6	9 20 9 6	岩手県沖	4.4	-	. . S .	4：青森県 階上町道仏*	4、8
7	9 23 9 53	茨城県南部	4.7	-	. . . .	3：栃木県 鹿沼市晃望台* 群馬県 館林市上三林町* 千代田町赤岩* など2県5地点	13
8	9 30 14 58	茨城県南部	4.4	-	. . S .	4：栃木県 宇都宮市明保野町 栃木市旭町 など2県7地点	4、14
9		石川県能登地方の地震活動			. . . .	2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動 9月中に震度1以上を観測する地震が16回（震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回）（注9）	10
10		トカラ列島近海の地震活動			. . . .	2022年9月9日から続くトカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 9日から29日に震度1以上の地震が16回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）	17、18

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）情報発表に用いた震央地名は「浦河沖」である。
- （注8）表中の地震回数には18日19時05分の地震（最大震度3）を含み、18日17時09分の地震の欄にまとめて記載している。
- （注9）能登半島沖で発生した地震2回を含む。

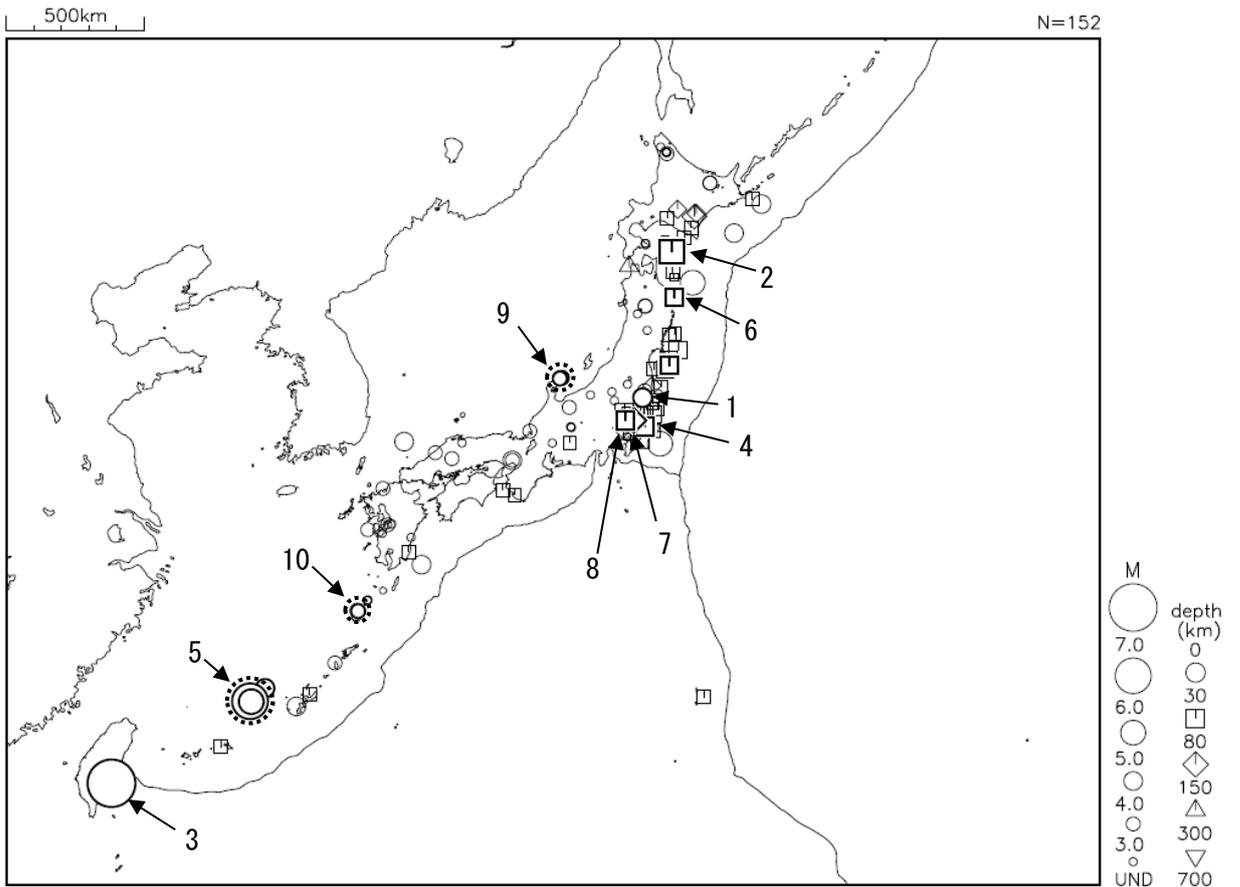


図2 令和4年9月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

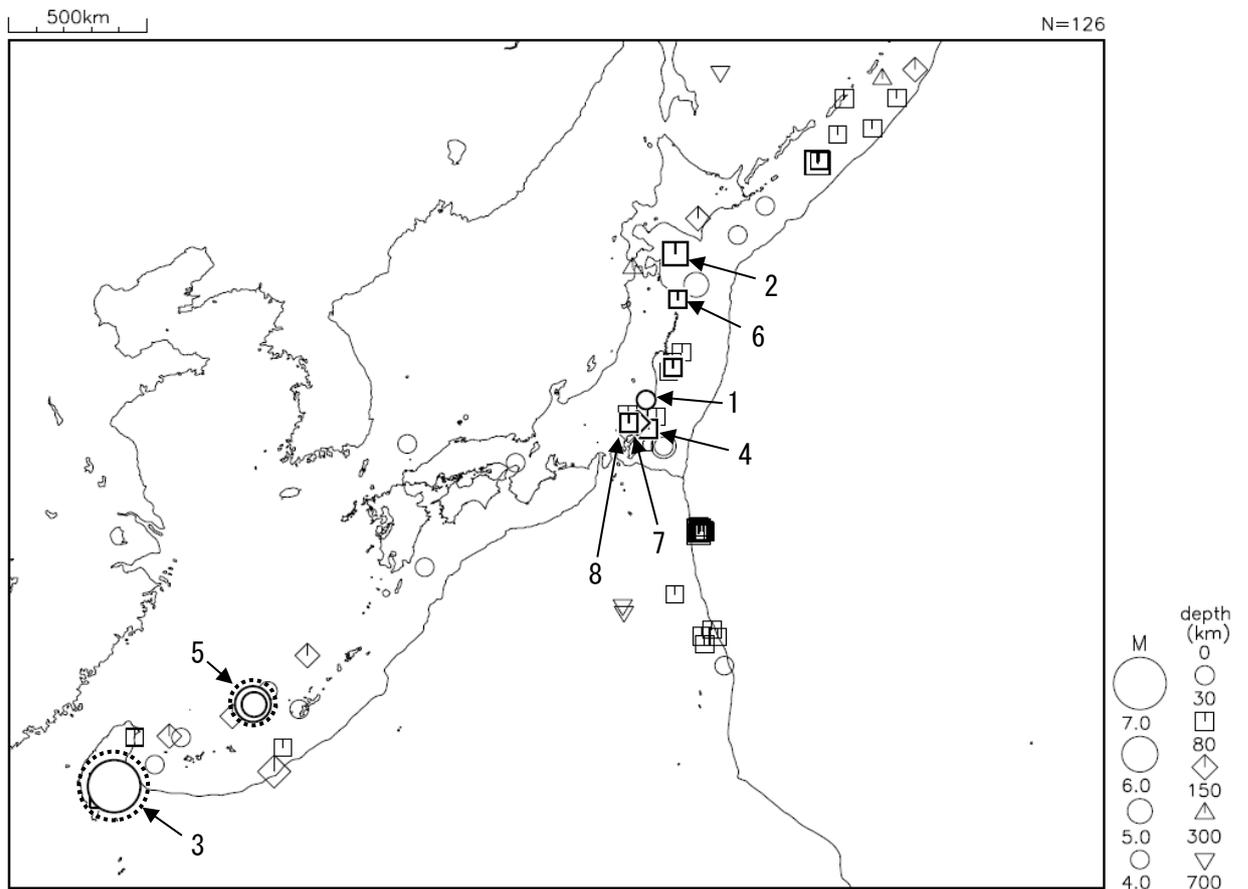
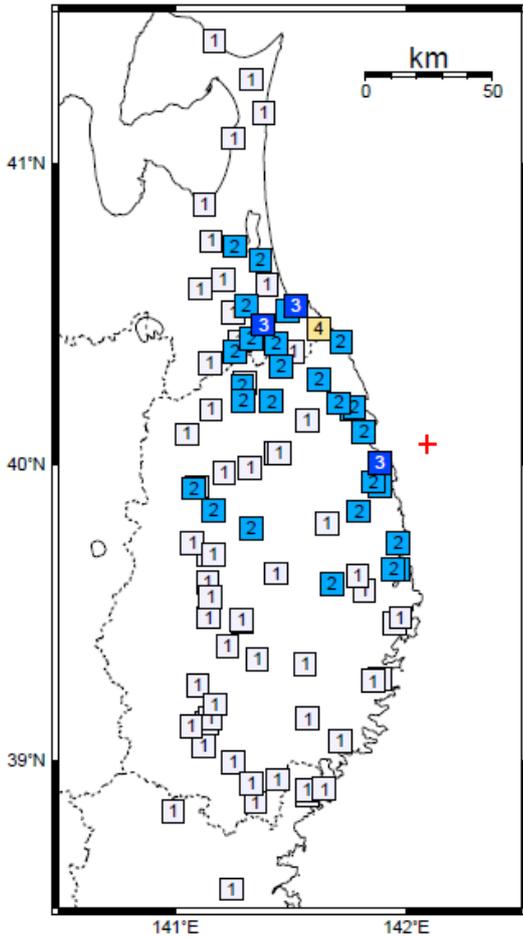
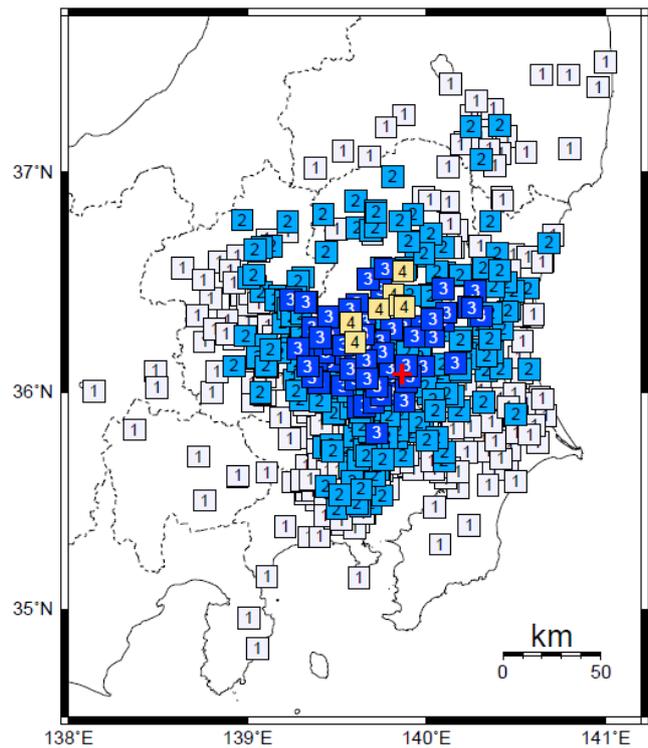


図3 令和4年9月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

6 9月20日09時06分 岩手県沖  
(M4.4、深さ48km、最大震度4)



8 9月30日14時58分 茨城県南部  
(M4.4、深さ47km、最大震度4)



震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

## ○北海道地方の地震活動

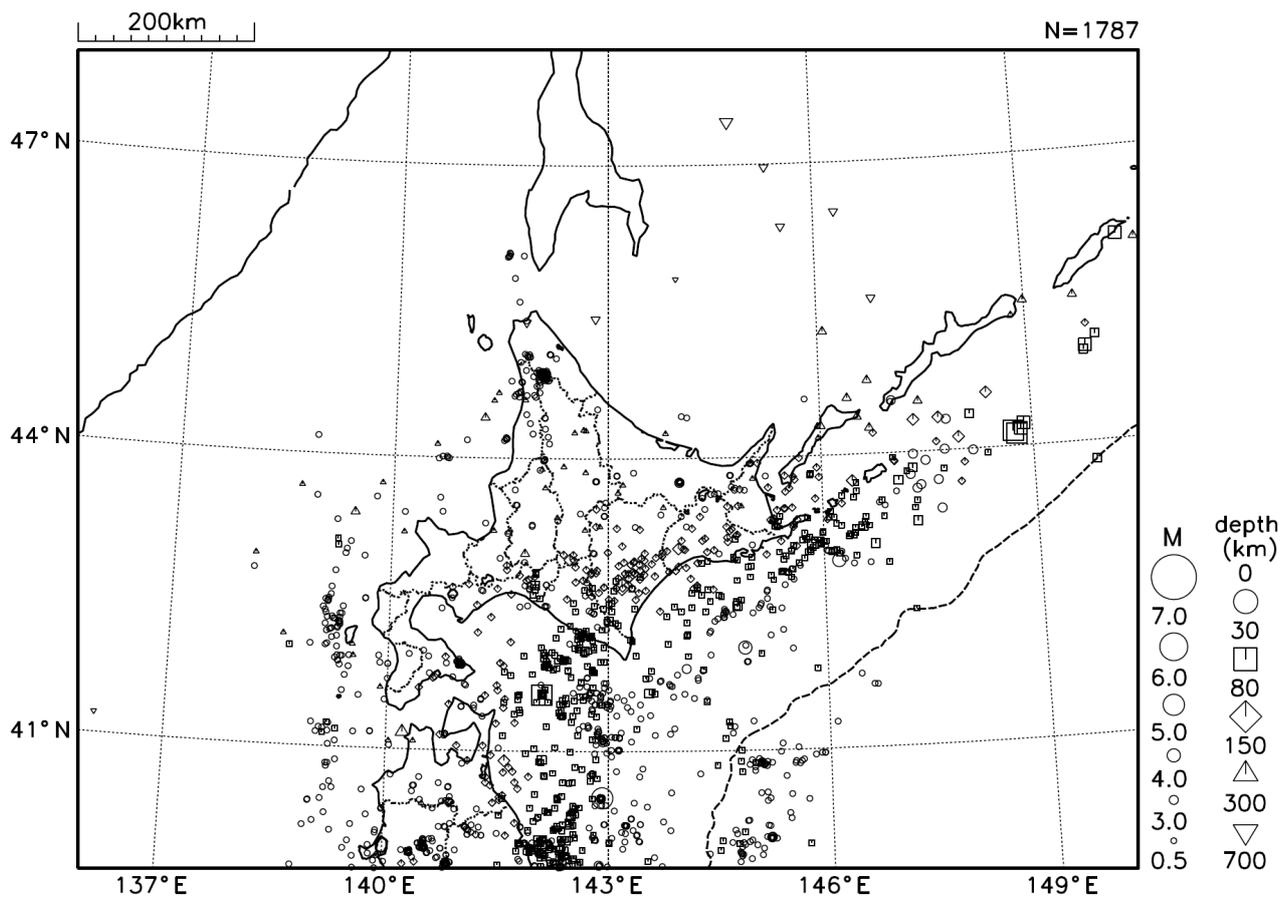


図4 北海道地方の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は25回（8月は46回）であった。  
9月中、特に目立った活動はなかった。

## ○東北地方の地震活動

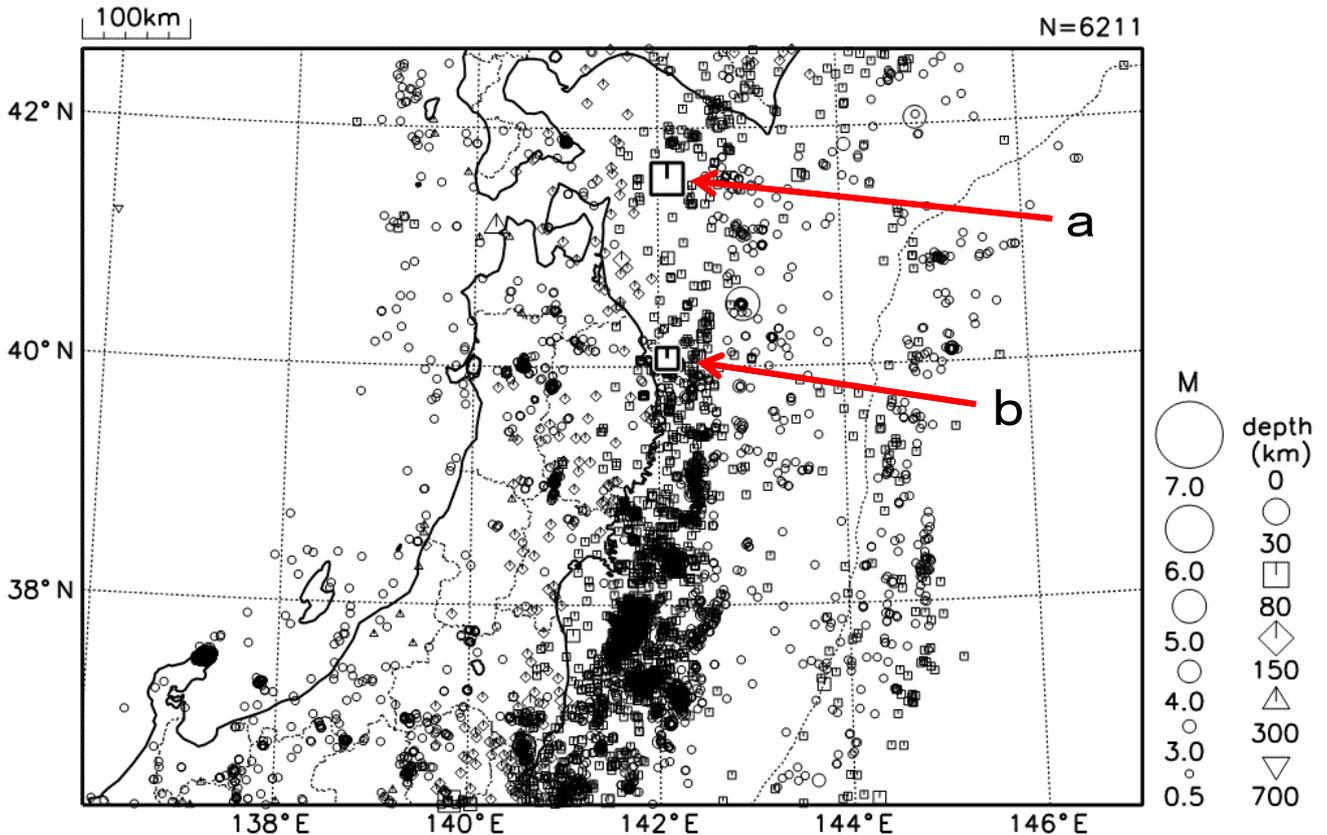


図6 東北地方の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、M $\geq$ 0.5）

### 〔概況〕

9月に東北地方で震度1以上を観測した地震は38回（8月は31回）であった。9月中の主な活動は次の通りである。

13日09時51分に青森県東方沖の深さ54kmでM5.1の地震（図6中のa）が発生し、北海道及び青森県で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県及び宮城県で震度2～1を観測した（p.7参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕である。

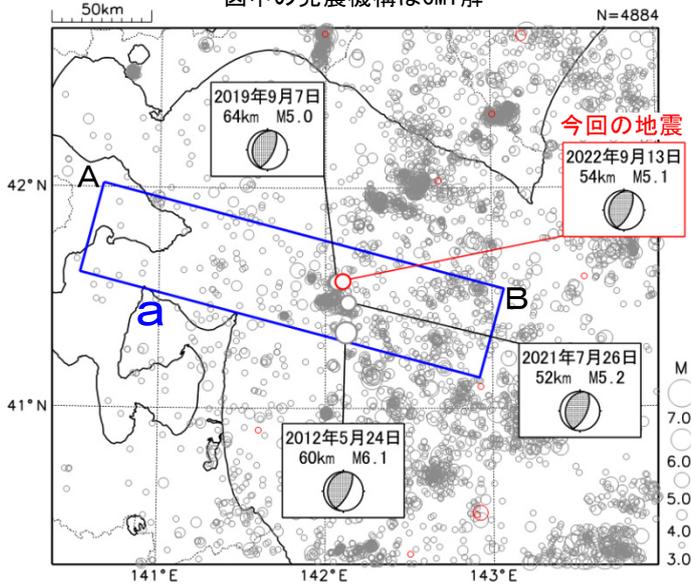
20日09時06分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震（図6中のb）が発生し、青森県階上町で震度4を観測したほか、青森県、岩手県及び宮城県で震度3～1を観測した（p.4、8参照）。

## 9月13日 青森県東方沖の地震

情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕である。

震央分布図

(1997年10月1日～2022年9月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )  
2022年9月に発生した地震を赤色で表示  
図中の発震機構はCMT解

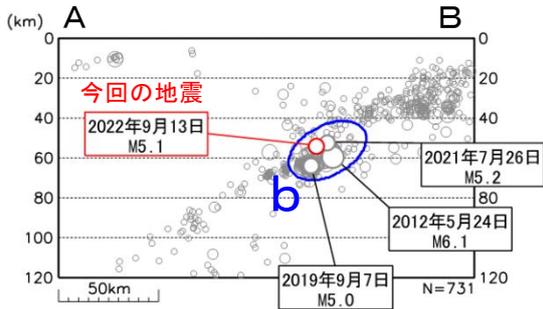


2022年9月13日09時51分に青森県東方沖の深さ54kmでM5.1の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

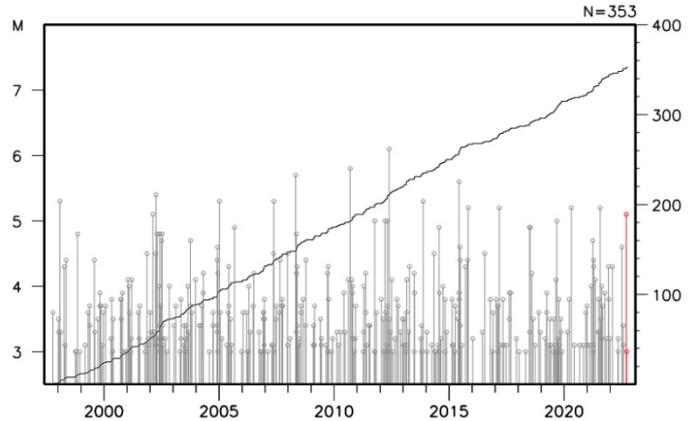
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2012年5月24日に発生したM6.1の地震 (最大震度5強) では、青森県で文教施設の一部分破損 (ガラス破損など) 10箇所などの被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。この中には、「昭和57年 (1982年) 浦河沖地震」 (M7.1、最大震度6) や「1968年十勝沖地震」の最大余震 (M7.5、最大震度5) も含まれている。

領域a内の断面図 (A-B投影)

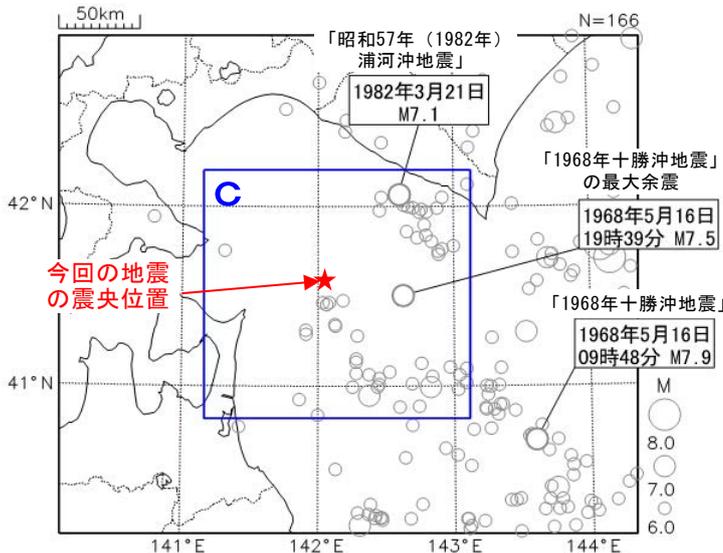


領域b内のM-T図及び回数積算図

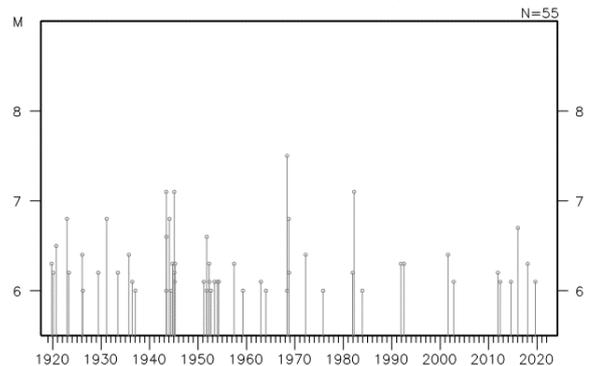


震央分布図

(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )

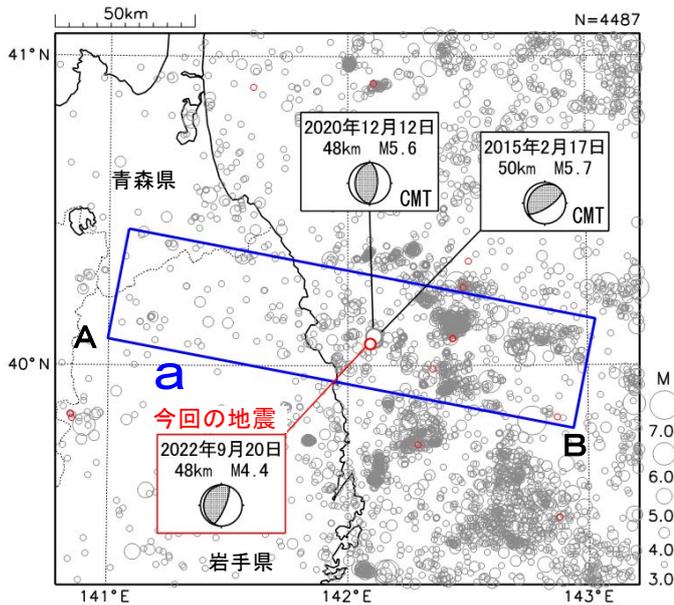


領域c内のM-T図



## 9月20日 岩手県沖の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2022年9月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )  
2022年9月の地震を赤色で表示



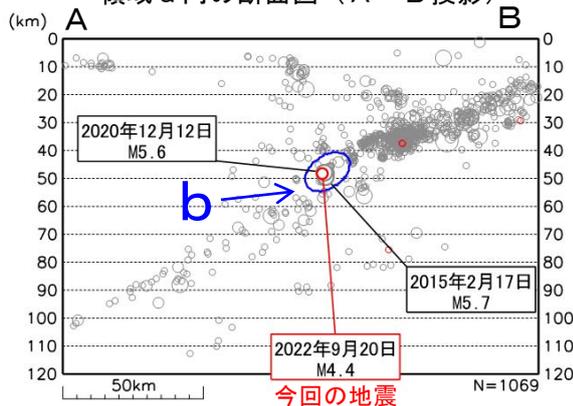
2022年9月20日09時06分に岩手県沖の深さ48kmで $M 4.4$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 4.0$ 以上の地震が時々発生しており、2015年2月17日には $M 5.7$ の地震（最大震度5強）、2020年12月12日には $M 5.6$ の地震（最大震度5弱）が発生した。

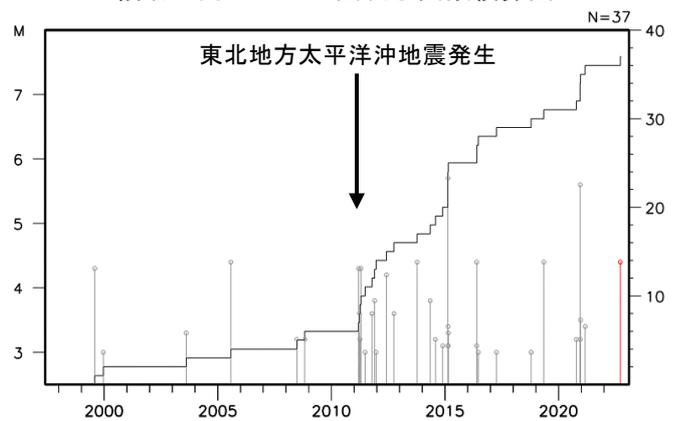
また、領域bでは、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震）の発生以降、地震の発生数が増加している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では $M 6.0$ 以上の地震が時々発生しており、1995年1月7日には「平成6年（1994年）三陸はるか沖地震」の最大余震である $M 7.2$ の地震（最大震度5）が発生した。

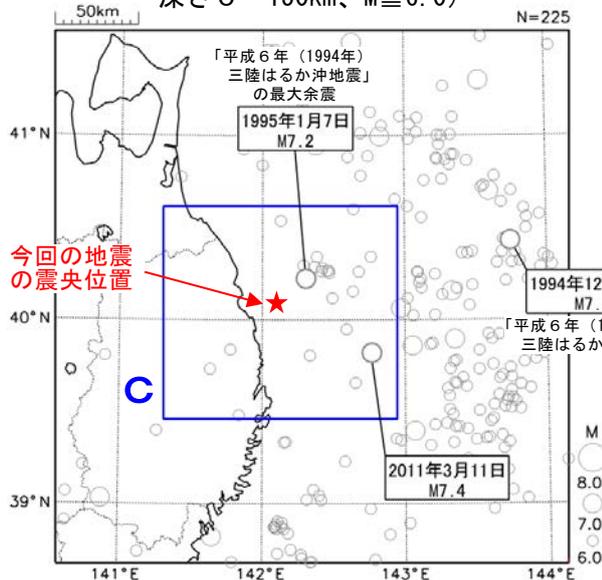
領域a内の断面図（A－B投影）



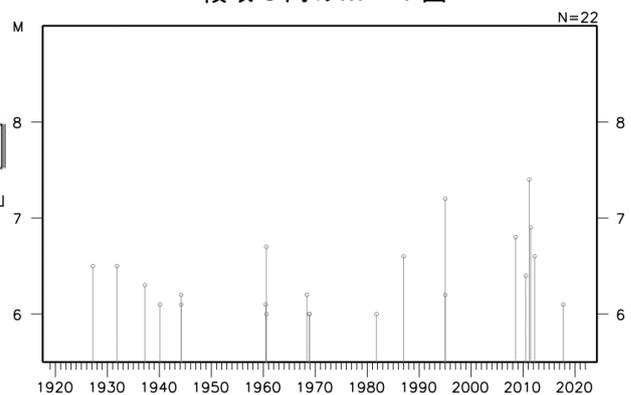
領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図  
(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )



領域c内のM－T図



## ○関東・中部地方の地震活動

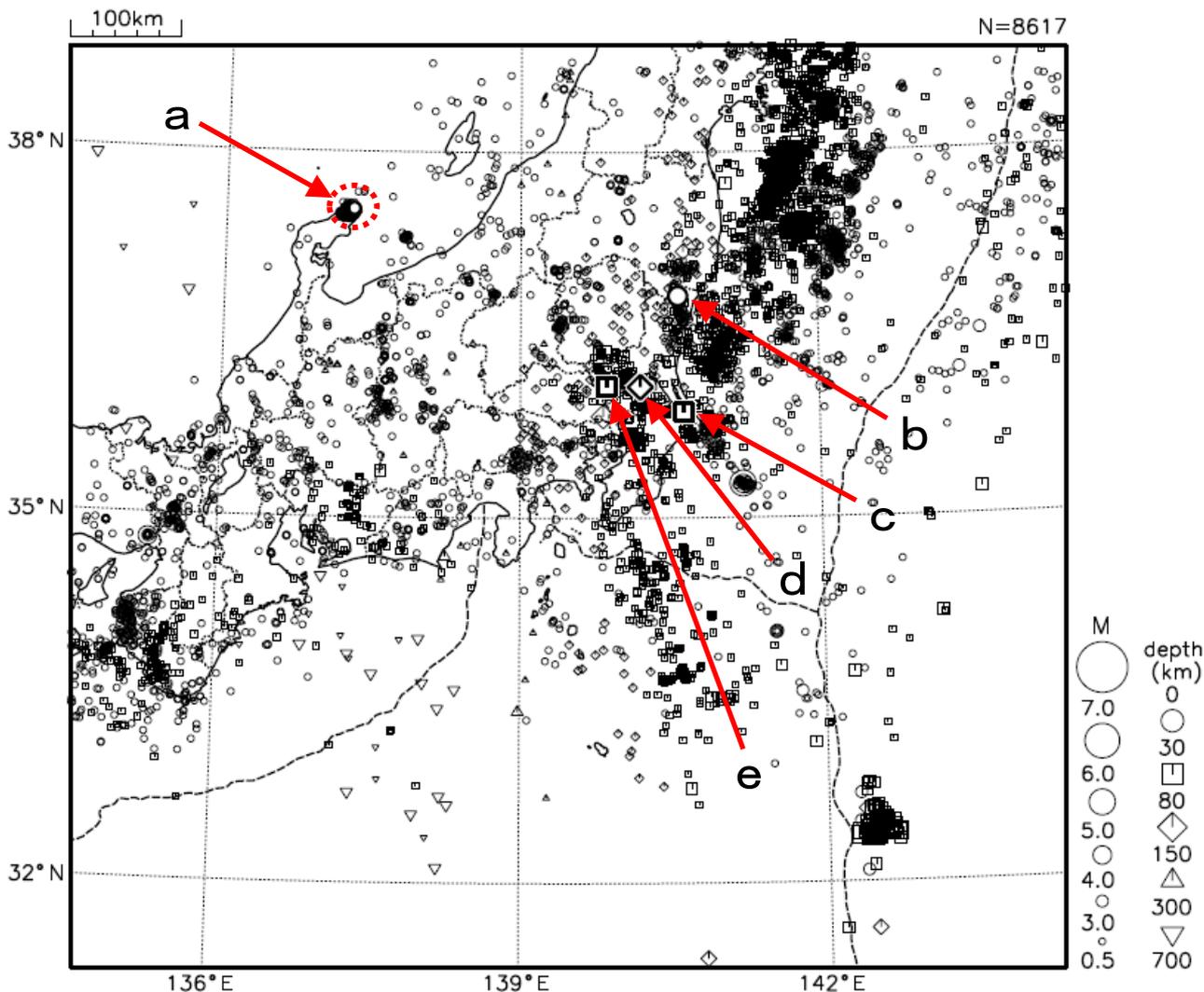


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、M $\geq$ 0.5）

### [概況]

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は54回（8月は47回）であった。9月中の主な活動は次の通りである。

石川県能登地方では9月中に震度1以上を観測した地震が16回（震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震を2回含む）発生した（図7中のa）。このうち最大規模の地震は、25日06時23分及び28日06時21分とともに深さ12kmで発生したM3.8の地震である。25日の地震では石川県珠洲市で震度3を観測したほか、石川県珠洲市及び能登町で震度2～1を観測し、また28日の地震では石川県珠洲市で震度2を観測したほか、石川県輪島市、珠洲市及び穴水町で震度1を観測した（p.10参照）。

9日18時54分に茨城県北部の深さ7kmでM4.5の地震（図7中のb）が発生し、茨城県で震度3を観測したほか、宮城県、福島県及び関東地方で震度2～1を観測した（p.11参照）。

18日11時09分に千葉県北東部の深さ51kmでM4.7の地震（図7中のc）が発生し、茨城県稲敷市及び千葉県香取市で震度3を観測したほか、福島県及び関東地方で震度2～1を観測した（p.12参照）。

23日09時53分に茨城県南部の深さ83kmでM4.7の地震（図7中のd）が発生し、栃木県及び群馬県で震度3を観測したほか、宮城県、福島県、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度2～1を観測した（p.13参照）。

30日14時58分に茨城県南部の深さ47kmでM4.4の地震（図7中のe）が発生し、栃木県及び群馬県で震度4を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した。（p.4、14参照）

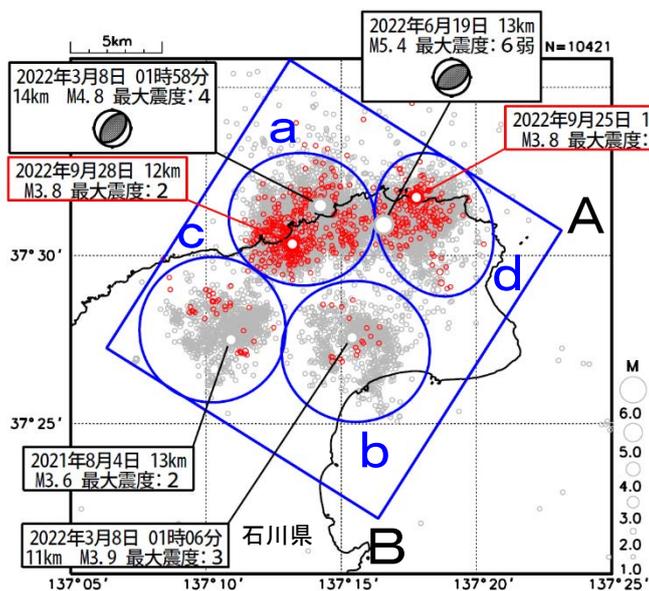
## 石川県能登地方の地震活動

### 震央分布図

(2020年12月1日～2022年9月30日、  
深さ0～25km、M $\geq$ 1.0)

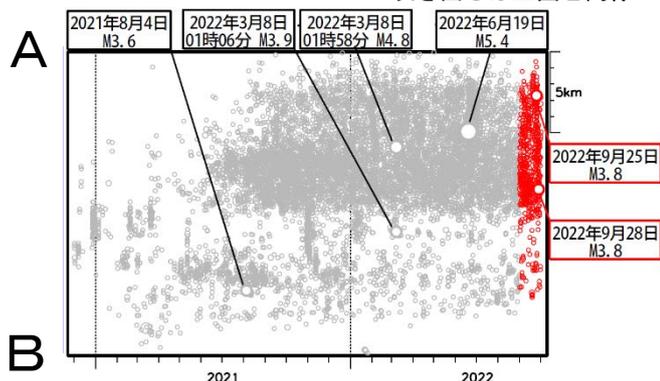
2022年9月の地震を赤色で表示、図中の発震機構はCMT解

黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震  
赤色の吹き出し：矩形内で2022年9月中の最大規模の地震

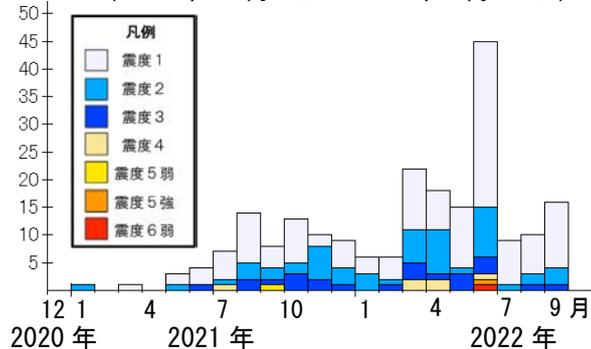


上図矩形内の時空間分布図（A-B投影）

吹き出しは上図と同様



矩形内の地震の月別震度別発生回数  
(2020年12月1日～2022年9月30日)



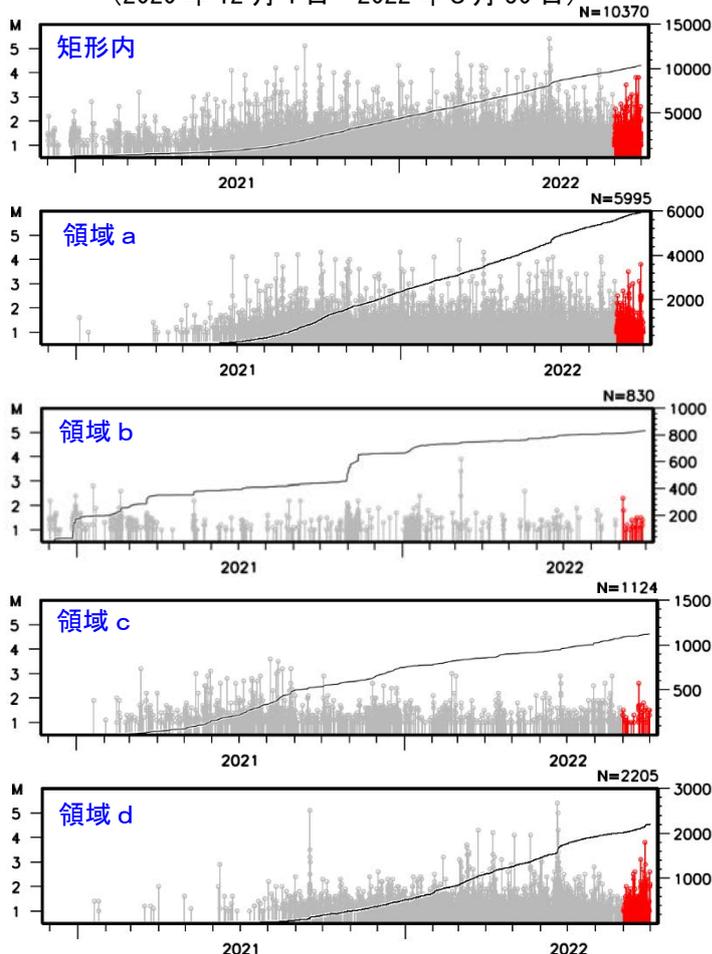
期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数							計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	
2020年12月1日 ～2022年8月31日	120	50	22	6	1	1	1	201
2022年9月1日～30日	12	3	1	0	0	0	0	16
計	132	53	23	6	1	1	1	217

石川県能登地方（矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年9月中もその傾向は継続している。2022年9月中の最大規模の地震は、25日に発生したM3.8の地震（最大震度3）及び28日に発生したM3.8の地震（最大震度2）である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022年6月19日に発生したM5.4の地震（最大震度6弱）である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後、2022年1月頃及び3月頃に一時的に活発になった。領域bに続き活発化した領域cの活動も、2021年9月以降鈍化傾向であるが、2021年12月にやや活発になった。一方、遅れて2021年半ば頃から活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は期間別・震度別の地震発生回数表のとおり。

左図矩形内及び領域a～d内の  
M-T図及び回数積算図  
(2020年12月1日～2022年9月30日)

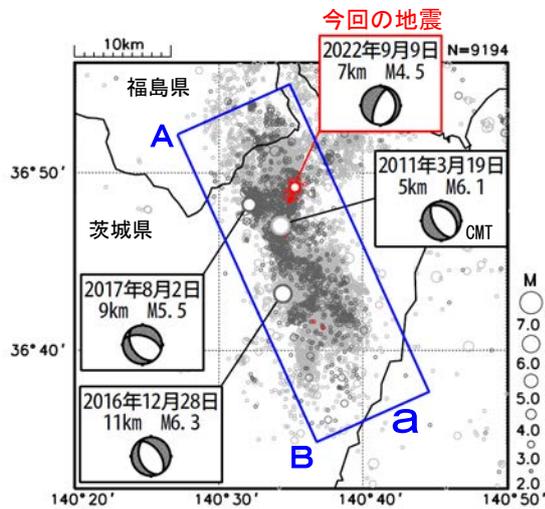


## 9月9日 茨城県北部の地震

### 震央分布図

(2011年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )

2016年12月27日までの地震を薄い○で表示  
2016年12月28日から2022年8月31日の地震を濃い○で表示  
2022年9月の地震を赤く表示



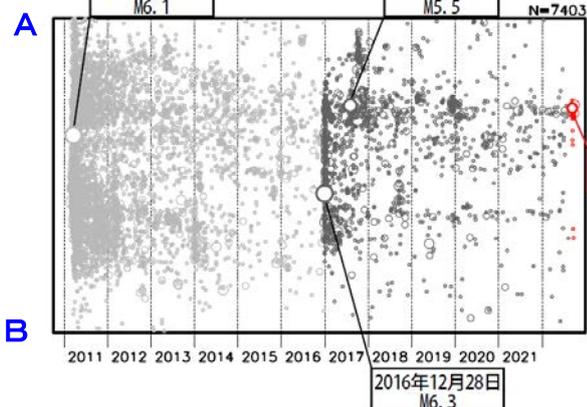
2022年9月9日18時54分に茨城県北部の深さ7kmでM4.5の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型である。また、この地震の震央付近では、9月25日にM4.2の地震 (最大震度2)、30日にM4.4の地震 (最大震度3) が発生した。

2011年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域a) では、M5.0以上の地震が時々発生している。2016年12月28日に発生したM6.3の地震 (最大震度6弱) では、茨城県で軽傷者2人、住家一部破損5棟などの被害を生じた (総務省消防庁による)。

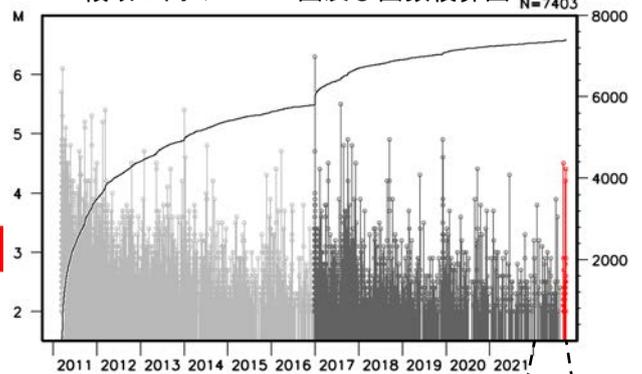
1997年10月以降の活動をみると、福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内 (領域b) では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011年4月11日に発生したM7.0の地震 (最大震度6弱) では、死者4人などの被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。この活発な地震活動は徐々に減衰しつつも継続している。

### 領域a内の時空間分布図 (A-B投影)

(2011年1月1日～2022年9月30日)



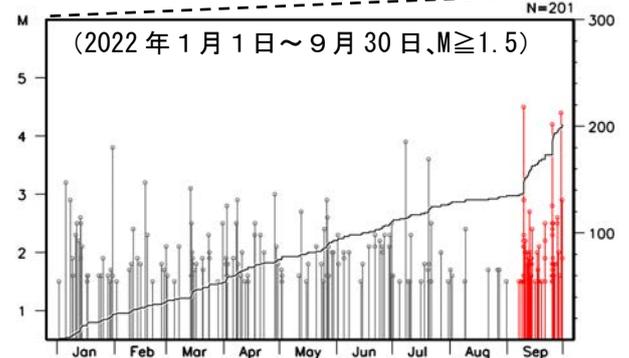
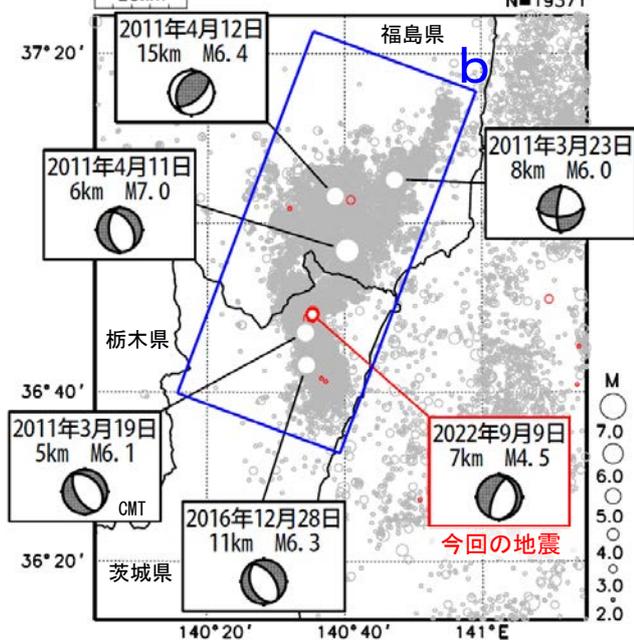
### 領域a内のM-T図及び回数積算図



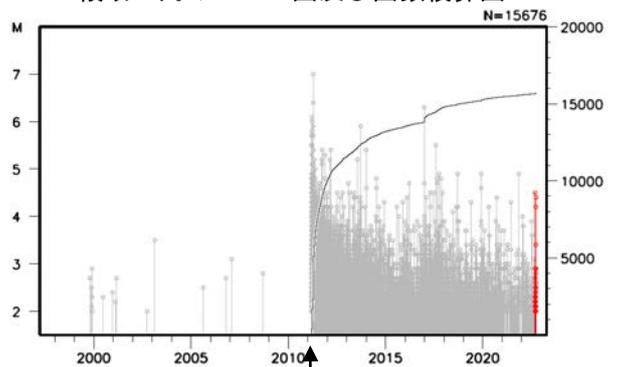
### 震央分布図

(1997年10月1日～2022年9月30日、  
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ )

2022年9月の地震を赤く表示



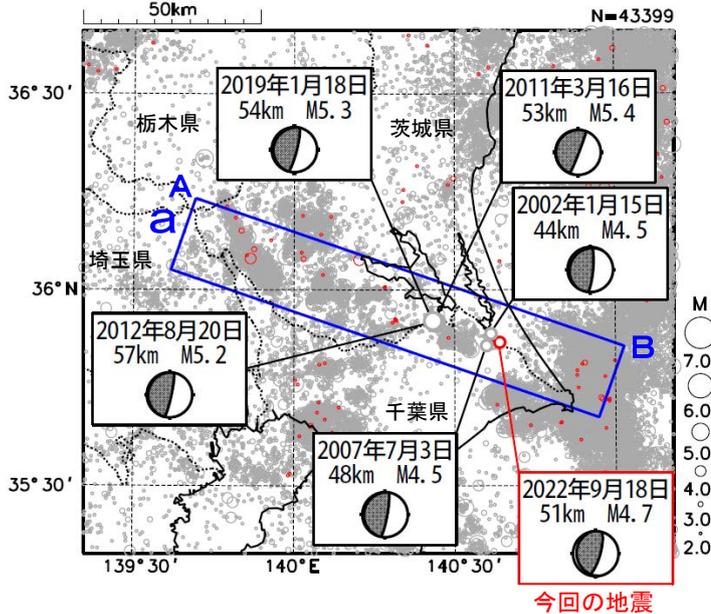
### 領域b内のM-T図及び回数積算図



東北地方太平洋沖地震発生

## 9月18日 千葉県北東部の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2022年9月30日、  
深さ0～120km、M≥2.0)  
2022年9月の地震を赤く表示

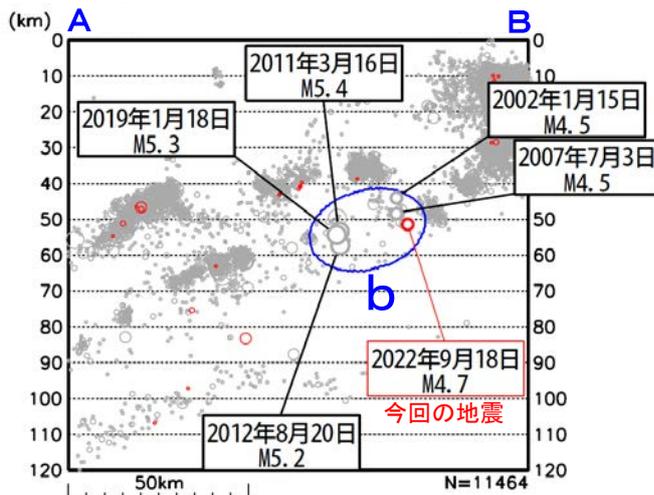


2022年9月18日11時09分に千葉県北東部の深さ51kmでM4.7の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

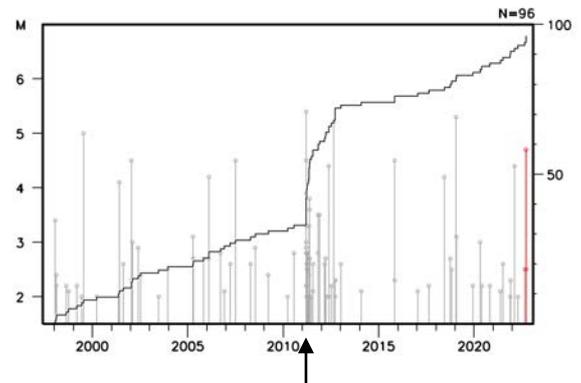
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5程度の地震が時々発生している。「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、東北地方太平洋沖地震) の発生後に地震活動が増加し、2011年3月16日にM5.4の地震 (最大震度4) が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。1956年9月30日に発生したM6.3の地震では、負傷者4人などの被害を生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内の断面図 (A-B投影)

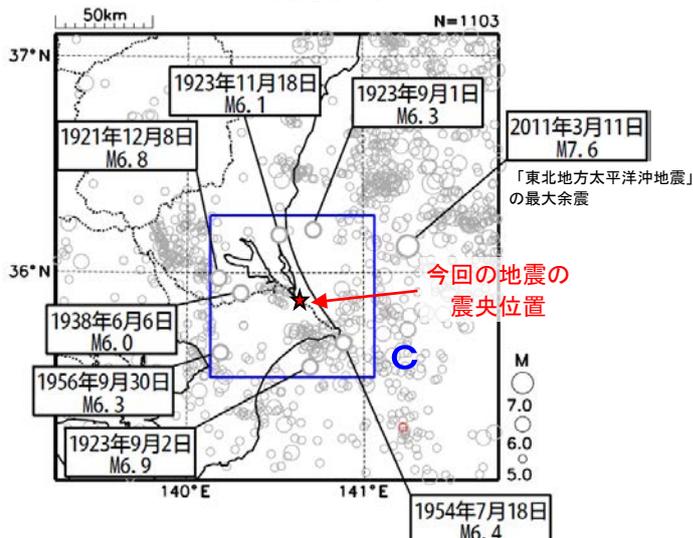


領域b内のM-T図及び回数積算図

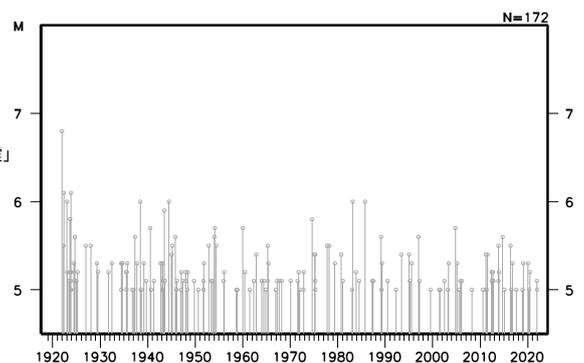


東北地方太平洋沖地震発生

震央分布図  
(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～150km、M≥5.0)  
2022年9月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図

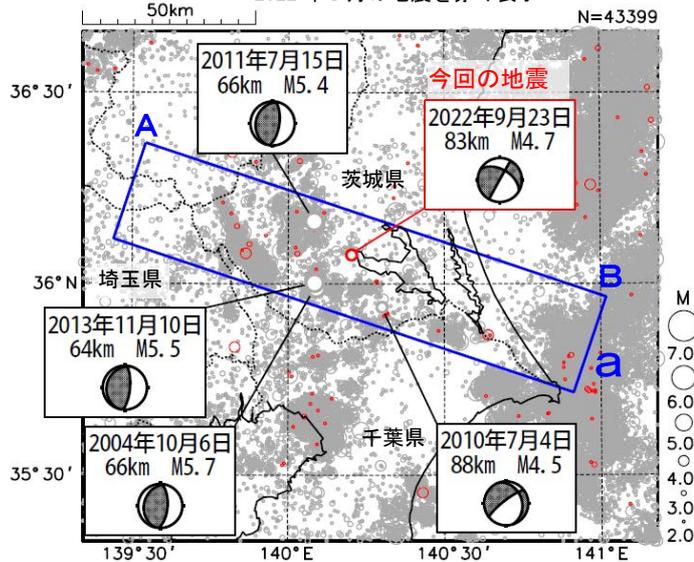


## 9月23日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2022年9月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$ )

2022年9月の地震を赤く表示

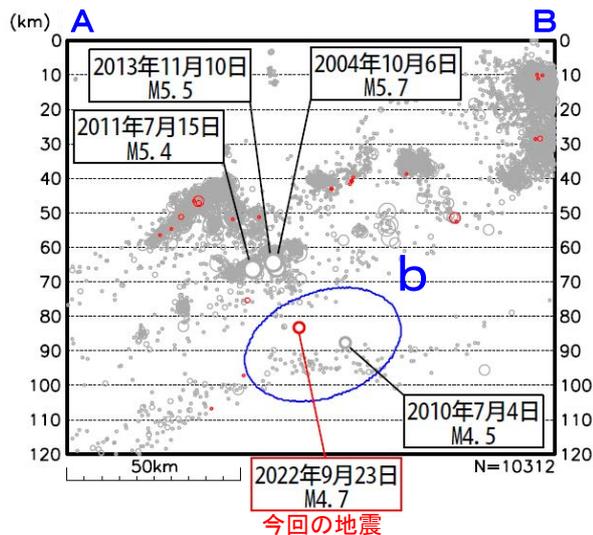


2022年9月23日09時53分に茨城県南部の深さ83kmで $M 4.7$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

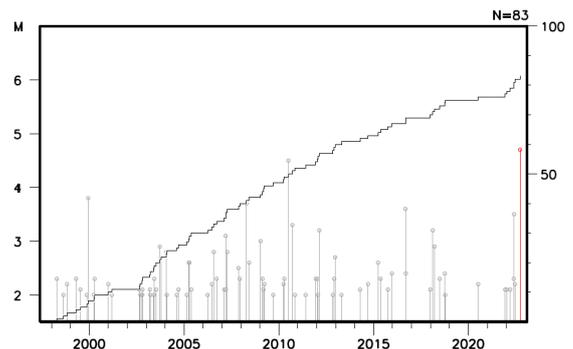
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 3.0$ 以上の地震が時々発生している。2010年7月4日には $M 4.5$ の地震（最大震度3）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。1923年1月14日に発生した $M 6.0$ の地震では、負傷者1人などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内の断面図（A－B投影）



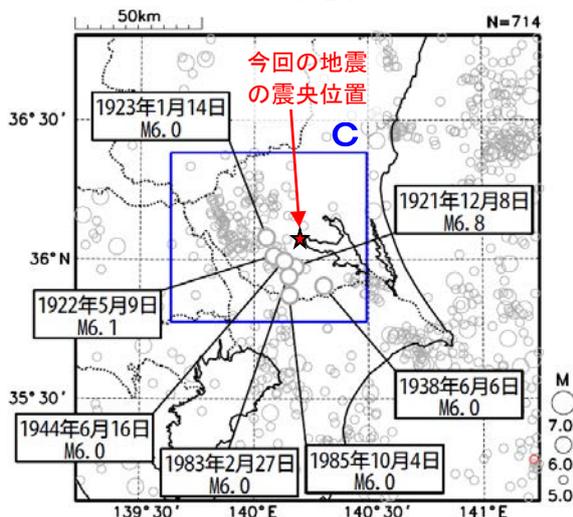
領域b内のM－T図及び回数積算図



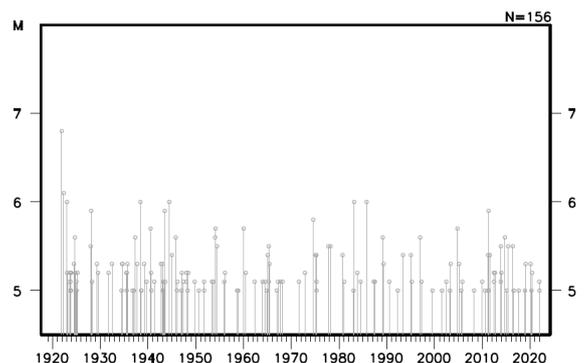
震央分布図

(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )

2022年9月の地震を赤く表示



領域c内のM－T図

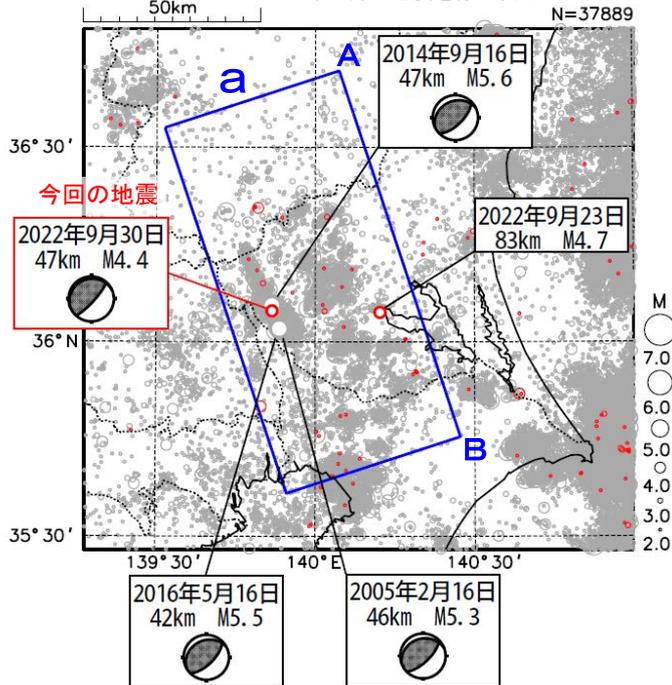


## 9月30日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2022年9月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$ )

2022年9月の地震を赤く表示

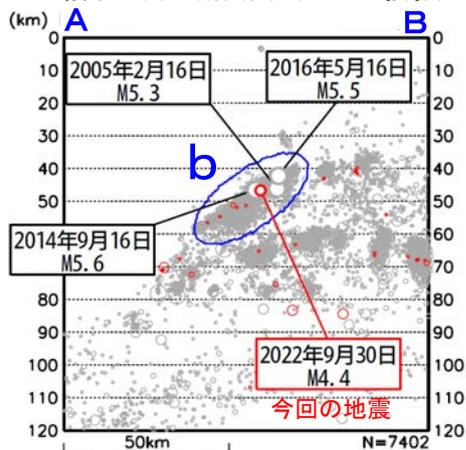


2022年9月30日14時58分に茨城県南部の深さ47kmで $M 4.4$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

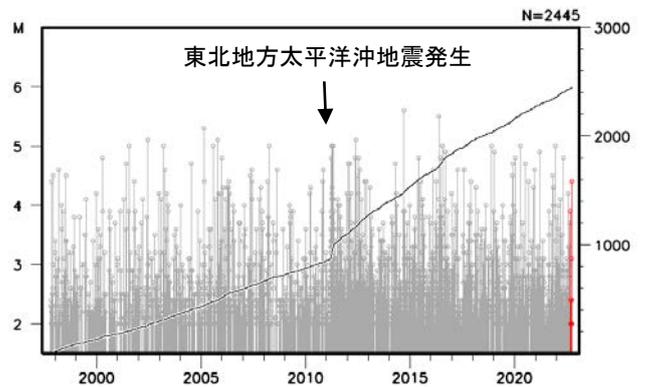
1997年10月以降の活動をみると、この地震の震源付近 (領域b) は活動が活発な領域で、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動がより活発になった。2014年9月16日に $M 5.6$ の地震 (最大震度5弱) が発生し、負傷者10人、住家一部破損1,060棟などの被害を生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。1923年1月14日に発生した $M 6.0$ の地震では、負傷者1人などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内の断面図 (A-B投影)



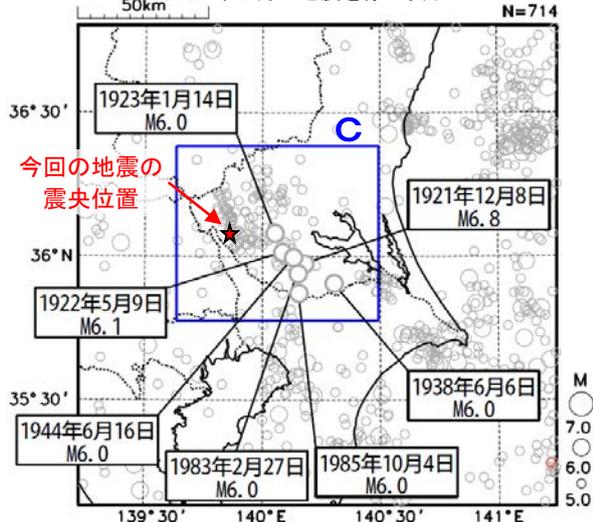
領域b内のM-T図及び回数積算図



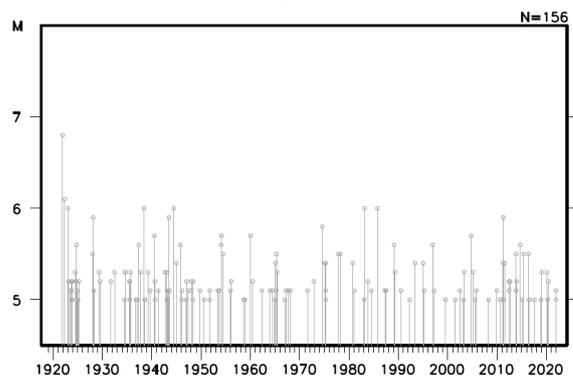
震央分布図

(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )

2022年9月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図



## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

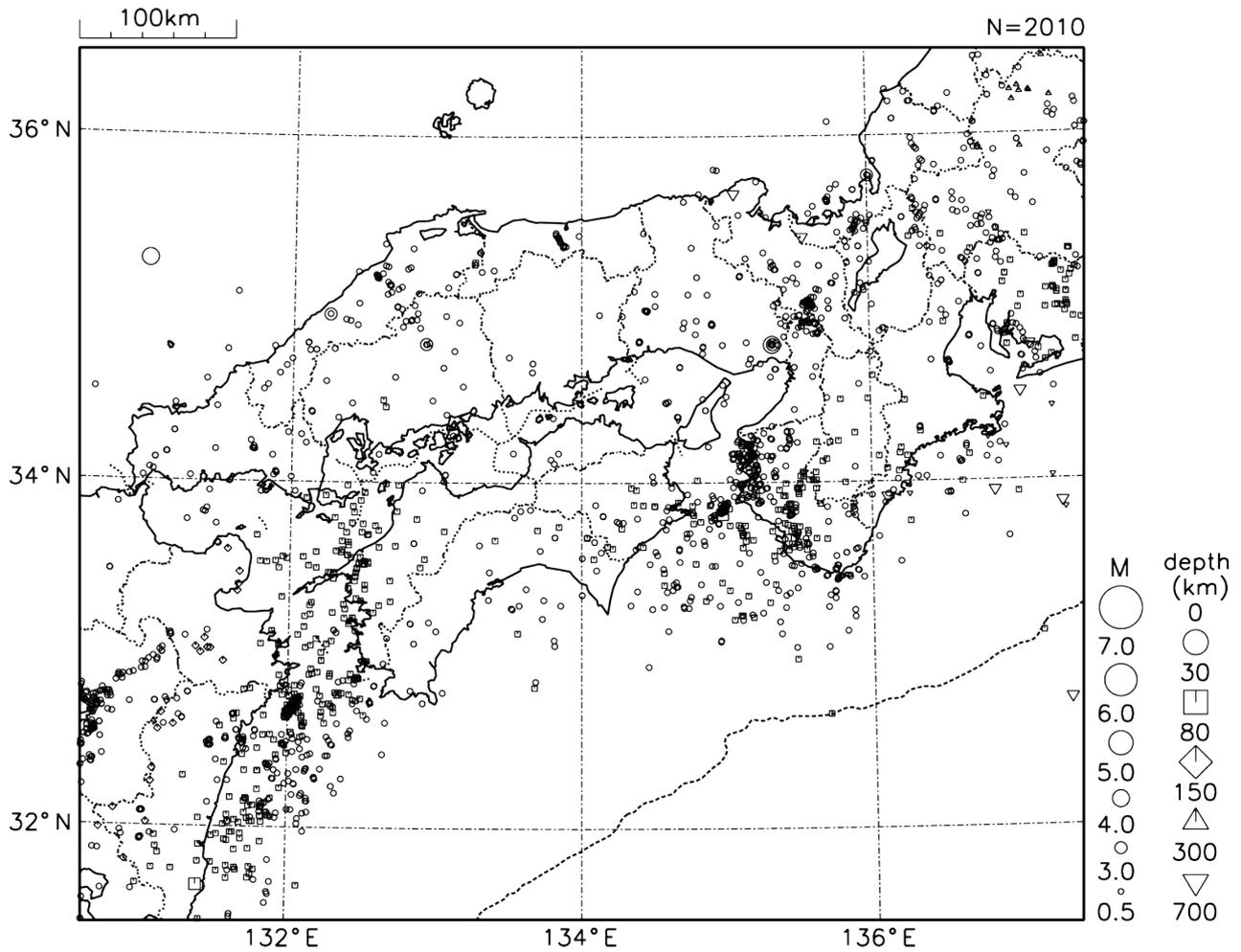


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は8回（8月は16回）であった。9月中、特に目立った活動はなかった。

## ○九州地方の地震活動

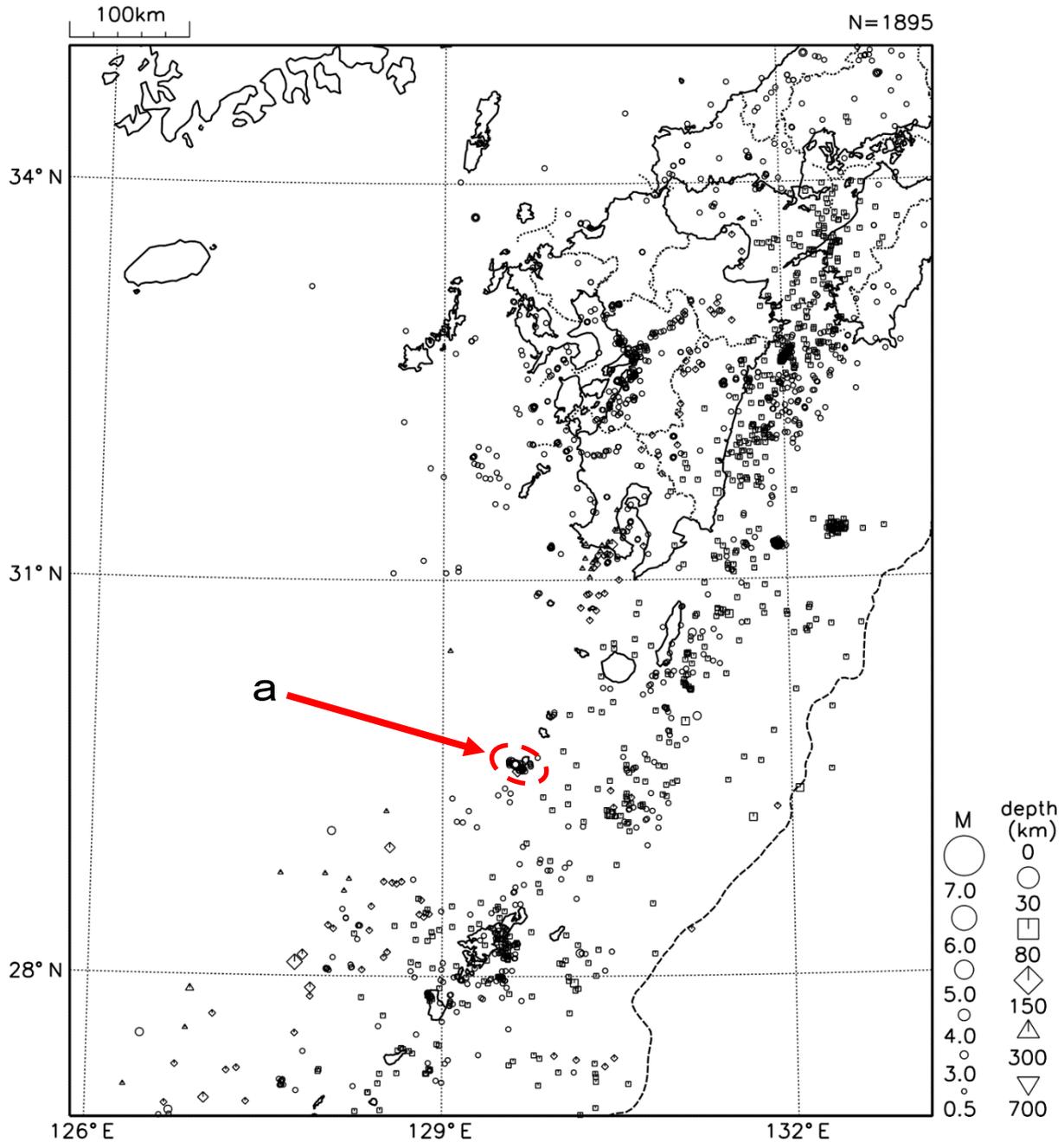


図9 九州地方の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

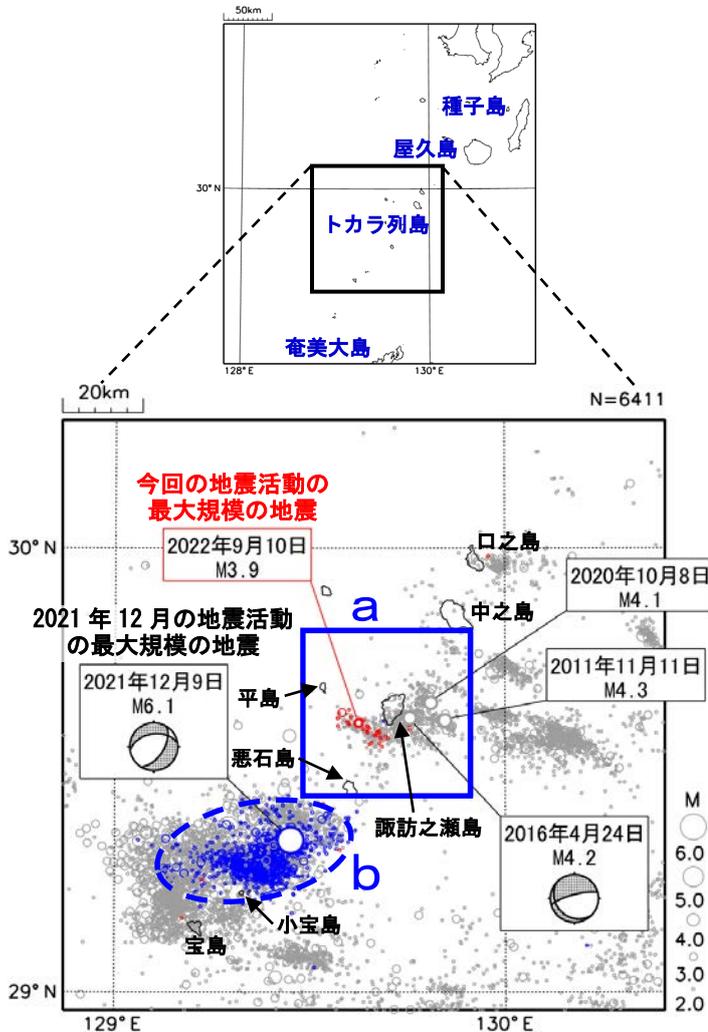
### [概況]

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は31回（8月は19回）であった。9月中の主な活動は次の通りである。

9月中にトカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近、図9中のa）で震度1以上を観測した地震が16回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）発生した。このうち最大規模の地震は、10日11時35分に発生したM3.9の地震で、鹿児島県十島村（平島）で震度3を観測したほか、トカラ列島で震度2～1を観測した（p.17、18参照）。

## トカラ列島近海の地震活動（平島・諏訪之瀬島付近）

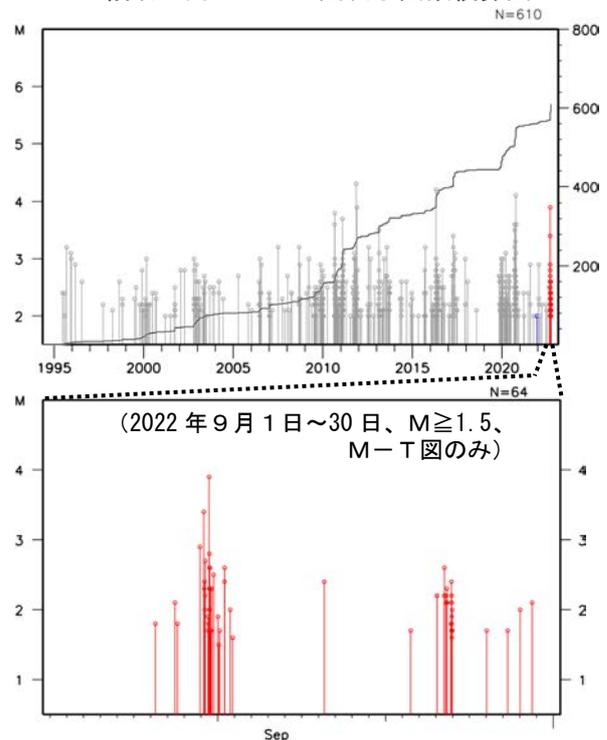
震央分布図  
 (1994年10月1日～2022年9月30日、  
 深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ )  
 2021年12月の地震を青色○で表示  
 2022年9月の地震を赤色○で表示  
 図中の発震機構はCMT解



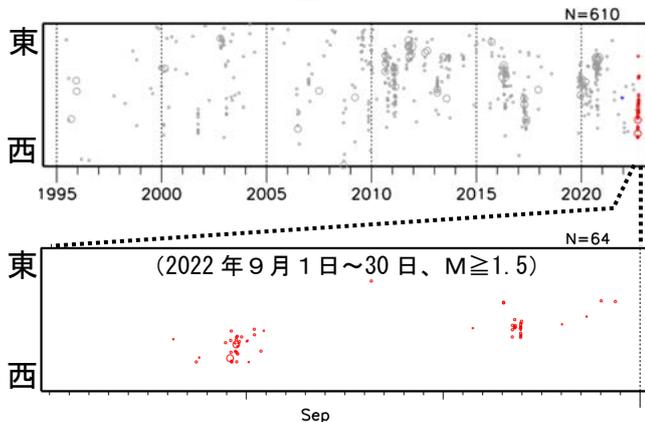
トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）では、2022年9月に震度1以上を観測した地震が16回（震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）発生した。このうち最大規模の地震は、10日11時35分に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。今回の地震活動は陸のプレート内で発生した。なお、9月26日から諏訪之瀬島では噴火活動が活発化した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。直近は、2020年9月から2020年10月にかけての活動で、震度1以上を観測した地震が14回（最大震度3：2回、最大震度2：5回、最大震度1：7回）発生した。また、今回の地震活動域の南西の領域（領域b）では、2021年12月に地震活動が活発となり震度1以上を観測する地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）で、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

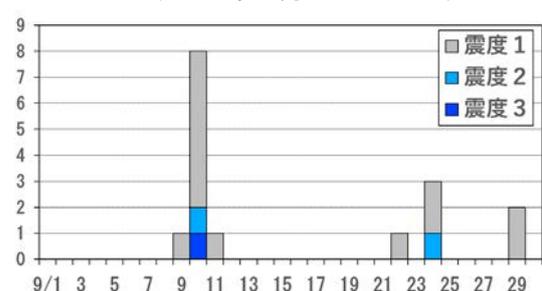
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内の時空間分布図（東西投影）



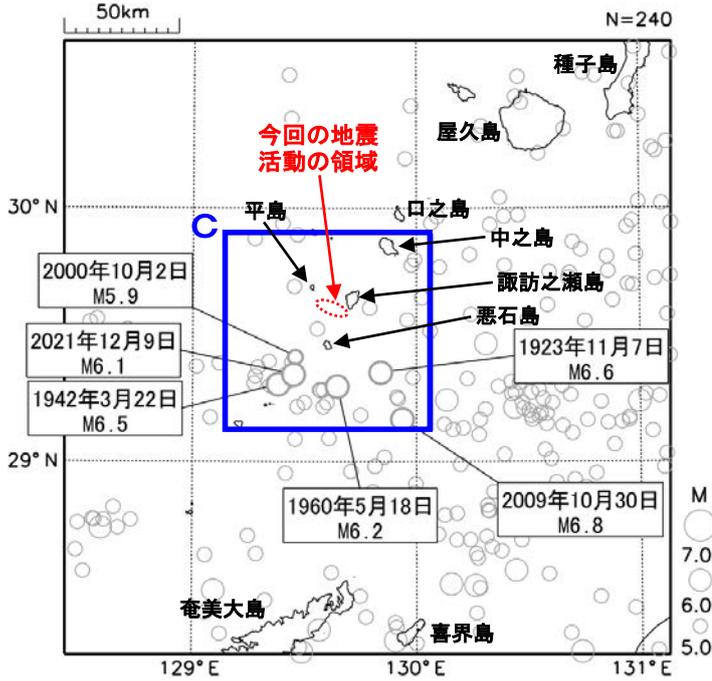
震度1以上の日別最大震度別地震回数図  
 (回) (2022年9月1日～30日)



震央分布図

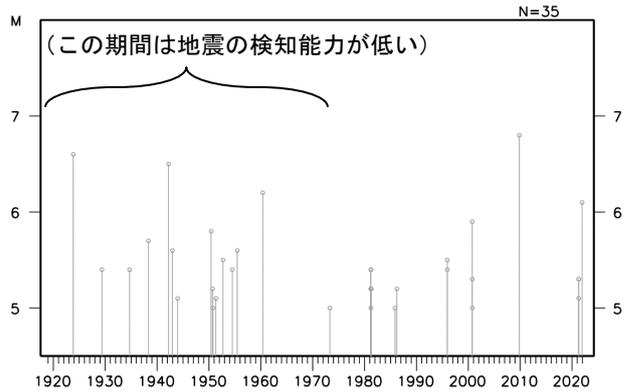
(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )

M6.0以上の地震と2000年10月2日の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）で水道管破裂などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。また、2009年10月30日に発生したM6.8の地震では、枕崎で18cm、奄美市小湊で11cmの津波を観測した。

領域c内のM-T図



## ○沖縄地方の地震活動

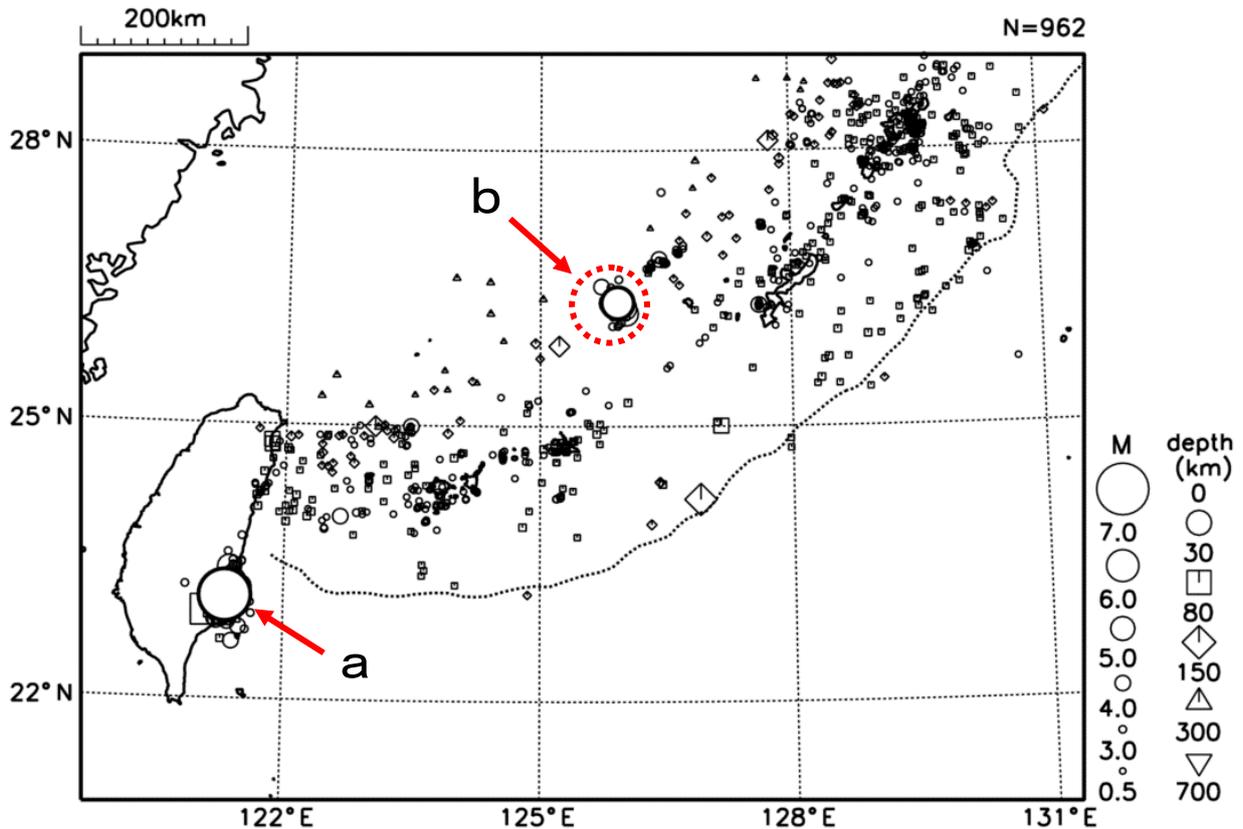


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

9月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は13回（8月は9回）であった。9月中の主な活動は次の通りである。

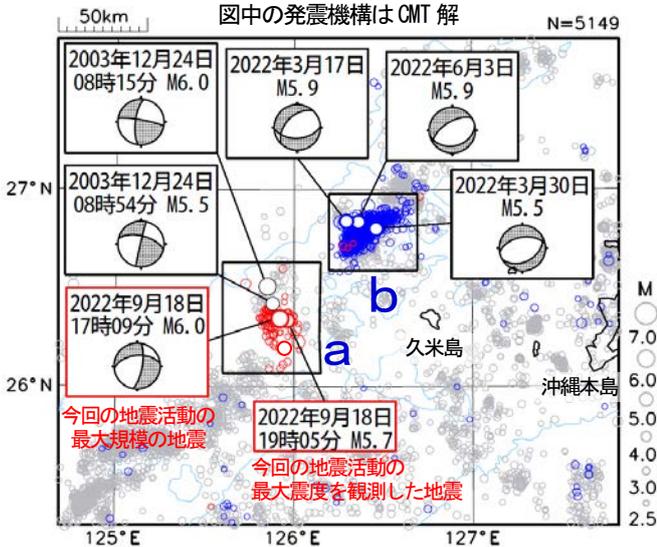
18日15時44分に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震（図10中のa）が発生し、沖縄県八重山地方で震度1を観測した（p. 58～61参照）。

18日17時09分に沖縄本島北西沖（久米島の西約80km）でM6.0の地震（図10中のb）が発生し、久米島から沖縄本島にかけて震度2～1を観測した。また、この地震の震央付近では、同日19時05分にM5.7の地震が発生し、久米島町で震度3を観測したほか、久米島から渡名喜島にかけて震度2～1を観測した（p. 20参照）。

# 9月18日 沖縄本島北西沖の地震（久米島の西約80kmの地震活動）

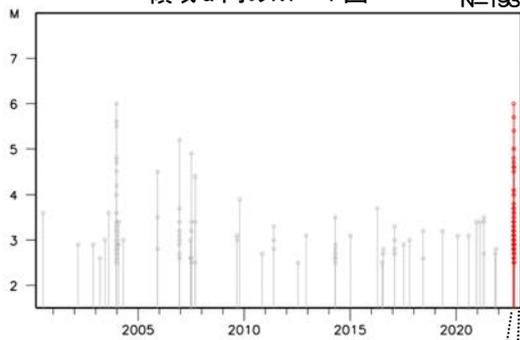
震央分布図

(2000年7月1日～2022年9月30日、  
深さ0km～60km、 $M \geq 2.5$ )  
2022年1月30日以降の地震を青色で表示  
2022年9月12日以降の地震を赤色で表示  
図中の発震機構はCMT解

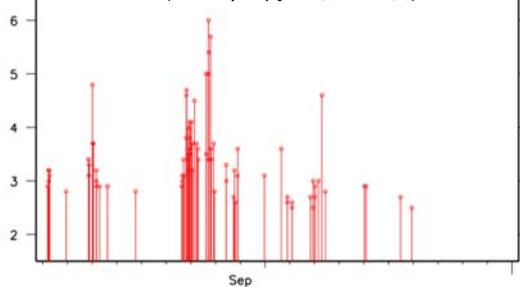


図中の水色の等値線は水深1500mを示す。

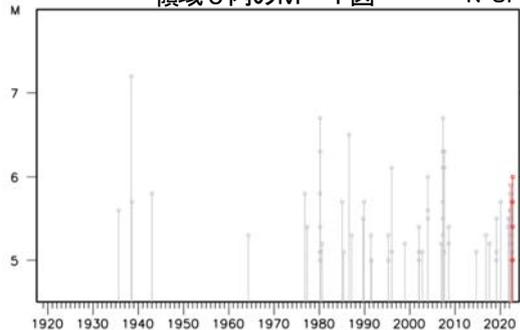
領域a内のM-T図



(2022年9月12日～30日)



領域c内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

2022年9月18日17時09分に沖縄本島北西沖でM6.0の地震（最大震度2）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。また、この地震の震央付近（領域a）では、同日19時05分にM5.7の地震（最大震度3）が発生した。領域aでは、9月14日から30日までに震度1以上を観測する地震が8回（震度3：1回、震度2：1回、震度1：6回）発生した。この地震活動は、沖縄トラフの活動で陸のプレート内で発生した。

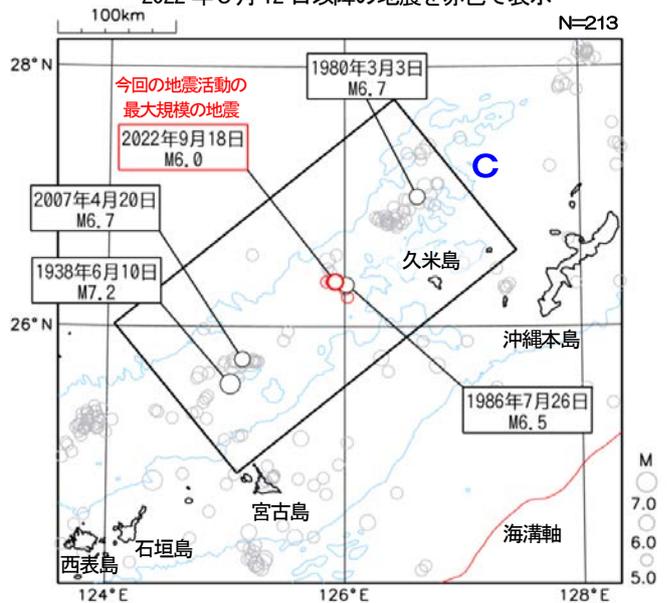
2000年7月以降の活動をみると、今回の震央付近（領域a）ではM5.0以上を最大規模とした地震活動が時々みられる。2003年12月24日の活動（最大規模M6.0、最大震度2）は、当日中にほぼ収まった。

また、領域bでは2022年1月30日から地震活動が活発になり、9月30日までに震度1以上を観測する地震が67回発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM6.0以上の地震が時々発生している。そのうち、1938年6月10日に発生したM7.2の地震（最大震度4）では、宮古島平良港で1.5m程度の津波が目撃されており、栈橋の流出などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年9月30日、  
深さ0km～60km、 $M \geq 5.0$ )  
2022年9月12日以降の地震を赤色で表示



図中の水色の等値線は水深1500mを示す。

## ○その他の地域の地震活動

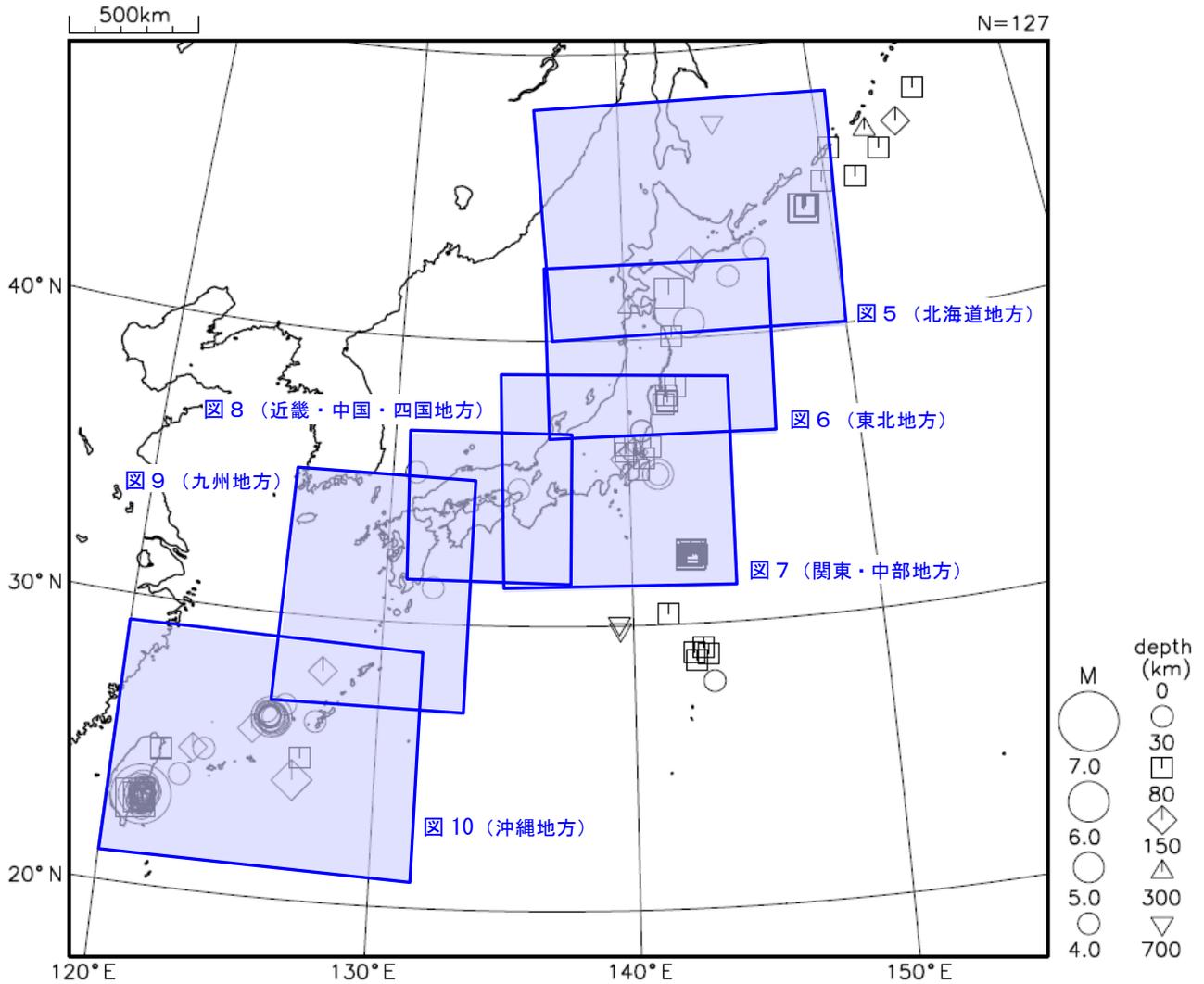


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年9月1日～9月30日、 $M \geq 4.0$ ）

### [概況]

9月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は4回であった（8月は1回）。

9月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

## ● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第60回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第438回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、令和4年10月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した<sup>(注)</sup>。これに関連する概要資料をp.24に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時<sup>(注)</sup>と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

### 1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関する現象)

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 四国中部から四国西部：9月1日から13日
- (2) 紀伊半島西部：9月28日から10月3日
- (3) 紀伊半島北部：9月30日から継続中

### 2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)から(3)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、収束したと見られます。加えて、2020年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2021年秋頃から停滞していましたが、2022年春頃からは停滞前の状態に戻りつつあるように見えます。

(長期的な地殻変動)

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)から(3)の深部低周波地震(微動)と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、紀伊水道周辺の長期的ゆっくりすべりは、すでに停止していると考えられます。また、日向灘南部の長期的ゆっくりすべりは、2021年秋頃から停滞していましたが、2022年春頃からは停滞前の状態に戻りつつあります。

これらの深部低周波地震(微動)、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

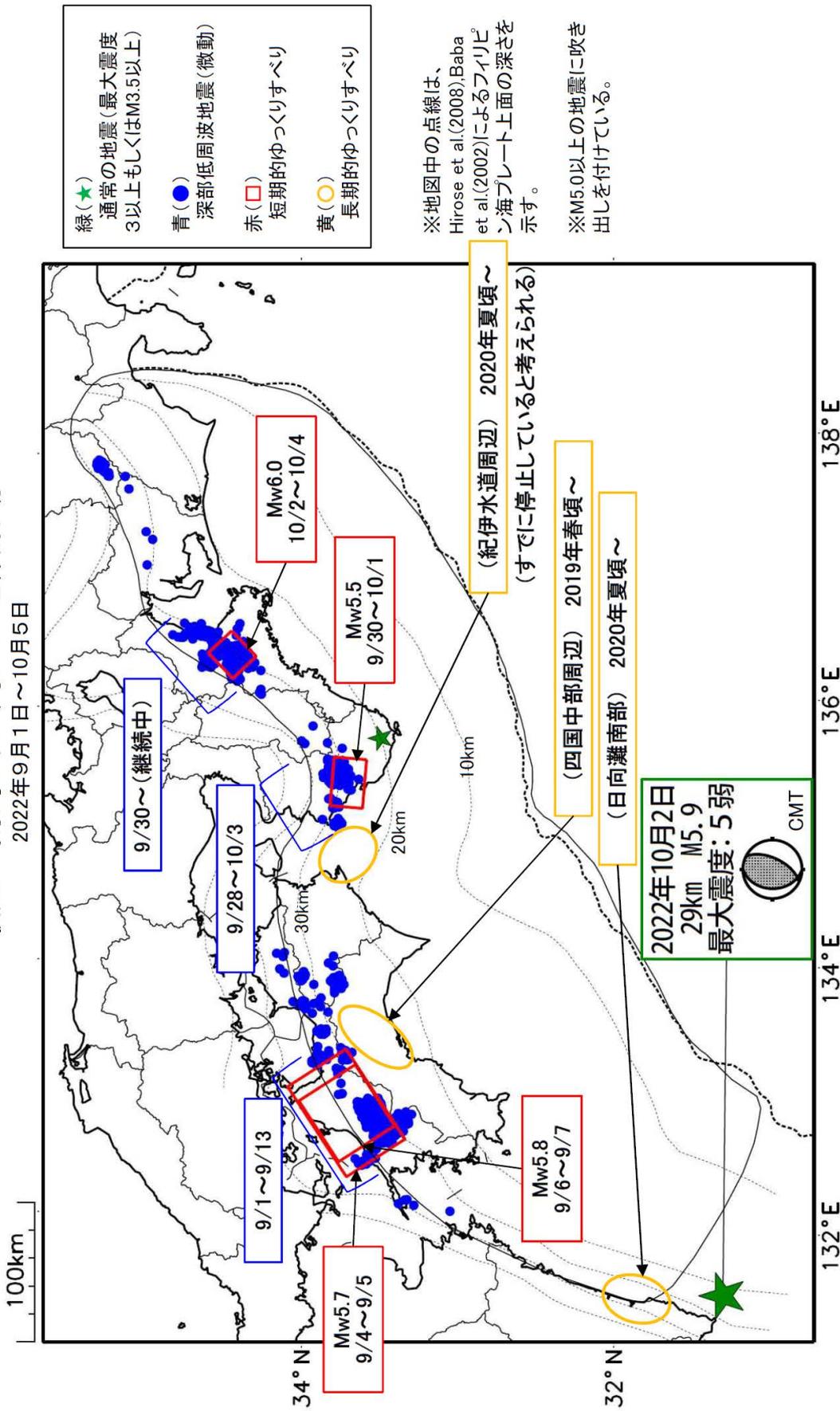
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年9月1日～10月5日



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり……………【紀伊半島北部、紀伊半島西部】気象庁の解析結果を示す。【四国中部から四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。  
 長期的ゆっくりすべり……………【紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和4年9月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和4年10月11日14時現在）。

口永良部島では、1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

諏訪之瀬島では、28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

表1 令和4年10月11日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、阿蘇山、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

**【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（9月1日～30日）**

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

**西之島【火口周辺警戒（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】**

気象衛星ひまわりの観測によると、10月1日(期間外)から噴火が確認されています。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**海徳海山【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、噴火は認められないものの、引き続き、変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

**噴火浅根【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】**

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

### 硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

### 福徳岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

2021年8月下旬以降、噴火は認められていません。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも2022年7月に変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性ががあります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

### 桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火が37回発生し、このうち23回が爆発<sup>1)</sup>でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,800mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

### 薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 口永良部島【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）←1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。】

口永良部島では、8月以降、新岳火口付近及び古岳付近の火山性地震はいずれも概ね少ない状態となり、その他の観測データにも火山活動の活発化を示す変化は認められないことから、新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、9月1日11時00分に、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

今期間、火山性地震は1日数回程度と概ね少ない状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、GNSS連続観測では、2021年5月以降、特段の変化は認められません。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

**諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕 ←28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ。**

御岳（おたけ）火口では、爆発が増加しており、噴火活動が活発化しています。

地殻変動観測では、2022年6月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。また、島の西側で火山性地震が増加しています。

諏訪之瀬島では、御岳火口中心から1kmを超え概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるとして判断し、28日22時50分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海徳海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山（新燃岳） （つづき）		2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

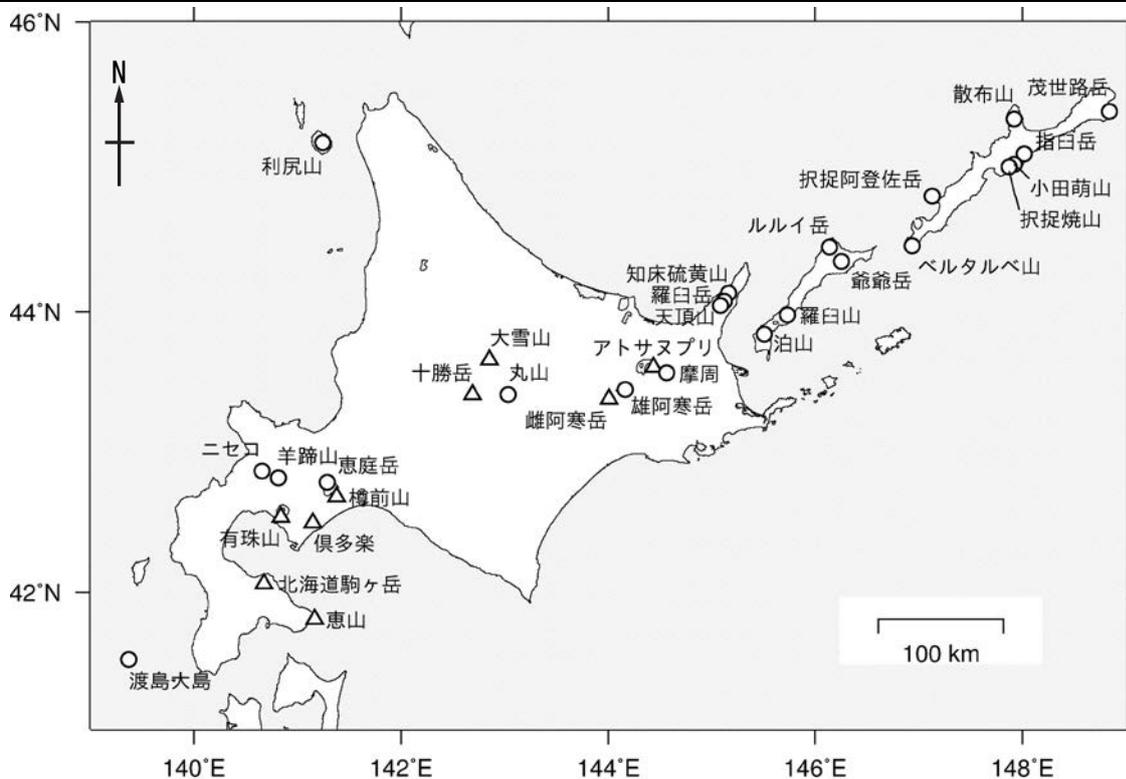
## ○ 北海道地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年9月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**丸山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

2006年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は2017年秋頃から停滞していましたが、2021年頃から一部のGNSS観測点で山体浅部の収縮傾向を示す変化が観測されています。一方、2018年以降は62-2火口付近の一時的な地震増加、微動発生や傾斜変動、62-2火口及びその周辺での噴煙・噴気の増加や温度上昇、微弱な火映が観測されるなど、浅部の活動は活発な状態が継続していますので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

**樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

**恵庭岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**羊蹄山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**ニセコ〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 東北地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年9月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

#### 各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**岩木山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**八甲田山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十和田**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田焼山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**岩手山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田駒ヶ岳**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち女岳<sup>めだけ</sup>付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。



**鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

**吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

5月頃から大穴火口浅部の緩やかな膨張と考えられる地殻変動がみられており、その他の観測データにも変化が認められています。火山活動がわずかに高まっている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

**安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**沼沢〔噴火予報（活火山であることに留意）〕**

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

# ○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

## 管内月間火山概況（令和4年9月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孺婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



\* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調なもの、2018年4月の活発化前に比べて高い状態が続いており、火山活動は、中長期的には活発な状態が継続していると考えられます。湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山体浅部を震源とする火山性地震が12日から13日にかけて一時的に増加しました。

噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しており、深部からのマグマ上昇と考えられる浅間山の西側での膨張を示す地殻変動は観測されておらず、火山活動の活発化を示す変化は認められていません。

浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられません。立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

### 焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

焼岳では、山頂付近の微小な地震は、少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気の状態に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

### 乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過し、地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

## 令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

ただし、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。  
地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

### 白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

### 伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

### 新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年に入り停滞傾向に変化していますが、火山活動は依然として徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

### 八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

気象衛星ひまわりの観測によると、10月1日(期間外)から噴火が確認されています。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

### 海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、引き続き、変色水が認められたことから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

### 噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

## 令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

### 硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS 連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

### 福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められていません。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも2022年7月に変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

### 高原山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 男体山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

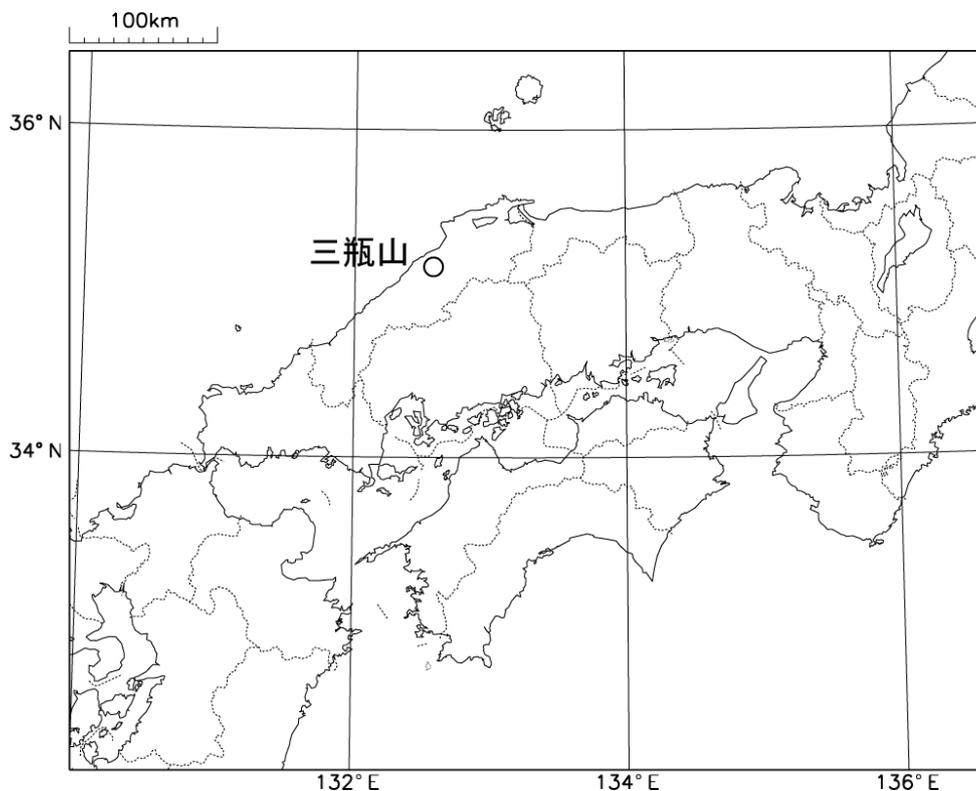
### 管内月間火山概況（令和4年9月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（9月30日現在）

##### 三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

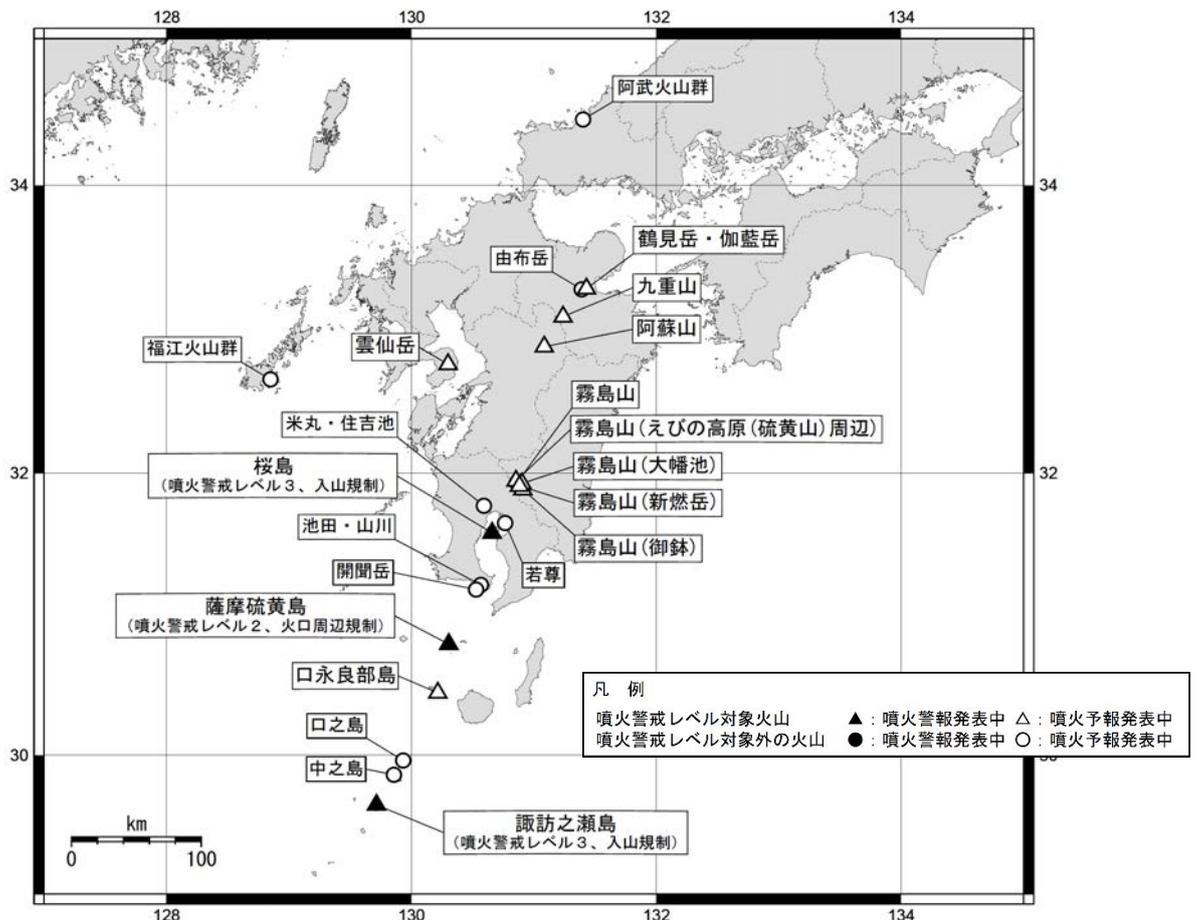
## ○ 九州地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年9月）

福岡管区气象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和4年9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_vact\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

口永良部島では、1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

諏訪之瀬島では、28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

### 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震<sup>1)</sup>が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

### 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

### 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は概ね小さい状態で経過しました。また火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態でした。

GNSS連続観測では、2021年9月頃からみられていた草千里付近の深部にあるマグマだまりの膨張を示すと考えられる基線の伸びは、同年12月頃から停滞しています。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

### 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は少ない状態で経過しています。また、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線長には特段の変化はみられていません。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

### 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ  
霧島山（新燃岳）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

GNSS 連続観測では、霧島山を挟む基線において、2021年12月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められましたが、7月頃から停滞しています。

火山活動は低下した状態であり噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち  
霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内のごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま  
桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火<sup>2)</sup>が37回発生し、このうち23回が爆発<sup>3)</sup>でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上2,800mまで上がりました。

広域のGNSS 連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま  
薩摩 硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま  
口永良部島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕 ←1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

口永良部島では、8月以降、新岳火口付近及び古岳付近の火山性地震はいずれも概ね少ない状態となり、その他の観測データにも火山活動の活発化を示す変化は認められないことから、新岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、9月1日11時00分に、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

今期間、火山性地震は1日数回程度と概ね少ない状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、GNSS 連続観測では、2021年5月以降、特段の変化は認められません。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）] ←28日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引上げ。

御岳（おたけ）火口では、爆発が増加しており、噴火活動が活発化しています。

地殻変動観測では、2022年6月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。また、島の西側で火山性地震が増加しています。

諏訪之瀬島では、御岳火口中心から1kmを超え概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるかと判断し、28日22時50分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

## ○ 沖縄地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年9月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄気象台地震火山課

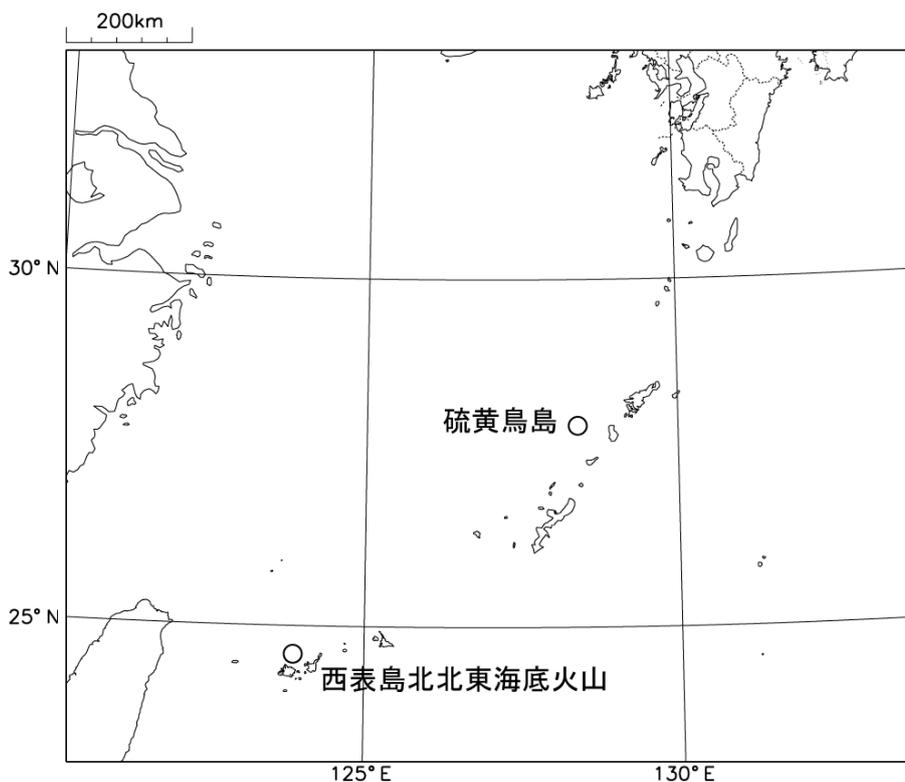
#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（9月30日現在）

##### 硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

##### 西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_vact\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和4年9月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第80号～88号	2日、5日、9日、12日、16日、19日、23日、26日、30日 16時00分	南岳山頂火口の噴火、爆発の発生、噴煙、火映、大きな噴石飛散の状況。現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放出量。火山性地震、微動の発生状況。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	10日 12時57分 21日 04時09分 23日 23時17分 30日 00時13分 12時05分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	10日 13時10分 21日 04時18分 23日 14時47分 17時36分 23日 23時27分 30日 00時30分 12時19分	噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第75号～80号	5日、12日、19日 16時00分 24日 14時20分 25日 16時00分 26日 16時10分	御岳火口の噴火、爆発の発生、噴煙、火映、大きな噴石飛散、降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。24日から25日にかけて火山性地震が増加し、26日は減少。
		解説情報(臨時) 第81号	28日 14時40分	御岳火口の噴火活動に高まりがみられる。26日から爆発が増加。噴火活動活発化の可能性。
		降灰予報(速報)	8日 20時17分 24日 18時26分 27日 22時02分 28日 00時20分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	8日 20時26分 24日 18時39分 27日 22時13分 28日 00時29分	噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	火口周辺警報	28日 22時50分	御岳火口で26日から爆発が増加。噴火活動が活発化。火口から概ね2kmの範囲に大きな噴石が達する可能性。
		解説情報 第82号～84号	28日 23時15分 29日 16時30分 30日 16時00分	御岳火口の噴火、爆発の発生、噴煙、大きな噴石飛散、降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。島の西側やや深部のマグマ蓄積状況。上空からの観測では特段変化なし。
		降灰予報(速報)	28日 22時55分 30日 18時16分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	28日 23時06分 30日 18時24分	噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第36号～39号	5日、12日、19日、26日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)		(前月から継続)	
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	噴火予報	1日 11時00分	警報解除。新岳火口周辺に影響する噴火の可能性は低下。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第38号	1日 11時10分	火山性地震は8月1日以降概ね少ない。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない。新岳火口周辺に影響する噴火の可能性は低下。
浅間山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1号～3号	12日 19時50分 13日、14日 16時00分	12日13時頃から13日にかけて山体浅部で火山性地震が増加。14日は減少。他のデータに特段の変化はない。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。口永良部島の発表は、1日8時で終了した。

## ● 世界の主な地震

令和4年（2022年）9月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

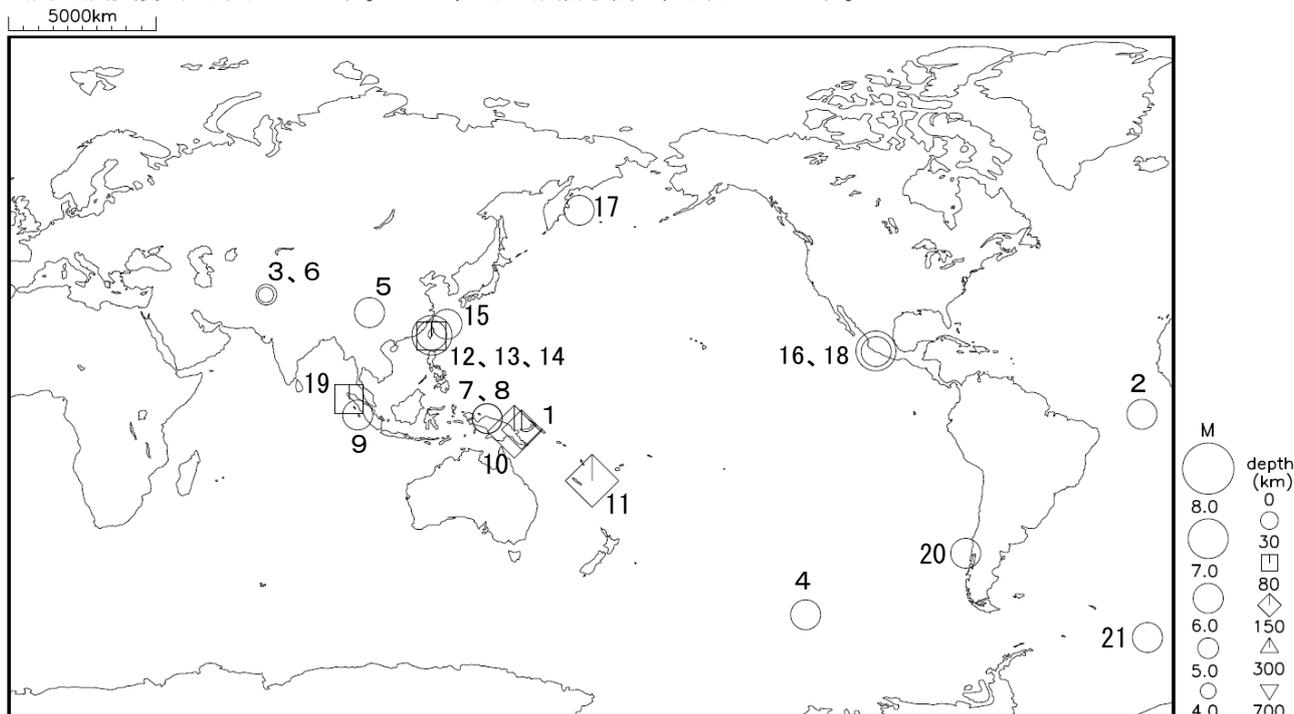


図1 令和4年（2022年）9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	09月03日07時39分	S 5° 39.0'	E148° 42.4'	126			6.1	バブアニューギニア、ニューブリテン			
2	09月04日18時42分	N 0° 56.0'	W 21° 42.9'	10			6.9	大西洋中央海嶺中部			
3	09月05日06時57分	N34° 39.9'	E 70° 43.0'	10			5.1	アフガニスタン南東部	少なくとも死者8人など		
4	09月05日08時57分	S56° 02.2'	W124° 28.6'	10			6.2	東太平洋海嶺南部			
5	09月05日13時52分	S29° 40.7'	E102° 14.1'	12			6.7 <sub>G</sub>	中国、スーチョワン（四川）省	少なくとも死者74人など		
6	09月05日20時57分	N34° 35.9'	E 70° 34.8'	10	4.6			アフガニスタン南東部			
7	09月10日08時31分	S 2° 14.7'	E138° 12.0'	18			6.2	インドネシア、イリアンジャヤ			
8	09月10日09時05分	S 2° 14.2'	E138° 10.9'	18			6.2	インドネシア、イリアンジャヤ			
9	09月11日08時10分	S 1° 08.9'	E 98° 39.2'	20			6.0	インドネシア、スマトラ南部	負傷者3人など		
10	09月11日08時47分	S 6° 17.6'	E146° 30.1'	116			(7.6)	バブアニューギニア、ニューギニア東部	死者12人など	○	○
11	09月14日20時04分	S21° 11.4'	E170° 15.9'	137			(7.0)	ローヤリティー諸島南東方			○
12	09月17日22時41分	N23° 06.9'	E121° 13.8'			6.6	(6.5)	台湾付近			○
13	09月17日23時45分	N22° 57.3'	E121° 06.4'			6.0	(5.5)	台湾付近			
14	09月18日15時44分	N23° 07.2'	E121° 19.1'	3		7.3	(7.0)	台湾付近	少なくとも死者1人など	○	
15	09月18日17時09分	N26° 20.6'	E125° 55.2'	8		6.0	(5.9)	沖縄本島北西沖			
16	09月20日03時05分	N18° 28.9'	W102° 59.9'	16			(7.6)	メキシコ、ミチョアカン州	死者2人など 津波観測0.79m（マンサニヨ）		○
17	09月21日03時23分	N55° 30.5'	E166° 19.4'	10			6.0	ロシア、コマンドル諸島			
18	09月22日15時16分	N18° 18.4'	W102° 55.3'	24			(6.8)	メキシコ、ミチョアカン州	死者2人など 津波観測0.09m（マンサニヨ）		○
19	09月24日05時52分	N 3° 48.2'	E 96° 01.9'	38			6.2	インドネシア、スマトラ北部			
20	09月24日07時53分	S41° 22.6'	W 75° 35.0'	10			6.1	チリ南部沖			
21	09月29日12時03分	S60° 50.1'	W 20° 01.6'	11			(6.5)	サウスサンドウィッチ諸島東方			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2022年10月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による(11日のバブアニューギニア、ニューギニア東部の地震、14日のローヤリティー諸島南東方の地震、20日のメキシコ、ミチョアカン州沿岸の地震、22日のメキシコ、ミチョアカン州の地震及び29日のサウスサンドウィッチ諸島東方の地震については速報値)。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年10月6日現在)、国内は総務省消防庁による。ただし、アフガニスタン南東部の地震については、5日06時57分の地震及び同日20時57分の地震による被害を5日06時57分の地震にのみ記載している。
- 地震発生時刻は日本時間【日本時間=協定世界時+9時間】である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>)参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による。

## 9月5日 中国、スーチョワン（四川）省の地震

2022年9月5日13時52分（日本時間、以下同じ）に中国、スーチョワン（四川）省の深さ12kmでMw6.7（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（Global CMTによる）は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

今回の地震により、中国で少なくとも死者74人、負傷者270人などの被害が生じた。

今回の地震の震央周辺は、南西側でインド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートが衝突しており、地震活動が活発な地域である。

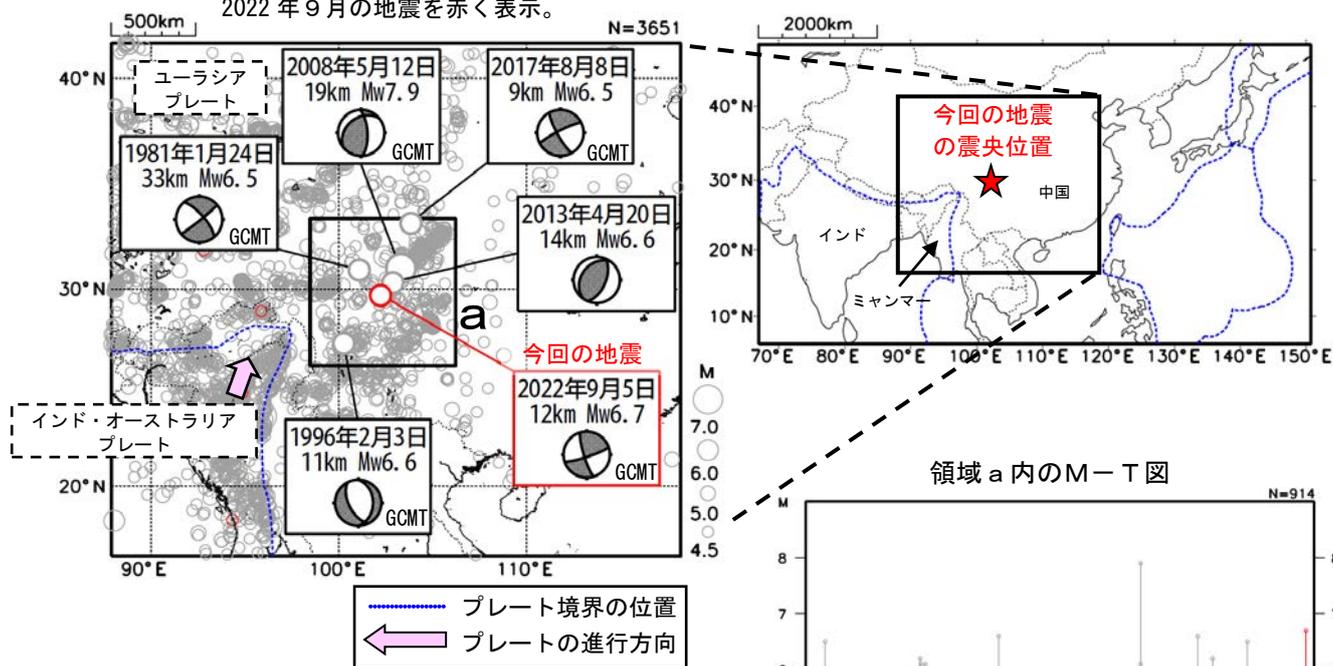
1980年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しており、2008年5月12日にはMw7.9の地震が発生し、死者69,195人などの被害が生じた。

また、1960年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）ではM6.0以上の地震がしばしば発生しており、多くの死者を伴う被害が生じている。

震央分布図

(1980年1月1日～2022年9月30日、深さ0～100km、M $\geq$ 4.5)

2022年9月の地震を赤く表示。

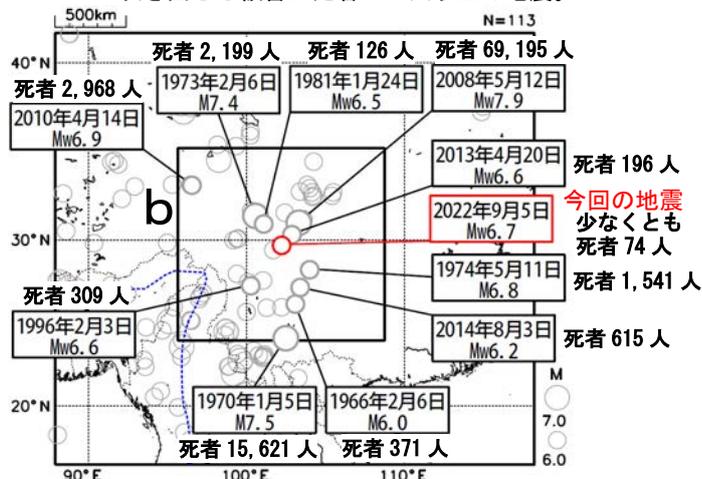


震央分布図

(1960年1月1日～2022年9月30日、深さ0～100km、M $\geq$ 6.0)

2022年9月の地震を赤く表示。

吹き出しは被害が死者100人以上の地震。



※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2022年10月6日現在）。ただし、発震機構とMwは、2010年4月14日の地震及び2013年4月20日の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）\*より引用。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2022年9月8日現在）、その他の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## 9月11日 パプアニューギニア、ニューギニア東部の地震

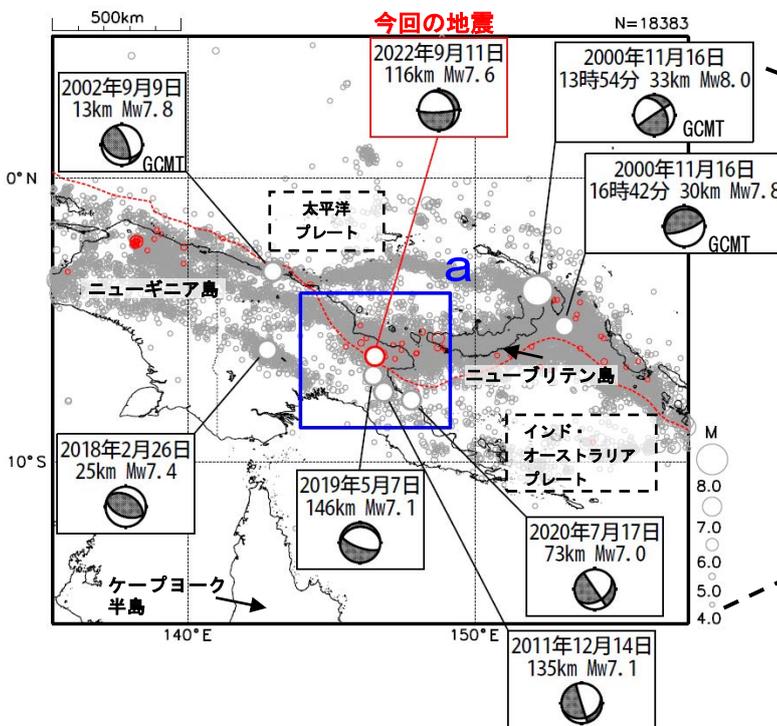
2022年9月11日08時47分（日本時間、以下同じ）にパプアニューギニア、ニューギニア東部の深さ116kmでMw7.6の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード、速報値）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解、速報値）は、北北東-南南西方向に張力軸を持つ型である。

気象庁は、この地震に対して、遠地地震に関する情報を同日09時23分（日本への津波の有無を調査中）及び同日11時20分（日本への津波の影響なし）に発表した。また、この地震により、死者12人、負傷者42人などの被害を生じた。

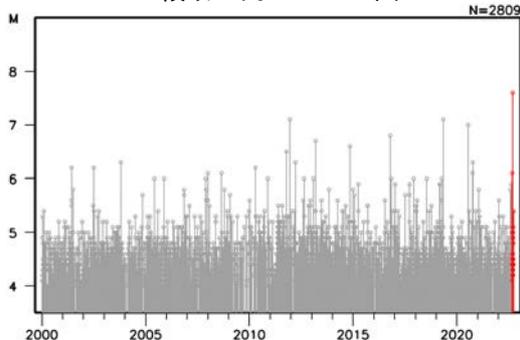
2000年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生している。また、M7.0以上の地震では、最近では2019年5月7日にMw7.1の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。

1970年以降の活動をみると、今回の地震が発生した地域ではM7.0以上の地震が頻繁に発生しており、1996年2月17日にはMw8.2の地震が発生し、父島で104cm、串本（和歌山県）で96cm（ともに平常潮位からの最大の高さ）など、日本でも津波を観測した。

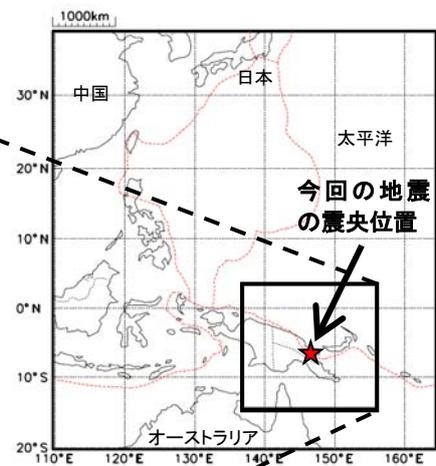
震央分布図  
(2000年1月1日～2022年9月30日、深さ0～150km、M≥4.0)  
2022年9月の地震を赤く表示



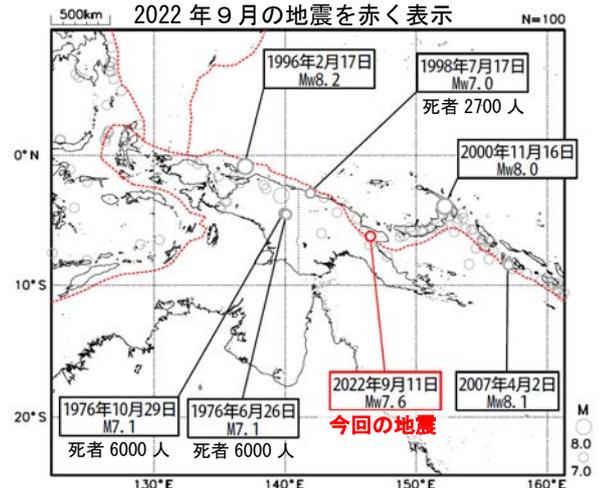
領域a内のM-T図



プレート境界の位置



震央分布図  
(1970年1月1日～2022年9月30日、深さ0～150km、M≥7.0)  
2022年9月の地震を赤く表示



今回の地震、M8.0以上の地震及び死者1000人以上の地震に吹き出しを付けた。

※本資料中、2000年以降の震央分布図に吹き出しの注釈がある地震のうち、2009年4月以降の地震の発震機構及びMwは気象庁(今回の地震の発震機構の速報値を含む)、その他の地震の発震機構及びMwはGlobal CMTによる。吹き出しのないその他の地震については米国地質調査所(USGS)による(2022年10月6日現在)。

また、1970年以降の地震のM及び震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2022年10月6日現在)。プレート境界の位置はBird(2003)より引用。今回の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年9月16日現在)、過去の地震の被害は、宇津及び国立研究開発法人建築研究所国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## 9月14日 ローヤリティー諸島南東方の地震

2022年9月14日20時04分（日本時間、以下同じ）にローヤリティー諸島南東方の深さ137kmでMw7.0の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード、速報値）が発生した。この地震は太平洋プレートに沈み込むインド・オーストラリアプレート内部で発生した。発震機構（気象庁によるCMT解、速報値）は北東-南西に圧力軸を持つ型である。

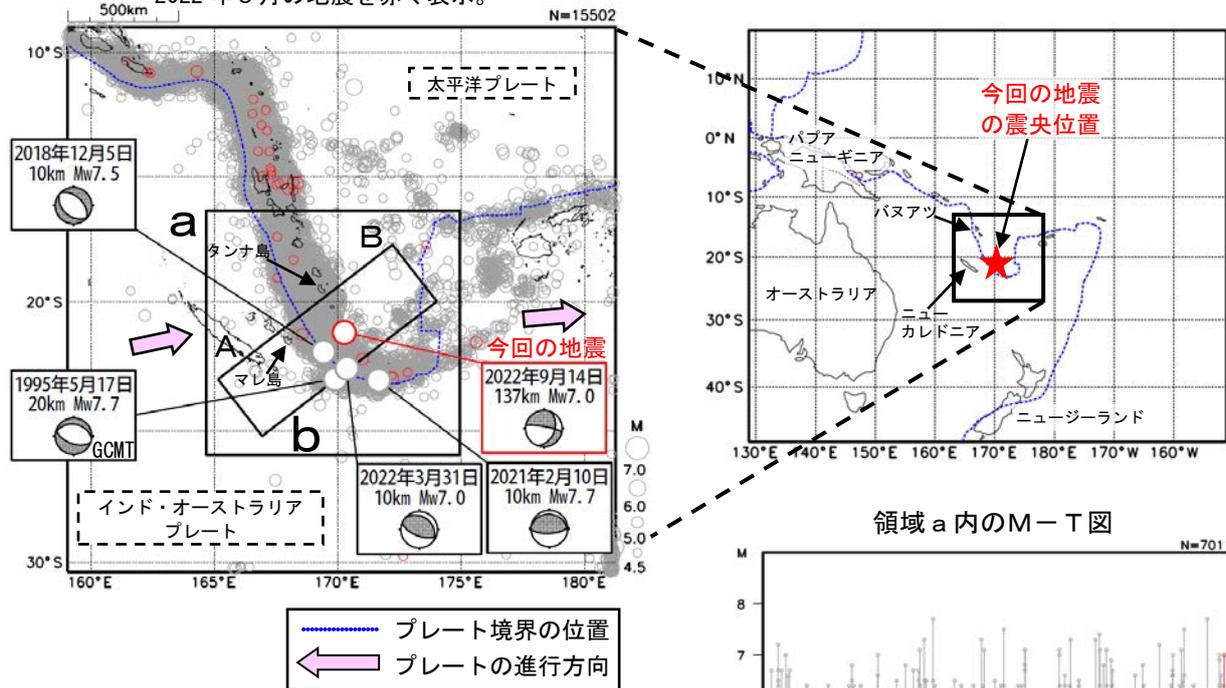
気象庁は、この地震に対して、同日20時24分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。なお、今回の地震による現地の被害は報告されていない。

今回の地震の震央周辺（領域a）は活発な地震活動がみられる領域であり、1980年以降の活動を見ると、M7.0以上の地震がしばしば発生している。最近では、2021年2月10日にMw7.7の地震が発生し、この地震によりタンナ島（バヌアツ）のレナケルで0.78mなどの津波を観測、また、2022年3月31日にはMw7.0の地震が発生し、この地震によりマレ島（ニューカレドニア）で0.05mの津波が観測された。今回の地震の震源付近（領域c）ではM6.0以上の地震が時々発生している。

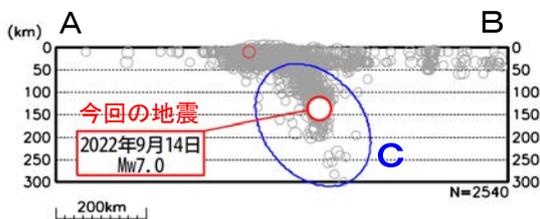
震央分布図

（1980年1月1日～2022年9月30日、深さ0～300km、M≥4.5）

2022年9月の地震を赤く表示。

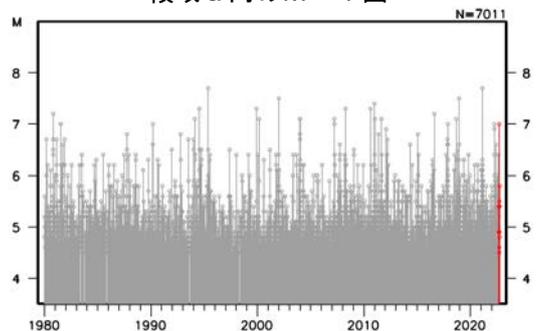


領域b内の断面図（A-B投影）  
2倍に拡大して表示。

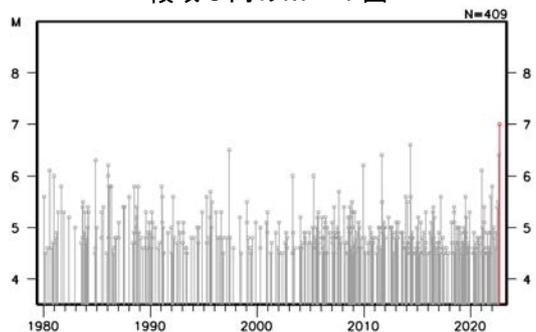


断面図で震源が線状分布しているのは、震源の深さを10km又は33kmに固定して、震源を決定しているためである。

領域a内のM-T図



領域c内のM-T図



※震源要素は米国地質調査所 (USGS) による (2022年10月6日現在)。ただし、発震機構とMwは、1995年5月17日の地震はGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。プレート境界の位置と進行方向はBird(2003)\*より引用。今回の地震の被害は、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年10月6日現在) による。津波の高さは、米国海洋大気庁 (NOAA) による (2022年10月3日現在)。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## 9月20日 メキシコ、ミチョアカン州の地震

2022年9月20日03時05分（日本時間、以下同じ）にメキシコ、ミチョアカン州の深さ16kmでMw7.6の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード、速報値、図中①）が発生した。この地震は、発震機構（気象庁によるCMT解、速報値）が北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ココスプレートと北米プレートの境界付近で発生した。気象庁は、この地震に対して、同日03時33分に遠地地震に関する情報（日本沿岸で若干の海面変動あり）を発表した。この地震によりメキシコのマンサニヨで0.79mなどの津波を観測した。また、この地震により死者2人、負傷者10人などの被害が生じた。

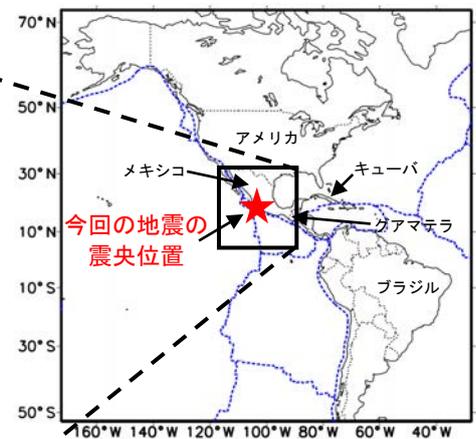
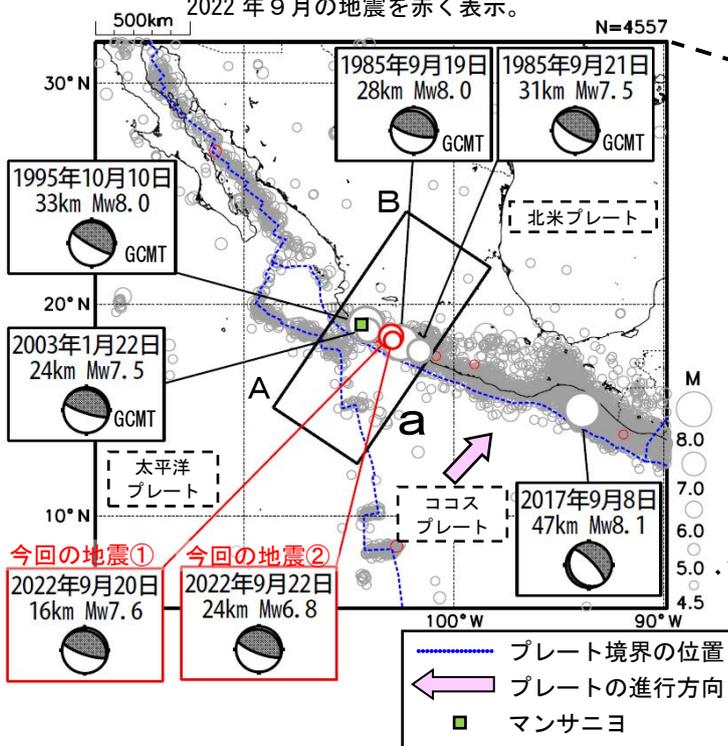
また、9月22日15時16分には、メキシコ、ミチョアカン州の深さ24kmでMw6.8（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード、速報値、図中②）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解、速報値）は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。気象庁はこの地震に対して、同日15時42分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。この地震によりマンサニヨで0.09mなどの津波を観測した。また、この地震により死者2人などの被害が生じた。

1980年以降の活動を見ると、今回の震央周辺（領域a）では、M7.0以上の地震が時々発生している。1985年9月19日には、Mw8.0の地震が発生し、死者9,500人などの被害が生じたほか、震央から約400km離れたメキシコシティでも長周期地震動により多くの建物が倒壊・損傷するなどの被害が生じた。

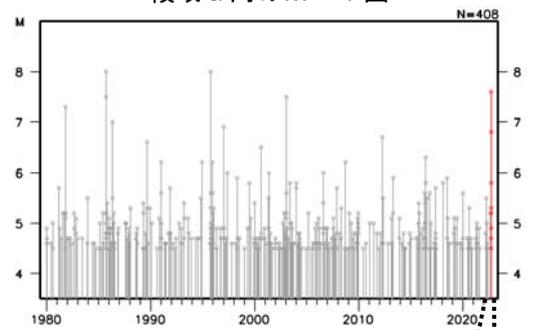
震央分布図

（1980年1月1日～2022年9月30日、深さ0～150km、M≥4.5）

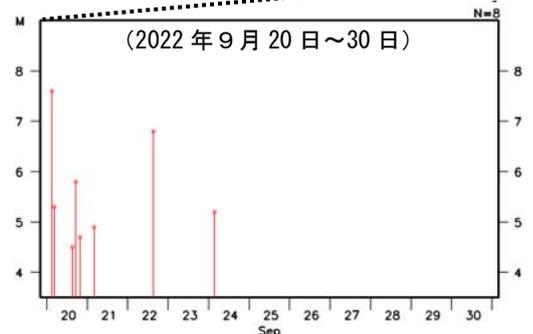
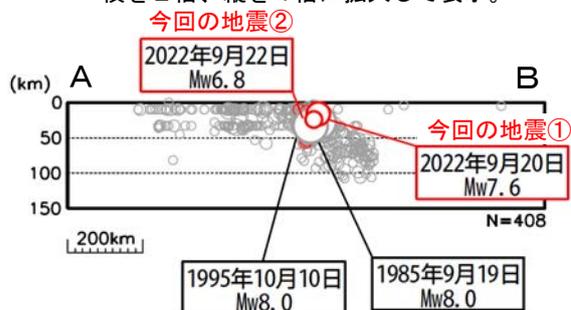
2022年9月の地震を赤く表示。



領域a内のM-T図



領域a内の断面図（A-B投影）  
横を2倍、縦を4倍に拡大して表示。



断面図で震源が線状分布しているのは、震源の深さを10km又は33kmに固定して、震源を決定しているためである。

※震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2022年10月6日現在）。ただし、発震機構とMwは、今回の地震①及び②並びに2017年9月8日の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）\*より引用。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2022年9月21日現在）、その他の地震の被害は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2022年10月3日現在）。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

## ● 世界の主な火山活動

令和4年（2022年）9月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。



図 令和4年（2022年）9月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。

## ●特集 2022年9月18日 台湾付近の地震

### （1）概要

2022年9月18日15時44分（日本時間、以下同じ）に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度1）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北北西－南南東方向に圧力軸を持つ型である。気象庁はこの地震に対し、同日15時49分に宮古島・八重山地方に津波注意報を発表した（同日17時15分に解除）。なお、この地震による津波は観測されなかった。

今回の地震による日本国内の被害はなかった（総務省消防庁による）。台湾では、少なくとも死者1人、負傷者140人以上などの被害※が生じた。

9月18日の台湾付近の地震に対して発表した津波注意報を図1－1に示す。

※被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）による（2022年10月4日現在）。

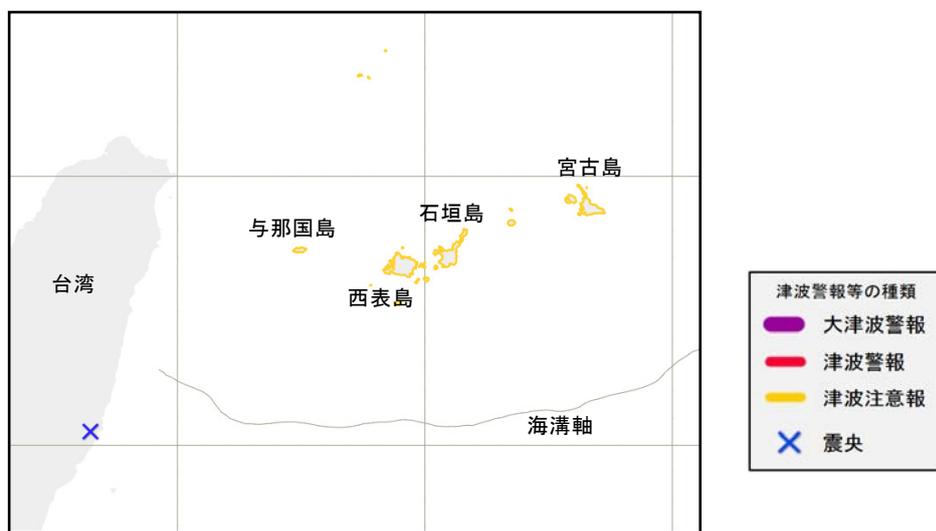


図1－1 9月18日の台湾付近の地震に対して発表した津波注意報

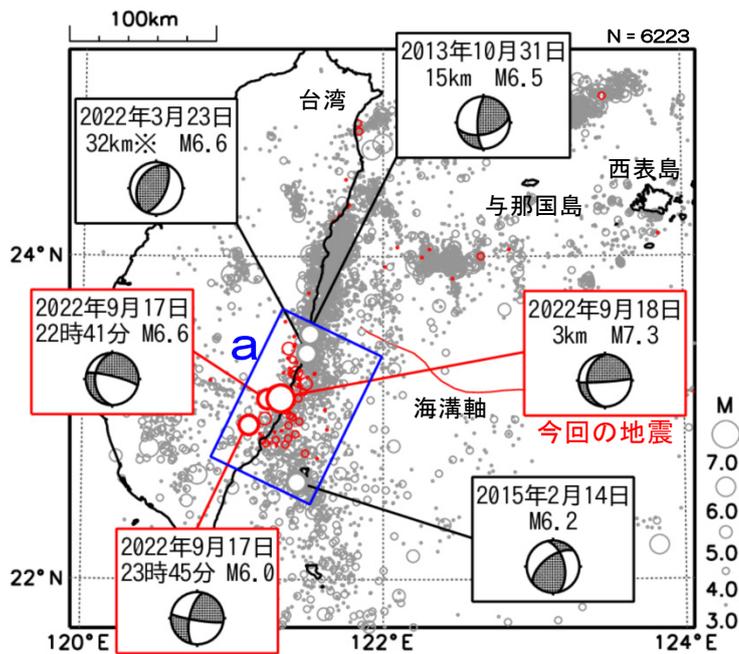
### （2）地震の発生場所の詳細及び地震の発生状況

2022年9月18日15時44分に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度1）が発生した。

今回の地震の震央付近（図2－1の領域a）では、前日17日22時41分にM6.6の地震及び17日23時45分にM6.0の地震が発生したが、これらの地震による日本国内での揺れは観測されなかった。

今回の地震発生直後は、地震活動が活発であった。

2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（図2－1の領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2022年3月23日のM6.6の地震では、日本国内で観測された最大の揺れは震度2であった。



※の付いた地震の深さはCMT解による。

図2-1 震央分布図  
(2009年9月1日~2022年9月30日、深さ0~50km、 $M \geq 3.0$ )  
2022年9月の地震を赤く表示、図中の発震機構はCMT解。

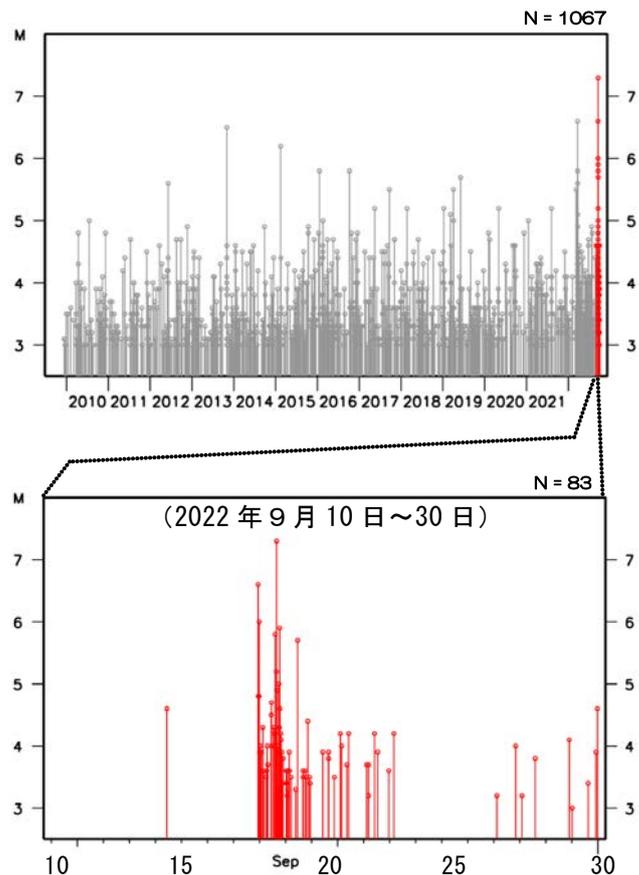


図2-2 図2-1の領域a内のM-T図

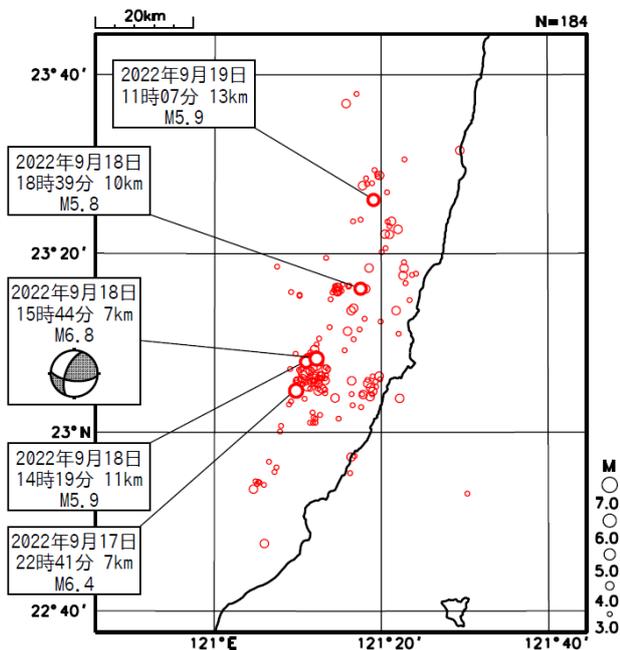


図2-3 台湾中央気象局による震源<sup>※1</sup>の震央分布図  
(2022年9月17日~22日、 $M \geq 3.0$ 、深さ0~30km)  
図中の発震機構はCMT解 (Global CMT)。  
※1) 台湾中央気象局による震源時、震源位置、マグニチュード  
(<https://scweb.cwb.gov.tw/zh-tw/earthquake/data/>)。

（3）発震機構

2009年以降に台湾付近で発生した地震の発震機構分布、発震機構の圧力軸及び張力軸の分布を図3-1に示す。また、図3-1の矩形内の地震の発震機構の型の分布、圧力軸及び張力軸の向きの分布を図3-2に示す。

北東部の沖合では北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型が多く見られ、中東部沿岸から南東部沿岸にかけては、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型が多く見られる。今回の地震活動で発生したM6.0以上の地震（図中で吹き出しを付けた地震）は、発震機構（CMT解）の圧力軸の向きがいずれも北北西-南南東方向であり、これまでの地震の傾向と概ね調和的である。

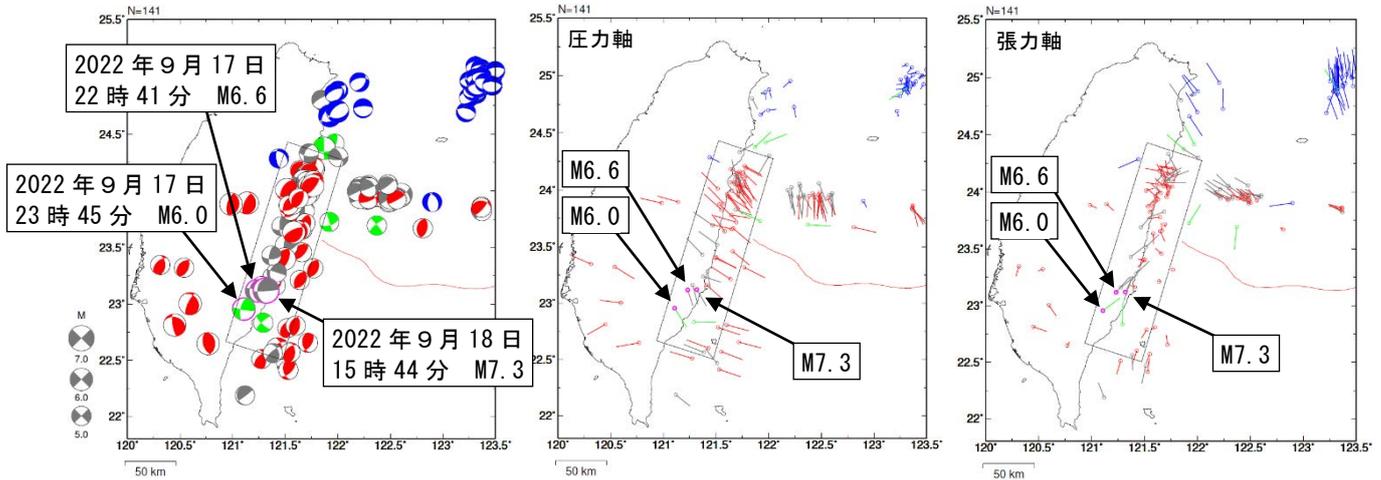


図3-1 発震機構分布図（左）、発震機構の圧力軸の分布図（中）及び張力軸の分布図（右）  
 期間：2009年1月1日～2022年9月22日、深さ：0km～50km、M $\geq$ 5.0、発震機構はCMT解による（震源の位置に表示）。今回の地震活動のうちM6.0以上の地震に吹き出しを付加。

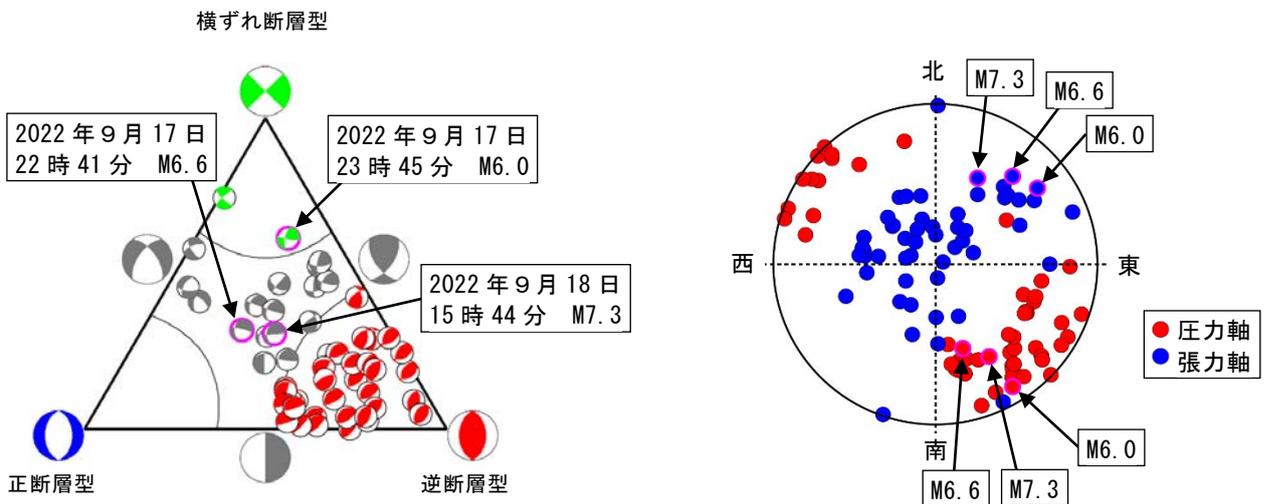


図3-2 図3-1の矩形内の地震の発震機構の型の分布図（左）、発震機構の圧力軸及び張力軸の向きの分布図（右）

発震機構の型の分布は逆断層型を赤色、正断層型を青色、横ずれ断層型を緑色で表示。発震機構の圧力軸及び張力軸の分布は圧力軸を赤色、張力軸を青色で表示。吹き出しはM6.0以上の地震。今回の地震活動のうちM6.0以上の地震に吹き出しを付加。

（4）過去の地震活動

1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（図4-1の領域c）では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。

1951年10月22日06時34分にM7.5の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度3）が発生するなど、同日中にM7.0以上の地震が3回発生した。これらの地震により、死者68人、負傷者856人などの被害が生じた。また、1951年11月25日にM7.8の地震が発生し、死者17人、負傷者91人などの被害があった。

1986年11月15日にM7.4の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度3）により、宮古島平良で30cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測し、台湾では死者13人、負傷者45人などの被害があった。また、1999年9月21日に集集地震（M7.6、日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人などの被害があった。

（被害はいずれも宇津の「世界の被害地震の表」による）

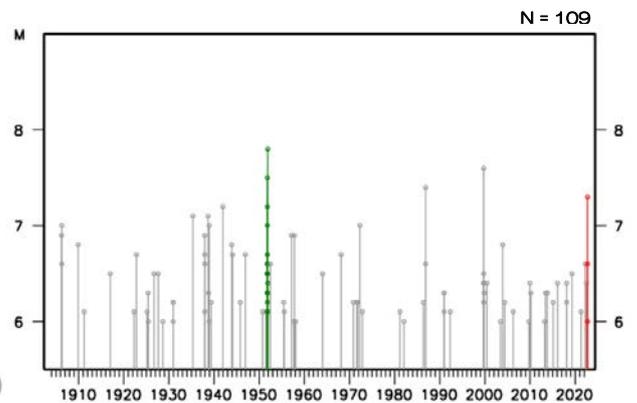
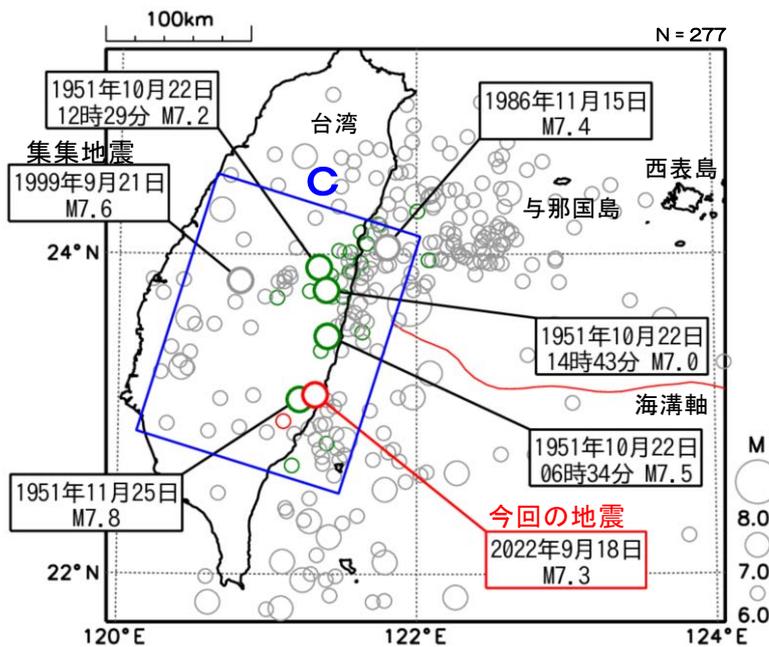


図4-2 図4-1の領域c内のM-T図

図4-1 震央分布図

（1904年1月1日～2022年9月30日、深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ ）  
 1951年10月～12月までの地震を緑で表示、2022年9月の地震を赤く表示。2018年までの震源要素はISC-GEM、2019年以降の地震の震源要素は気象庁による。

## ● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和4年9月中に震度1以上を観測した地震は152回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、\*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 02 47	宮城県沖 岩手県 宮城県 福島県	38° 00.2' N	141° 43.8' E	55km	M: 4.0
		1 一関市室根町*=1.2 住田町世田米*=1.0 一関市藤沢町*=1.0 一関市千厩町*=0.9 一関市大東町=0.8 一関市東山町*=0.8 1 石巻市桃生町*=1.3 名取市増田*=1.2 登米市南方町*=1.1 大崎市古川旭*=1.1 大崎市田尻*=1.1 登米市豊里町*=1.1 宮城川崎町前川*=1.1 石巻市泉町=1.0 石巻市大街道南*=1.0 石巻市北上町*=1.0 岩沼市桜*=1.0 蔵王町円田*=0.9 東松島市小野*=0.9 松島町高城=0.9 山元町浅生原*=0.9 涌谷町新町裏=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 栗原市高清水*=0.8 栗原市一迫*=0.8 登米市中田町=0.8 東松島市矢本*=0.8 登米市東和町*=0.8 仙台青葉区大倉=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 大衡村大衡*=0.7 亶理町悠里*=0.7 登米市迫町*=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 柴田町船岡=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 栗原市志波姫*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.6 多賀城市中央*=0.6 仙台泉区将監*=0.6 栗原市瀬峰*=0.6 栗原市栗駒=0.5 大河原町新南*=0.5 仙台空港=0.5 1 川俣町五百田*=1.4 田村市大越町*=1.4 福島伊達市壘山町*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 相馬市中村*=1.2 福島市五老内町*=1.1 田村市常葉町*=1.1 本宮市本宮*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.0 福島市松木町=1.0 福島市桜木町*=1.0 飯館村伊丹沢*=1.0 南相馬市鹿島区西町*=0.9 大熊町大川原*=0.7 田村市船引町=0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.5 檜葉町北田*=0.5				
2	1 09 22	愛知県西部 岐阜県	35° 22.6' N	136° 54.5' E	8km	M: 2.7
		1 美濃加茂市太田町=0.7				
3	1 11 02	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 49.1' N	126° 25.2' E	25km	M: 4.7
		1 渡名喜村渡名喜*=1.2 久米島町謝名堂=0.8 久米島町仲泊*=0.6				
4	1 14 24	茨城県沖 茨城県 栃木県 千葉県	36° 15.5' N	140° 58.1' E	36km	M: 4.0
		2 日立市助川小学校*=2.1 ひたちなか市南神敷台*=1.9 東海村東海*=1.8 水戸市栗崎町*=1.7 水戸市千波町*=1.7 城里町小勝*=1.7 鉾田市汲上*=1.7 水戸市金町=1.6 水戸市内原町*=1.6 1 日立市役所*=1.4 那珂市福田*=1.4 ひたちなか市山ノ上町=1.3 笠間市石井*=1.3 城里町石塚*=1.3 日立市十王町友部*=1.2 茨城鹿嶋市宮中*=1.2 鉾田市造谷*=1.2 那珂市瓜連*=1.1 行方市山田*=1.1 高萩市安良川*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 茨城町小堤*=1.0 笠間市中央*=1.0 行方市麻生*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 石岡市柿岡=0.9 石岡市若宮*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 笠間市下郷*=0.9 潮来市堀之内=0.9 小美玉市小川*=0.9 常陸太田市高柿町*=0.9 土浦市常名=0.9 大洗町磯浜町*=0.8 常陸太田市金井町*=0.8 高萩市本町*=0.8 常陸大宮市北町*=0.7 小美玉市上玉里*=0.6 筑西市門井*=0.6 桜川市羽田*=0.6 土浦市藤沢*=0.5 筑西市海老ヶ島*=0.5 桜川市岩瀬*=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 1 小山市神鳥谷*=0.6 益子町益子=0.6 1 香取市仁良*=0.8 香取市役所*=0.7 香取市佐原平田=0.5				
5	1 20 21	大隅半島東方沖 宮崎県 鹿児島県	31° 15.5' N	131° 55.2' E	25km	M: 4.6
		2 宮崎市松橋*=1.6 宮崎市橘通東*=1.6 1 日南市南郷町南町*=1.4 宮崎市高岡町内山*=1.3 日南市吾田東*=1.2 串間市都井*=1.2 高鍋町上江*=1.1 宮崎市霧島=1.0 宮崎美郷町田代*=1.0 日南市油津=1.0 宮崎市田野町体育館*=0.9 日南市北郷町大藤=0.8 新富町上富田=0.7 川南町川南*=0.7 西都市上の宮*=0.6 都城市菖蒲原=0.5 小林市真方=0.5 1 肝付町新富*=1.4 大崎町仮宿*=1.3 錦江町田代支所*=1.1 鹿屋市新栄町=0.6 曾於市大隅町中之内*=0.5 肝付町北方*=0.5 志布志市志布志町志布志=0.5				
6	2 02 21	沖縄本島近海 沖縄県	26° 44.7' N	128° 03.5' E	49km	M: 3.1
		1 国頭村奥=0.5				
7	2 08 42	熊本県天草・芦北地方 熊本県 鹿児島県	32° 30.4' N	130° 32.3' E	11km	M: 3.6
		2 上天草市大矢野町=2.3 上天草市龍ヶ岳町*=2.1 芦北町芦北=1.9 上天草市姫戸町*=1.7 芦北町田浦町*=1.6 上天草市松島町*=1.5 1 八代市平山新町=1.4 天草市倉岳町*=1.3 津奈木町小津奈木*=1.2 水俣市牧ノ内*=1.2 天草市御所浦町*=1.2 天草市五和町*=1.2 天草市有明町*=1.1 宇城市三角町*=1.1 八代市新地町*=1.0 天草市牛深町=0.9 天草市栖本町*=0.9 天草市新和町*=0.9 天草市河浦町*=0.8 球磨村渡*=0.8 八代市千丁町*=0.7 宇土市浦田町*=0.7 熊本美里町永富*=0.6 宇城市不知火町*=0.6 八代市坂本町*=0.5 五木村甲*=0.5 2 長島町獅子島*=1.8 長島町伊唐島*=1.7 長島町鷹巣*=1.5 鹿児島出水市高尾野町*=1.5 1 鹿児島出水市野田町*=0.9 薩摩川内市中郷=0.9 鹿児島出水市緑町*=0.8 伊佐市大口鳥巢*=0.8				

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		阿久根市赤瀬川=0.7 長島町指江*=0.6 薩摩川内市東郷町*=0.6 伊佐市大口山野=0.5 阿久根市鶴見町*=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=1.1 南島原市口之津町*=0.8 南島原市加津佐町*=0.8 大村市玖島*=0.7 雲仙市南串山町*=0.7				
8	2 09 05	根室半島南東沖 北海道 1 根室市牧の内*=1.2 根室市厚床*=1.1 根室市瑠瑠瑠*=1.1 根室市落石東*=1.0	42° 55.1' N	146° 12.1' E	29km	M: 4.2
9	2 09 09	宗谷地方北部 北海道 2 幌延町宮園町*=2.3	45° 02.4' N	141° 52.9' E	0km	M: 2.4
10	2 19 25	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 上天草市大矢野町=0.8	32° 30.5' N	130° 32.1' E	11km	M: 2.8
11	3 04 40	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市牧ノ内*=0.7	32° 13.0' N	130° 20.9' E	0km	M: 2.2
12	3 05 24	<b>千葉県東方沖</b> 千葉県 3 一宮町一宮=3.1 大網白里市大網*=3.1 長南町総合グラウンド=3.0 長南町長南*=3.0 東金市東岩崎*=3.0 東金市東新宿=2.9 九十九里町片貝*=2.8 東金市日吉台*=2.8 横芝光町栗山*=2.8 山武市蓮沼二*=2.8 白子町関*=2.8 山武市塩谷*=2.7 長生村本郷*=2.7 山武市殿台*=2.6 横芝光町宮川*=2.5 芝山町小池*=2.5 2 茂原市道表*=2.4 長柄町桜谷*=2.4 山武市松尾町富士見台=2.4 山武市蓮沼ハ*=2.4 市原市姉崎*=2.4 香取市仁良*=2.3 山武市松尾町五反田*=2.2 八街市八街*=2.1 成田市中央*=2.0 睦沢町下之郷*=1.9 千葉若葉区小倉台*=1.9 千葉緑区おゆみ野*=1.9 匝瑳市今泉*=1.8 旭市ニ*=1.7 いすみ市国府台*=1.7 匝瑳市八日市場ハ*=1.6 旭市南堀之内*=1.6 いすみ市岬町長者*=1.6 大多喜町大多喜*=1.5 千葉中央区千葉市役所*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 1 旭市高生*=1.4 市原市国分寺台中央*=1.4 多古町多古=1.3 千葉花見川区花島町*=1.3 千葉稲毛区園生町*=1.3 成田国際空港=1.3 いすみ市大原*=1.3 千葉美浜区ひび野=1.2 神崎町神崎本宿*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 富里市七栄*=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.2 八千代市大和田新田*=1.1 旭市萩園*=1.1 白井市復*=1.1 君津市久留里市場*=1.1 香取市役所*=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.0 香取市羽根川*=1.0 酒々井町中央*=1.0 香取市岩部*=1.0 成田市名古屋*=1.0 勝浦市墨名=1.0 成田市松子*=1.0 習志野市鷺沼*=1.0 野田市鶴奉*=0.9 柏市大島田*=0.9 栄町安食台*=0.9 香取市佐原平田*=0.9 木更津市富士見*=0.9 千葉美浜区稲毛海岸*=0.9 千葉佐倉市海隣寺町*=0.9 勝浦市新官*=0.8 船橋市湊町*=0.7 柏市旭町=0.7 銚子市若宮町*=0.7 成田市役所*=0.7 印西市美瀬*=0.7 銚子市小畑新町=0.6 成田市猿山*=0.5 鴨川市横渚*=0.5 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 潮来市辻*=1.3 稲敷市江戸崎甲*=1.2 稲敷市結佐*=1.2 稲敷市須賀津*=1.2 潮来市堀之内=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 土浦市常名=0.9 石岡市柿岡=0.8 龍ヶ崎市役所*=0.8 取手市寺田*=0.8 笠間市石井*=0.8 小美玉市上玉里*=0.8 神栖市波崎*=0.8 行方市麻生*=0.8 水戸市内原町*=0.8 鉾田市鉾田=0.7 石岡市若宮*=0.7 美浦村受領*=0.7 坂東市岩井=0.7 つくば市小茎*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 小美玉市小川*=0.6 埼玉県 1 入間市豊岡*=1.3 川口市安行領家*=0.5 東京都 1 東京江戸川区中央=0.7 東京千代田区大手町=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京江戸川区船堀*=0.6	35° 27.2' N	140° 25.8' E	32km	M: 4.1
13	3 10 22	福島県浜通り 福島県 1 田村市都路町*=0.8	37° 11.9' N	140° 59.6' E	93km	M: 3.3
14	3 11 54	埼玉県南部 茨城県 2 茨城古河市下大野*=1.5 1 笠間市石井*=1.3 石岡市若宮*=1.2 筑西市二木成*=1.1 石岡市柿岡=1.1 水戸市内原町*=1.1 土浦市常名=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 つくばみらい市福田*=1.0 小美玉市小川*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 筑西市舟生=1.0 筑西市門井*=0.9 取手市寺田*=0.9 つくば市小茎*=0.9 坂東市岩井=0.9 土浦市藤沢*=0.9 小美玉市堅倉*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 石岡市八郷*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 笠間市下郷*=0.8 桜川市羽田*=0.8 城里町小勝*=0.7 城里町石塚*=0.7 常陸大宮市北町*=0.6 下妻市本城町*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 坂東市役所*=0.5 栃木県 2 宇都宮市明保野町=2.2 下野市田中*=1.7 栃木市藤岡町藤岡*=1.6 栃木市岩舟町静*=1.6 佐野市高砂町*=1.6 鹿沼市晃望台*=1.6 下野市笹原*=1.5 1 足利市大正町*=1.4 佐野市中町*=1.4 佐野市田沼町*=1.3 高根沢町石末*=1.2 鹿沼市口栗野*=1.1 野木町丸林*=1.1 栃木市大平町富田*=1.1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.0 佐野市葛生東*=1.0 日光市足尾町中才*=0.9 益子町益子=0.9 宇都宮市中里町*=0.9 上三川町しらさぎ*=0.8 栃木市旭町=0.8 日光市芹沼*=0.7 日光市湯元*=0.6 小山市神鳥谷*=0.6 真岡市田町*=0.5 群馬県 2 邑楽町中野*=1.8 大泉町日の出*=1.7 1 板倉町板倉=1.4 伊勢崎市西久保町*=1.1 渋川市赤城町*=1.1 桐生市元宿町*=1.0 桐生市黒保根町*=1.0 桐生市新里町*=1.0 千代田町赤岩*=1.0 みどり市大間々町*=0.9 前橋市粕川町*=0.8 桐生市美原町=0.8 群馬明和町新里*=0.8 太田市粕川町*=0.7 沼田市白沢町*=0.7 みどり市東町*=0.7 太田市浜町*=0.7 館林市城町*=0.6 伊勢崎市東町*=0.5 前橋市鼻毛石町*=0.5 埼玉県 2 加須市大利根*=1.8 幸手市東*=1.5 1 久喜市青葉*=1.2 川口市安行領家*=1.2 春日部市粕壁*=1.2 久喜市下早見=1.2 久喜市栗橋*=1.1 宮代町笠原*=1.1 加須市北川辺*=1.1 久喜市鷺宮*=1.0 春日部市金崎*=1.0 新座市野火止*=1.0 桶川市泉*=1.0 さいたま大宮区天沼町*=1.0 川口市中青木分室*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 加須市騎西*=0.8 八潮市中央*=0.8 さいたま北区宮原*=0.8 本庄市児玉町=0.8	35° 50.0' N	139° 49.7' E	84km	M: 4.2

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>さいたま見沼区堀崎*0.8 さいたま浦和区高砂*0.8 鴻巣市中央*0.8 埼玉美里町木部*0.8 狭山市入間川*0.8 上尾市本町*0.8 蕨市中央*0.8 加須市三俣*0.7 さいたま緑区中尾*0.7 東松山市松葉町*0.7 草加市中央*0.7 和光市広沢*0.7 熊谷市大里*0.7 吉川市きよみ野*0.7 滑川町福田*0.7 熊谷市妻沼*0.7 熊谷市江南*0.7 朝霞市本町*0.6 さいたま南区別所*0.6 行田市南河原*0.6 伊奈町中央*0.6 川島町下八ツ林*0.6 吉見町下細谷*0.6 越谷市越ヶ谷*0.6 さいたま大宮区大門*0.6 嵐山町杉山*0.5 三郷市中央*0.5 川口市三ツ和*0.5 行田市本丸*0.5 戸田市上戸田*0.5 さいたま西区指扇*0.5 東松山市市ノ川*0.5</p> <p>千葉県 2 千葉稲毛区園生町*1.6 千葉花見川区花島町*1.5 市原市姉崎*1.5 1 野田市鶴奉*1.4 千葉中央区中央港*1.3 習志野市鷺沼*1.3 木更津市富士見*1.3 富津市下飯野*1.3 船橋市湊町*1.2 浦安市日の出*1.2 長南町長南*1.1 柏市柏*1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.1 白井市復*1.0 木更津市太田*1.0 千葉若葉区小倉台*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 柏市旭町*1.0 八千代市大和田新田*1.0 君津市久留里市場*0.9 千葉中央区千葉市役所*0.9 千葉美浜区ひび野*0.9 千葉美浜区稲毛海岸*0.9 東金市日吉台*0.9 長南町総合グラウンド*0.9 鴨川市横渚*0.9 鴨川市八色*0.6</p> <p>東京都 2 東京渋谷区本町*2.0 調布市西つつじヶ丘*1.9 東京練馬区豊玉北*1.8 東京千代田区大手町*1.8 東京中央区勝どき*1.6 小平市小川町*1.5 西東京市中町*1.5 1 東京千代田区富士見*1.4 東京新宿区百人町*1.4 八王子市堀之内*1.4 東京世田谷区三軒茶屋*1.3 東京渋谷区宇田川町*1.3 東京中野区中野*1.3 東京北区西ヶ原*1.3 東京港区南青山*1.2 東京港区白金*1.2 東京品川区平塚*1.2 東京世田谷区成城*1.2 東京板橋区相生町*1.2 東京江戸川区中央*1.2 狛江市和泉本町*1.1 東京新宿区上落合*1.1 東京文京区本郷*1.1 東京練馬区東大泉*1.1 東京練馬区光が丘*1.1 町田市忠生*1.1 八王子市石川町*1.0 武蔵野市吉祥寺東町*1.0 町田市森野*1.0 小金井市本町*1.0 日野市神明*1.0 東大和市中央*1.0 多摩市関戸*1.0 稲城市東長沼*1.0 東京中央区築地*1.0 東京文京区スポーツセンタ*1.0 東京品川区北品川*1.0 東京杉並区阿佐谷*1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京杉並区高井戸*0.9 東京中央区日本橋兜町*0.9 東京文京区大塚*0.9 国分寺市戸倉*0.9 東京江東区越中島*0.9 東京目黒区中央町*0.9 東京北区赤羽南*0.8 東京荒川区東尾久*0.8 東京板橋区高島平*0.8 東京足立区神明南*0.8 東京足立区伊興*0.8 東京港区海岸*0.8 東京江戸川区鹿骨*0.8 東京港区芝公園*0.8 東京府中市朝日町*0.8 東京品川区広町*0.8 東京国際空港*0.8 東京大田区多摩川*0.8 東京新宿区歌舞伎町*0.7 東京墨田区吾妻橋*0.7 東京江東区青海*0.7 東京大田区本羽田*0.7 三鷹市野崎*0.7 東京千代田区麴町*0.7 調布市小島町*0.6 東京豊島区南池袋*0.6 東京江東区枝川*0.6 国分寺市本多*0.6 東京江戸川区船堀*0.6 東京葛飾区立石*0.5 東京中野区江古田*0.5 八王子市大横町*0.5 東京大田区大森東*0.5 東京世田谷区世田谷*0.5 東京台東区東上野*0.5 東京世田谷区中町*0.5</p> <p>神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺*2.3 横浜旭区大池町*2.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.1 横浜鶴見区末広町*2.1 横浜西区浜松町*2.0 横浜神奈川区広台太田町*2.0 横浜旭区今宿東町*1.9 横浜鶴見区馬場*1.8 横浜戸塚区鳥が丘*1.8 川崎川崎区宮前町*1.8 横浜瀬谷区中屋敷*1.7 横浜西区みなとみらい*1.7 大和市下鶴間*1.7 横浜中区山手町*1.6 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.6 横浜鶴見区鶴見*1.6 横浜磯子区磯子*1.5 横浜港北区日吉本町*1.5 横浜旭区川井宿町*1.5 横浜緑区十日市場町*1.5 横浜緑区鴨居*1.5 横浜中区山下町*1.5 1 横浜戸塚区平戸町*1.4 横浜港南区野庭町*1.4 横浜瀬谷区三ツ境*1.4 横浜青葉区市ヶ尾町*1.4 横浜磯子区洋光台*1.3 横浜金沢区白帆*1.3 横浜旭区上白根町*1.3 横浜青葉区榎が丘*1.3 川崎中原区小杉町*1.3 川崎宮前区宮前平*1.3 藤沢市打戻*1.3 藤沢市長後*1.3 相模原緑区橋本*1.3 横浜中区日本大通*1.2 横浜港北区大倉山*1.2 横浜泉区岡津町*1.2 川崎川崎区千鳥町*1.2 愛川町角田*1.2 清川村煤ヶ谷*1.2 横浜泉区和泉町*1.1 横浜都筑区池辺町*1.1 川崎高津区下作延*1.1 厚木市中町*1.1 相模原中央区水郷田名*1.1 相模原南区磯部*1.1 横浜中区山吹町*1.1 川崎麻生区片平*1.0 海老名市大谷*1.0 相模原中央区上溝*1.0 相模原緑区久保沢*1.0 横浜戸塚区戸塚町*0.9 川崎宮前区野川*0.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.9 三浦市城山町*0.9 横浜南区六ツ川*0.9 相模原緑区中野*0.9 横浜港北区綱島西*0.8 横浜都筑区茅ヶ崎*0.8 川崎川崎区中島*0.8 川崎多摩区登戸*0.8 秦野市曾屋*0.8 神奈川大井町金子*0.8 箱根町湯本*0.8 湯河原町中央*0.8 平塚市浅間町*0.7 綾瀬市深谷中*0.7 南足柄市関本*0.7 山北町山北*0.7 川崎中原区小杉陣屋町*0.7 横須賀市光の丘*0.6</p> <p>山梨県 1 上野原市役所*1.1</p> <p>静岡県 1 伊豆市中伊豆グラウンド*0.5</p>				
15	3 16 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*0.6	29° 23.2' N	129° 34.8' E	4km	M: 1.9
16	3 16 34	茨城県南部 茨城県 2 城里町小勝*1.9 筑西市舟生*1.9 筑西市門井*1.6 坂東市馬立*1.5 1 結城市中央町*1.4 常陸大宮市北町*1.3 桜川市羽田*1.3 土浦市常名*1.3 筑西市二木成*1.2 桜川市岩瀬*1.1 坂東市役所*1.0 笠間市石井*1.0 茨城古河市長谷町*0.9 常陸大宮市山方*0.9 つくば市小茎*0.9 坂東市岩井*0.9 土浦市藤沢*0.8 笠間市下郷*0.8 石岡市柿岡*0.8 常陸大宮市野口*0.8 水戸市千波町*0.8 五霞町小福田*0.8 筑西市海老ヶ島*0.7 水戸市内原町*0.7 日立市助川小学校*0.7 取手市寺田*0.7 坂東市山*0.7 つくば市研究学園*0.7 小美玉市上玉里*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 常総市水海道諏訪町*0.6 桜川市真壁*0.5 笠間市中央*0.5 石岡市若宮*0.5 城里町阿波山*0.5 茨城古河市下大野*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 つくば市天王台*0.5 栃木県 2 下野市田中*2.2 佐野市高砂町*2.0 佐野市中町*1.9 宇都宮市明保野町*1.7 下野市笹原*1.7 小山市神鳥谷*1.7 宇都宮市中里町*1.6 栃木市旭町*1.6 栃木市岩舟町静*1.6 栃木市藤岡町藤岡*1.5 佐野市葛生東*1.5	36° 09.0' N	139° 50.1' E	51km	M: 3.9

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県 1 栃木市西方町本城*1.4 鹿沼市見望台*1.4 鹿沼市口栗野*1.4 上三川町しらさぎ*1.4 高根沢町石末*1.4 野木町丸林*1.1 佐野市田沼町*1.1 足利市大正町*1.1 栃木市大平町富田*1.1 益子町益子*1.1 下野市大松山*1.0 鹿沼市今宮町*1.0 宇都宮市塙田*1.0 宇都宮市旭*1.0 芳賀町祖母井*1.0 栃木市都賀町家中*0.9 日光市鬼怒川温泉大原*0.9 栃木市万町*0.9 栃木さくら市氏家*0.8 那須烏山市大金*0.8 栃木那珂川町小川*0.8 日光市足尾町中才*0.8 真岡市荒町*0.7 茂木町茂木*0.7 日光市芹沼*0.7 日光市藤原片舎*0.6 真岡市田町*0.6 塩谷町玉生*0.6 栃木さくら市喜連川*0.6 日光市黒部*0.5 日光市足尾町通洞*0.5 2 桐生市元宿町*2.0 板倉町板倉*1.7 大泉町日の出*1.7				
		埼玉県 1 桐生市新里町*1.3 太田市西本町*1.2 館林市上三林町*1.2 千代田町赤岩*1.2 伊勢崎市東町*1.2 太田市大原町*1.1 伊勢崎市西久保町*1.0 群馬明和町新里*1.0 邑楽町中野*1.0 片品村鎌田*0.9 みどり市大間々町*0.9 太田市浜町*0.9 前橋市堀越町*0.8 桐生市美原町*0.8 館林市城町*0.7 桐生市黒保根町*0.7 沼田市西倉内町*0.6 太田市新田金井町*0.6 前橋市粕川町*0.6 渋川市赤城町*0.6 みどり市黒懸町*0.6 渋川市吹屋*0.5 伊勢崎市今泉町*0.5 みどり市東町*0.5 2 久喜市下早見*1.7 加須市騎西*1.6 滑川町福田*1.6 加須市大和根*1.5 東松山市松葉町*1.5 宮代町笠原*1.5				
		福島県 1 熊谷市江南*1.4 加須市北川辺*1.2 久喜市鷲宮*1.2 上尾市本町*1.2 北本市本町*1.2 加須市三保*1.1 久喜市青葉*1.1 春日部市金崎*1.1 長瀨町野上下郷*1.1 東松山市市ノ川*1.0 春日部市粕壁*1.0 坂戸市千代田*1.0 越生町越生*1.0 白岡市千駄野*1.0 埼玉美里町木部*0.9 としがわ町桃木*0.9 熊谷市大里*0.9 羽生市東*0.8 鴻巣市川里*0.8 久喜市栗橋*0.8 桶川市泉*0.8 熊谷市妻沼*0.8 行田市本丸*0.8 熊谷市宮町*0.7 さいたま西区指扇*0.7 深谷市川本*0.7 秩父市近戸町*0.7 深谷市仲町*0.7 熊谷市桜町*0.6 嵐山町杉山*0.6 小川町大塚*0.6 行田市南河原*0.6 蓮田市黒浜*0.6 伊奈町中央*0.6 鴻巣市吹上富士見*0.6 皆野町皆野*0.6 久喜市菖蒲*0.6 鴻巣市中央*0.5 深谷市花園*0.5 幸手市東*0.5 さいたま北区宮原*0.5 本庄市児玉町*0.5 長瀨町本野上*0.5 千葉県 1 棚倉町棚倉中居野*0.6 1 野田市鶴奉*1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.7 野田市東宝珠花*0.5 白井市復*0.5				
17	3 17 39	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*1.5 高萩市安良川*1.5 1 高萩市本町*1.0 鉾田市汲上*1.0 水戸市千波町*0.9 東海村東海*0.9 水戸市内原町*0.9 水戸市栗崎町*0.8 大子町池田*0.8 土浦市常名*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.8 常陸大宮市山方*0.7 北茨城市中郷町*0.6 北茨城市磯原町*0.5 城里町小勝*0.5 常陸太田市町屋町*0.5 笠間市石井*0.5	36° 25.5' N	141° 09.9' E	39km	M: 3.9
18	4 00 03	秋田県内陸南部 秋田県 1 仙北市角館町小勝田*0.7 大仙市北長野*0.6	39° 35.1' N	140° 30.6' E	7km	M: 2.5
19	4 07 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.0	29° 25.4' N	129° 32.0' E	14km	M: 2.2
20	4 15 46	福島県沖 宮城県 2 角田市角田*1.9 登米市南方町*1.7 蔵王町円田*1.7 宮城川崎町前川*1.7 九森町上滝*1.7 山元町浅生原*1.7 岩沼市桜*1.6 名取市増田*1.6 丸森町鳥屋*1.6 石巻市桃生町*1.5 松島町高城*1.5 1 登米市迫町*1.4 村田町村田*1.4 亘理町悠里*1.4 利府町利府*1.3 宮城美里町木間塚*1.3 仙台空港*1.3 仙台青葉区作並*1.3 東松島市小野*1.3 石巻市泉町*1.2 柴田町船岡*1.2 東松島市矢本*1.2 登米市米山町*1.2 大衡村大衡*1.2 大崎市田尻*1.2 仙台青葉区落合*1.2 仙台太白区山田*1.2 大郷町粕川*1.1 仙台若林区遠見塚*1.1 登米市豊里町*1.1 宮城美里町北浦*1.1 石巻市大街道南*1.1 多賀城市中央*1.1 仙台青葉区大倉*1.1 大河原町新南*1.1 涌谷町新町裏*1.1 七ヶ浜町東宮浜*1.0 白石市亘理町*1.0 塩竈市今宮町*1.0 大崎市三本木*1.0 大崎市鹿島台*1.0 大崎市古川三日町*0.9 富谷市富谷*0.9 大崎市松山*0.9 石巻市北上町*0.9 登米市中田町*0.9 仙台宮城野区苦竹*0.8 色麻町四竈*0.8 石巻市前谷地*0.8 石巻市雄勝町*0.8 登米市東和町*0.8 女川町女川*0.8 仙台区将監*0.8 石巻市鮎川浜*0.7 仙台宮城野区五輪*0.7 栗原市一迫*0.7 栗原市栗駒*0.6 栗原市志波姫*0.6 栗原市高清水*0.5 福島県 2 田村市大越町*2.4 相馬市中村*2.2 大熊町大川原*2.1 南相馬市鹿島区西町*2.1 いわき市三和町*2.0 双葉町両竹*2.0 玉川村小高*2.0 福島伊達市霊山町*1.9 新地町谷地小屋*1.9 檜葉町北田*1.9 川内村上川内早渡*1.8 浅川町浅川*1.8 田村市滝根町*1.8 福島広野町下北迫大谷地原*1.8 飯館村伊丹沢*1.8 南相馬市原町区三島町*1.8 南相馬市原町区高見町*1.8 田村市船引町*1.8 浪江町幾世橋*1.7 国見町藤田*1.7 南相馬市小高区*1.7 平田村永田*1.6 川内村上川内小山平*1.5 須賀川市八幡山*1.5 福島伊達市梁川町*1.5 二本松市針道*1.5 田村市常葉町*1.5 福島広野町下北迫苗代替*1.5 田村市都路町*1.5 南相馬市原町区本町*1.5 富岡町本岡*1.5 川内村下川内*1.5 1 福島市桜木町*1.4 郡山市朝日*1.4 郡山市開成*1.4 白河市東*1.4 白河市大信*1.4 二本松市油井*1.4 川俣町五百田*1.4 天栄村下松本*1.4 古殿町松川新桑原*1.4 福島伊達市保原町*1.4 福島伊達市月館町*1.4 南相馬市鹿島区新栄*1.4 須賀川市八幡町*1.3 福島市五老内町*1.3 泉崎村泉崎*1.3 本宮市本宮*1.3 本宮市白岩*1.3 大熊町野上*1.3 白河市表郷*1.3 白河市新白河*1.2 小野町中通*1.2 いわき市平四ツ波*1.2 いわき市平梅本*1.2 小野町小野新町*1.1 棚倉町棚倉中居野*1.1 須賀川市岩瀬支所*1.0 福島伊達市前川原*1.0 桑折町谷地*1.0 鏡石町不時沼*1.0 葛尾村落合落合*1.0 矢祭町戸塚*1.0 石川町長久保*1.0 福島市松木町*1.0 郡山市湖南町*0.9 大玉村南小屋*0.9	37° 50.4' N	141° 44.9' E	64km	M: 4.8

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		福島市飯野町*0.9 二本松市金色*0.8 大玉村玉井*0.7 いわき市錦町*0.7 いわき市小名浜=0.6 白河市郭内=0.6 古殿町松川横川=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*1.0 一関市室根町*0.9 一関市東山町*0.8 釜石市中妻町*0.6 一関市藤沢町*0.6 住田町世田米*0.6 山形県 1 中山町長崎*1.3 米沢市林泉寺*1.0 米沢市アルカディア*0.9 山形川西町上小松*0.7 河北町谷地=0.6 米沢市駅前=0.6 茨城県 1 笠間市石井*1.2 大子町池田*1.2 日立市助川小学校*1.1 笠間市中央*1.0 土浦市常名=1.0 水戸市内原町*0.9 日立市十王町友部*0.9 日立市役所*0.9 東海村東海*0.9 常陸大宮市山方*0.9 那珂市瓜連*0.9 桜川市岩瀬*0.9 北茨城市磯原町*0.8 城里町小勝*0.8 水戸市栗崎町*0.8 筑西市舟生=0.8 桜川市羽田*0.8 常陸大宮市野口*0.7 城里町石塚*0.7 常陸太田市高柿町*0.7 小美玉市堅倉*0.7 小美玉市上玉里*0.7 石岡市柿岡=0.7 水戸市千波町*0.7 笠間市下郷*0.7 常陸大宮市北町*0.7 小美玉市小川*0.6 水戸市金町=0.6 筑西市門井*0.6 桜川市真壁*0.6 かすみがうら市上土田*0.5 土浦市藤沢*0.5 栃木県 1 那須町寺子*1.1 宇都宮市明保野町=0.9 栃木那珂川町小川*0.8 群馬県 1 邑楽町中野*0.6 前橋市富士見町*0.5 渋川市赤城町*0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.5				
21	4 17 34	茨城県南部 茨城県 1 かすみがうら市大和田*0.6 小美玉市堅倉*0.5	35° 55.3' N	140° 18.9' E	41km	M: 2.8
22	5 01 26	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*0.8 徳之島町亀津*0.7 天城町当部=0.6	27° 50.8' N	128° 53.8' E	10km	M: 3.2
23	5 02 19	福岡県北西沖 福岡県 1 福岡空港=1.2 春日市原町*0.7 福岡東区千早*0.5 新宮町緑ヶ浜*0.5	33° 41.7' N	130° 16.0' E	14km	M: 3.2
24	5 02 50	福島県沖 福島県 1 南相馬市原町区高見町*0.8	37° 44.6' N	141° 05.3' E	66km	M: 3.3
25	6 10 18	上川地方南部 北海道 1 苫小牧市末広町=0.5	42° 57.7' N	142° 28.1' E	114km	M: 3.4
26	6 18 08	天草灘 熊本県 1 天草市天草町*0.7	32° 18.3' N	129° 46.9' E	13km	M: 3.0
27	7 07 27	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米*1.2 大船渡市大船渡町=0.9 釜石市中妻町*0.7 大船渡市猪川町=0.6 一関市室根町*0.6 釜石市只越町=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*0.5	38° 51.5' N	141° 47.6' E	55km	M: 3.4
28	7 17 48	富山県東部 岐阜県 2 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*1.5 1 高山市上宝町本郷*1.3 富山県 1 立山町吉峰=0.8 立山町芦峯寺*0.6	36° 33.1' N	137° 35.8' E	4km	M: 3.3
29	8 00 04	茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井*0.5	36° 19.2' N	140° 02.2' E	72km	M: 3.2
30	8 03 43	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=0.8 宮古島市下地*0.7 宮古島市平良池間=0.6 宮古島市上野支所*0.6 宮古島市平良西里*0.6	24° 45.2' N	125° 02.4' E	31km	M: 3.9
31	8 05 58	島根県東部 島根県 1 安来市伯太町東母里*1.2	35° 19.7' N	133° 17.8' E	11km	M: 2.7
32	8 17 36	岩手県内陸北部 秋田県 2 仙北市田沢湖田沢*1.8 1 仙北市西木町上桧木内*1.4 仙北市田沢湖生保内上清水*1.2 北秋田市新田目*0.6 岩手県 1 磐石町西根上駒木野=1.0 磐石町千刈田=0.6	39° 49.6' N	140° 51.0' E	2km	M: 3.5
33	9 08 19	根室半島南東沖 北海道 2 根室市瑠璃瑠*1.9 根室市落石東*1.6 1 根室市牧の内*1.4 根室市厚床*0.9	43° 06.1' N	145° 49.4' E	43km	M: 3.7
<b>34</b>	<b>9 18 54</b>	<b>茨城県北部</b> 茨城県 3 常陸太田市大中町*3.3 日立市十王町友部*3.1 日立市助川小学校*3.1 常陸大宮市山方*2.9 ひたちなか市東石川*2.7 笠間市石井*2.7 城里町小勝*2.7 水戸市千波町*2.5 東海村東海*2.5 2 水戸市栗崎町*2.4 日立市役所*2.4 高萩市安良川*2.4 ひたちなか市南神敷台*2.4 常陸大宮市野口*2.4 土浦市常名=2.4 常陸太田市高柿町*2.3 水戸市内原町*2.3 那珂市福田*2.3 笠間市下郷*2.3 高萩市本町*2.2 城里町石塚*2.2 常陸大宮市北町*2.2 笠間市中央*2.1 北茨城市中郷町*2.1 常陸太田市町屋町=2.0 常陸太田市町田町*2.0 常陸太田市金井町*2.0 常総市水海道諏訪町*2.0 水戸市金町=1.9 坂東市馬立*1.9	<b>36° 49.1' N</b>	<b>140° 35.2' E</b>	<b>7km</b>	<b>M: 4.5</b>

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>桜川市羽田*=1.9 銚田市汲上*=1.9 那珂市瓜連*=1.9 つくば市小茎*=1.8 坂東市役所*=1.8                      かすみがうら市上土田*=1.8 城里町阿波山*=1.8 常陸大宮市高部*=1.8 常総市新石下*=1.8                      土浦市藤沢*=1.8 取手市寺田*=1.8 石岡市八郷*=1.7 かすみがうら市大和田*=1.7                      つくば市天王台*=1.7 小美玉市上玉里*=1.7 北茨城市磯原町*=1.7 大子町池田*=1.7                      筑西市舟生=1.7 石岡市柿岡=1.6 桜川市岩瀬*=1.6 小美玉市小川*=1.6 小美玉市堅倉*=1.6                      稲敷市江戸崎甲*=1.5 石岡市若宮*=1.5 筑西市門井*=1.5 常陸大宮市中富町=1.5 石岡市石岡*=1.5                      大洗町磯浜町*=1.5 つくば市研究学園*=1.5 土浦市田中*=1.5 五霞町小福田*=1.5 境町旭町*=1.5                      坂東市岩井=1.5 坂東市山*=1.5 常陸大宮市上小瀬*=1.5                      1 茨城町小堤*=1.4 龍ヶ崎市役所*=1.4 下妻市本城町*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 阿見町中央*=1.4                      守谷市大柏*=1.4 桜川市真壁*=1.4 つくばみらい市加藤*=1.4 銚田市造谷*=1.3 美浦村受領*=1.3                      つくばみらい市福田*=1.3 牛久市中央*=1.3 下妻市鬼怒*=1.3 筑西市二木成*=1.3                      茨城鹿嶋市宮中*=1.3 取手市井野*=1.2 稲敷市伊佐津*=1.2 ひたちなか市山ノ上町=1.2                      銚田市銚田=1.2 行方市麻生*=1.1 潮来市辻*=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.1 行方市山田*=1.0                      行方市玉造*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 取手市藤代*=1.0 稲敷市結佐*=0.9 茨城古河市仁連*=0.9                      茨城古河市下大野*=0.8 稲敷市役所*=0.8 結城市中央町*=0.7 潮来市堀之内=0.6 利根町布川=0.5                      2 矢祭町戸塚*=2.2 矢祭町東館*=2.0 浅川町浅川*=1.9 白河市東*=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.7                      白河市表郷*=1.6 白河市郭内=1.5 いわき市錦町*=1.5                      1 泉崎村泉崎*=1.2 鏡石町不時沼*=1.1 白河市新白河*=1.0 棚倉町棚倉ヶ丘*=1.0 埴町埴*=1.0                      玉川村小高*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=1.0 檜葉町北田*=1.0 石川町長久保*=0.9                      天栄村下松本*=0.9 古殿町松川新桑原*=0.9 いわき市小名浜=0.9 古殿町松川横川=0.8                      郡山市湖南町*=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.8 いわき市三和町=0.7 田村市都路町*=0.7                      大熊町大川原*=0.6 浪江町幾世橋=0.6 郡山市開成*=0.6 いわき市平四ツ波*=0.6 川内村下川内=0.5                      天栄村湯本支所*=0.5                      2 芳賀町祖母井*=1.8 市貝町市塙*=1.5                      1 宇都宮市明保野町=1.4 茂木町茂木*=1.4 那須町寺子*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.2                      真岡市田町*=1.2 真岡市荒野*=1.2 鹿沼市晃望台*=1.1 小山市神鳥谷*=1.1 栃木市旭町=1.1                      栃木市万町*=1.0 高根沢町石末*=1.0 栃木那珂川町馬頭*=1.0 下野市田中*=0.9                      鹿沼市今宮町*=0.9 益子町益子=0.9 茂木町北高岡天矢場*=0.9 宇都宮市中里町*=0.9                      下野市笹原*=0.8 大田原市黒羽田町=0.8 那須烏山市神長=0.8 那須烏山市大金*=0.8                      栃木市岩舟町静*=0.7 上三川町しらさぎ*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 那須烏山市役所*=0.6                      那須塩原市鍋掛*=0.6 下野市大松山*=0.6 日光市瀬川=0.6 栃木さくら市喜連川*=0.5                      野木町丸林*=0.5                      2 宮代町笠原*=1.9 春日部市金崎*=1.6 春日部市粕壁*=1.5 さいたま大宮区天沼町*=1.5                      1 さいたま大宮区大門*=1.4 白岡市千駄野*=1.4 春日部市谷原新田*=1.3 さいたま中央区下落合*=1.3                      久喜市下早見=1.1 越谷市越ヶ谷*=1.1 さいたま見沼区堀崎*=1.1 加須市大利根*=1.0                      吉川市きよみ野*=1.0 さいたま北区宮原*=1.0 幸手市東*=0.9 さいたま西区指扇*=0.9                      草加市中央*=0.8 蓮田市黒浜*=0.8 松伏町松伏*=0.8 行田市南河原*=0.8 さいたま緑区中尾*=0.8                      久喜市青葉*=0.8 深谷市仲町*=0.7 志木市中宗岡*=0.6 八潮市中央*=0.6 三郷市中央*=0.6                      本庄市本庄*=0.6 久喜市鷲宮*=0.6 上尾市本町*=0.6 川口市安行領家*=0.5 加須市騎西*=0.5                      さいたま南区別所*=0.5 久喜市栗橋*=0.5                      2 野田市東宝珠花*=1.7 野田市鶴奉*=1.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.5                      1 柏市旭町=1.3 柏市柏*=1.3 白井市復*=1.2 香取市役所*=1.1 香取市仁良*=1.1 成田国際空港=1.1                      芝山町小池*=1.0 印西市大森*=1.0 富里市七栄*=1.0 東金市日吉台*=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.9                      山武市埴谷*=0.9 松戸市西馬橋*=0.9 柏市大島田*=0.9 栄町安食台*=0.9 香取市佐原平田=0.8                      千葉美浜区ひび野=0.8 習志野市鷺沼*=0.7 八千代市大和田新田*=0.7 我孫子市我孫子*=0.7                      千葉稲毛区園生町*=0.7 成田市松子*=0.7 山武市松尾町富士見台=0.6 千葉美浜区稲毛海岸*=0.6                      成田市名古屋=0.6 多古町多古=0.6 浦安市日の出=0.5                      宮城県                      1 岩沼市桜*=0.6                      群馬県                      1 邑楽町中野*=1.2 千代田町赤岩*=1.0 渋川市赤城町*=1.0 前橋市富士見町*=0.9                      高崎市高松町*=0.7 桐生市元宿町*=0.6 板倉町板倉=0.6 前橋市粕川町*=0.5 前橋市鼻毛石町*=0.5                      伊勢崎市今泉町*=0.5 安中市安中*=0.5                      東京都                      1 東京北区西ヶ原*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.9 東京足立区伊興*=0.7 東京文京区大塚*=0.6                      東京江戸川区中央=0.6 東京千代田区大手町=0.5 東京足立区神明南*=0.5</p>				
35	9 20 45	宮城県沖 宮城県 1 登米市南方町*=0.6 登米市中田町=0.5	37° 53.2' N	141° 41.8' E	57km	M: 3.7
36	9 22 30	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=1.1	29° 36.3' N	129° 37.7' E	14km	M: 2.9
37	9 23 03	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8	36° 48.6' N	140° 34.9' E	7km	M: 2.9
38	10 04 00	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村平島*=1.9 鹿児島十島村悪石島*=1.9	29° 37.8' N	129° 34.9' E	12km	M: 3.4
39	10 05 09	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=0.8	29° 36.2' N	129° 36.0' E	13km	M: 2.4
40	10 06 01	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村平島*=0.9 鹿児島十島村悪石島*=0.6	29° 37.7' N	129° 34.4' E	11km	M: 2.7

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
41	10 11 35	<b>トカラ列島近海</b> 鹿兒島県 3 鹿兒島十島村平島*=3.1 2 鹿兒島十島村諏訪之瀬島*=2.1 鹿兒島十島村悪石島*=1.9 1 鹿兒島十島村中之島徳之尾=1.2	29° 36.4' N	129° 37.4' E	15km	M: 3.9
42	10 11 44	トカラ列島近海 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村平島*=0.7	29° 36.7' N	129° 38.3' E	13km	M: 2.3
43	10 11 57	トカラ列島近海 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村平島*=1.4	29° 35.9' N	129° 38.7' E	14km	M: 2.6
44	10 12 02	トカラ列島近海 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村平島*=0.7	29° 38.1' N	129° 36.0' E	12km	M: 2.8
45	10 12 45	トカラ列島近海 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村平島*=1.1	29° 35.9' N	129° 38.9' E	14km	M: 2.6
46	10 17 49	長野県北部 長野県 1 栄村北信*=0.6	36° 57.2' N	138° 27.9' E	6km	M: 2.1
47	11 07 49	千葉県北西部 東京都 1 調布市西つつじヶ丘*=0.8	35° 39.1' N	140° 03.1' E	69km	M: 3.1
48	11 09 51	トカラ列島近海 鹿兒島県 1 鹿兒島十島村平島*=0.6	29° 35.6' N	129° 39.1' E	14km	M: 2.6
49	11 15 42	千葉県東方沖 千葉県 1 銚子市川口町=0.8	35° 48.7' N	140° 54.2' E	28km	M: 3.0
50	11 15 49	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.4 水戸市栗崎町*=0.9 東海村東海*=0.8 常陸大宮市北町*=0.8 城里町小勝*=0.7 笠間市石井*=0.6 土浦市常名=0.5	36° 36.9' N	140° 59.8' E	46km	M: 3.6
51	11 20 46	沖縄本島近海 沖縄県 2 読谷村座喜味=2.3 北谷町桑江*=2.2 沖縄市美里*=2.1 座間味村座間味*=2.0 西原町与那城*=1.9 宜野湾市野嵩*=1.8 北中城村喜舎場*=1.7 中城村当間*=1.7 八重瀬町東風平*=1.6 うるま市みどり町*=1.5 1 南風原町兼城*=1.4 うるま市石川石崎*=1.4 那覇市港町*=1.3 那覇空港=1.2 浦添市安波茶*=1.2 渡嘉敷村渡嘉敷*=1.1 那覇市樋川=1.1 渡名喜村渡名喜*=1.0 豊見城市宜保*=1.0 南城市大里仲間*=1.0 うるま市勝連平安名*=0.8 八重瀬町具志頭*=0.8 恩納村恩納*=0.8 南城市佐数字新里*=0.8 南城市知念久手堅*=0.7	26° 19.0' N	127° 36.6' E	22km	M: 4.0
52	12 00 28	宮城県沖 福島県 1 相馬市中村*=1.2 田村市船引町=0.5	37° 56.8' N	141° 45.8' E	59km	M: 3.9
53	12 06 03	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.3	37° 29.5' N	137° 18.6' E	12km	M: 2.5
54	12 06 21	青森県西方沖 北海道 1 浦幌町桜町*=1.2 青森県 1 階上町道仏*=1.4 八戸市南郷*=1.0 八戸市内丸*=0.6 おひいらせ町中下田*=0.6 岩手県 1 野田村野田*=1.3 盛岡市藪川*=0.8 久慈市川崎町=0.8 軽米町軽米*=0.7 宮古市田老*=0.7 住田町世田米*=0.5 遠野市青笹町*=0.5 久慈市枝成沢=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.9	41° 10.3' N	140° 13.2' E	168km	M: 4.9
55	12 13 39	釧路沖 北海道 2 釧路市黒金町*=2.1 浦幌町桜町*=1.9 釧路市音別町中園*=1.7 釧路町別保*=1.7 白糠町西1条*=1.6 釧路市阿寒町中央*=1.5 1 釧路市幸町=1.4 厚岸町真栄*=1.4 標茶町塘路*=1.4 根室市厚床*=1.4 別海町常盤=1.1 十勝大樹町生花*=1.1 浜中町湯沸=1.0 広尾町並木通=1.0 新得町2条*=0.9 十勝大樹町東本通*=0.9 様似町栄町*=0.8 標津町北2条*=0.8 十勝清水町南4条=0.7 中札内村東2条*=0.7 えりも町目黒*=0.7 広尾町白樺通=0.6 帯広市東4条=0.6 釧路市音別町尺別=0.6 厚岸町尾幌=0.6 本別町北2丁目=0.6 帯広市東6条*=0.5	42° 03.1' N	144° 52.3' E	16km	M: 4.9
56	12 16 41	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.5	37° 31.2' N	137° 18.3' E	13km	M: 2.3
57	12 17 38	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.3	37° 02.7' N	139° 20.6' E	7km	M: 2.1
58	12 22 52	福島県中通り 福島県 1 天栄村湯本支所*=0.6	37° 16.7' N	139° 59.3' E	9km	M: 2.2

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
59	13 09 51	青森県東方沖 北海道	41° 34.5' N	142° 06.2' E	54km	M: 5.1
		3 様似町栄町*=2.7 函館市泊町*=2.6 えりも町えりも岬*=2.5				
		2 むかわ町松風*=1.9 浦幌町桜町*=1.9 浦河町潮見=1.8 浦河町築地*=1.8 新ひだか町静内山手町=1.8 新冠町北星町*=1.7 安平町早来北進*=1.7 厚真町鹿沼=1.7 千歳市若草*=1.6 新ひだか町三石旭町*=1.6 平取町振内*=1.6 函館市新浜町*=1.6 日高地方日高町門別*=1.5 十勝大樹町東本通*=1.5 浦河町野深=1.5 幕別町忠類錦町*=1.5				
		1 新ひだか町静内御幸町*=1.4 むかわ町穂別*=1.3 新千歳空港=1.3 千歳市北栄=1.2 函館市日ノ浜町*=1.2 広尾町並木通=1.2 木古内町木古内*=1.2 室蘭市寿町*=1.2 厚真町京町*=1.2 安平町自分柏が丘*=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.1 広尾町白樺通=1.1 苫小牧市末広町=1.1 恵庭市京町*=1.1 渡島森町砂原*=1.0 江別市緑町*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=1.0 帯広市東4条=1.0 帯広市東6条*=1.0 十勝清水町南4条=1.0 十勝大樹町生花*=1.0 新篠津村第4 7線*=1.0 函館市川汲町*=1.0 標津町北2条*=1.0 登別市桜木町*=1.0 札幌東区元町*=1.0 別海町常盤=0.9 登別市鉾山=0.9 芽室町東2条*=0.9 豊頃町茂岩本町*=0.9 壮瞥町滝之町*=0.9 新得町2条*=0.9 胆振伊達市梅本=0.9 函館市大森町*=0.9 白糠町西1条*=0.8 白老町大町=0.8 鹿部町宮浜*=0.8 根室市瑠璃瑠*=0.7 函館市美原=0.7 えりも町目黒*=0.7 七飯町本町*=0.7 新ひだか町静内御園=0.7 本別町北2丁目=0.7 本別町向陽町*=0.7 別海町本別海*=0.7 根室市落石東*=0.7 夕張市若菜=0.6 札幌清田区平岡*=0.6 七飯町桜町=0.6 中札内村東2条*=0.5 えりも町本町=0.5 白老町緑丘*=0.5				
		青森県				
		3 階上町道仏*=3.0 東通村砂子又沢内*=3.0 東通村砂子又蒲谷地=2.8				
		2 むつ市金曲=2.2 野辺地町田狭沢*=2.1 八戸市湊町=2.0 八戸市南郷*=2.0 むつ市大畑町中島*=1.9 野辺地町野辺地*=1.8 六ヶ所村尾駱=1.8 青森南部町苔米地*=1.8 むつ市金谷*=1.8 三沢市桜町*=1.7 八戸市内丸*=1.7 五戸町倉石中市*=1.6 おいらせ町中下田*=1.6 七戸町森ノ上*=1.6 東通村尻屋*=1.6 五戸町古館=1.6 横浜町林ノ脇*=1.5 東北町上北南*=1.5 平内町小湊=1.5				
		1 六戸町犬落瀬*=1.4 青森南部町平*=1.4 おいらせ町上明堂*=1.4 東通村白糠*=1.4 東北町塔ノ沢山*=1.3 六ヶ所村出戸=1.3 青森南部町沖田面*=1.3 外ヶ浜町蟹田*=1.3 むつ市川内町*=1.3 七戸町七戸*=1.3 三戸町在府小路町*=1.2 横浜町寺下*=1.1 十和田市西十二番町*=1.1 佐井村佐井*=1.0 十和田市西二番町*=1.0 青森市浪岡*=0.9 藤崎町水木*=0.9 十和田市奥瀬*=0.9 むつ市大畑町奥栗研=0.8 藤崎町西豊田*=0.8 八戸市島守=0.8 青森市花園=0.7 青森市中央*=0.7 平内町東田沢*=0.7 佐井村長後*=0.5				
		岩手県				
		2 久慈市枝成沢=1.9 軽米町軽米*=1.7 盛岡市藪川*=1.6				
		1 岩手洋野町種子=1.3 二戸市浄法寺町*=1.2 九戸村伊保内*=1.0 宮古市田老*=0.9 久慈市川崎町=0.9 八幡平市田頭*=0.9 矢巾町南矢幅*=0.9 岩手洋野町大野*=0.8 盛岡市洪民*=0.8 宮古市区界*=0.8 宮古市川井*=0.7 久慈市長内町*=0.7 盛岡市山王町=0.7 二戸市石切所*=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 遠野市青笹町*=0.7 釜石市中妻町*=0.6 住田町世田米*=0.6 八幡平市大更=0.5 宮古市五月町*=0.5 二戸市福岡=0.5				
		宮城県				
		1 登米市迫町*=0.8				
60	13 20 58	福島県沖 福島県	37° 46.1' N	141° 49.6' E	44km	M: 3.9
		2 檜葉町北田*=1.5				
		1 富岡町本岡*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9				
61	14 00 22	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 23.6' N	125° 52.0' E	23km	M: 4.8
		1 久米島町比嘉*=1.0 久米島町謝名堂=0.7				
62	14 01 07	栃木県北部 栃木県	36° 45.1' N	139° 26.1' E	3km	M: 2.4
		1 日光市湯元*=0.7				
63	14 02 41	石川県能登地方 石川県	37° 31.1' N	137° 16.9' E	12km	M: 2.6
		1 珠洲市正院町*=0.6				
64	14 08 54	能登半島沖 石川県	37° 31.0' N	137° 13.0' E	13km	M: 3.5
		2 珠洲市正院町*=1.9				
		1 珠洲市大谷町*=1.1 珠洲市三崎町=1.0				
65	14 09 37	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 58.9' N	129° 57.5' E	10km	M: 2.1
		1 鹿児島十島村口之島出張所*=1.1				
66	14 09 38	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 59.9' N	129° 57.6' E	0km	M: 1.7
		1 鹿児島十島村口之島出張所*=0.5				
67	14 17 34	千葉県東方沖 千葉県	35° 43.4' N	140° 57.3' E	33km	M: 3.4
		1 旭市ニ*=1.0 旭市萩園*=0.9 銚子市小畑新町=0.8 旭市南堀之内*=0.8 香取市仁良*=0.8 旭市高生*=0.7 銚子市若宮町*=0.7				
68	14 17 36	長野県南部 長野県	35° 54.7' N	137° 39.1' E	5km	M: 2.2
		1 木曾町新開*=0.9 木曾町開田高原西野*=0.5				
69	14 18 13	上川地方北部 北海道	44° 50.5' N	142° 08.2' E	0km	M: 1.5
		1 上川中川町中川*=0.9				
70	15 00 10	石川県能登地方 石川県	37° 30.2' N	137° 13.1' E	12km	M: 2.6
		1 珠洲市正院町*=0.6				

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
71	15 08 51	上川地方北部 北海道 2 上川中川町中川* 1 天塩町川口* 音威子府村音威子府* 中頓別町中頓別*	44° 48.6' N	142° 08.4' E	9km	M: 3.3
72 (注)	15 12 46 15 12 46	石川県能登地方 石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*	37° 30.1' N 37° 30.1' N	137° 13.4' E 137° 13.5' E	12km 11km	M: 2.9 M: 2.5
73	15 23 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村口之島出張所*	29° 58.2' N	129° 56.5' E	16km	M: 1.7
74	16 03 11	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*	44° 51.9' N	142° 06.4' E	3km	M: 2.5
75	16 19 00	東京湾 千葉県 1 市原市姉崎*	35° 31.5' N	139° 58.9' E	19km	M: 2.7
76	17 17 59	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町* 1 一関市千厩町* 一関市藤沢町* 大船渡市大船渡町* 大船渡市猪川町* 宮城県 1 気仙沼市笹が陣* 気仙沼市唐桑町* 大崎市田尻* 石巻市北上町* 登米市東和町* 気仙沼市赤岩* 南三陸町歌津*	38° 52.1' N	142° 02.4' E	46km	M: 3.7
77	17 18 44	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*	44° 52.2' N	142° 08.0' E	0km	M: 2.2
78	17 19 29	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町謝名堂=	26° 23.4' N	125° 51.7' E	17km	M: 4.6
79	17 23 15	若狭湾 福井県 1 敦賀市松栄町=	35° 46.0' N	136° 00.2' E	11km	M: 3.0
80	18 04 16	広島県北部 広島県 2 広島三次市君田町* 広島三次市三次町* 広島三次市十日市中= 広島三次市吉舎町* 1 安芸高田市甲田町* 庄原市高野町* 庄原市中本町* 広島三次市三和町* 庄原市総領町* 安芸高田市美土里町* 庄原市口和町* 神石高原町油木* 東広島市福富町* 安芸高田市向原町長田* 世羅町西上原* 広島府中市上下町上下* 庄原市西城町大佐* 神石高原町小島* 安芸高田市高宮町* 東広島市豊栄町* 北広島町有田= 安芸高田市向原町* 世羅町東神崎* 安芸高田市吉田町* 広島三次市甲奴図書館* 神石高原町高光* 広島三次市布野町* 世羅町小国* 尾道市御調町* 島根県 1 雲南市掛合町掛合* 岡山県 1 真庭市禾津*=	34° 47.9' N	132° 55.2' E	13km	M: 3.6
81	18 11 09	千葉県北東部 茨城県 3 稲敷市結佐*= 2 神栖市溝口* 潮来市堀之内= 潮来市辻* 行方市麻生* 銚田市汲上* かずみがうら市上土田* 小美玉市上玉里* 茨城鹿嶋市宮中* 稲敷市須賀津* 石岡市若宮* 河内町源清田* 茨城鹿嶋市鉢形= 東海村東海* 行方市山田* 笠間市石井* 石岡市柿岡= 小美玉市小川* 稲敷市江戸崎甲* 稲敷市伊佐津* 小美玉市堅倉* ひたちなか市南神敷台* かずみがうら市大和田* 土浦市常名= 神栖市波崎*= 1 日立市助川小学校* 笠間市中央* 土浦市田中* 土浦市藤沢* 龍ケ崎市役所* 取手市井野* 美浦村受領* 稲敷市役所* 筑西市舟生= 行方市玉造* つくばみらい市加藤* 茨城町小堤* 桜川市岩瀬* 桜川市真壁* 銚田市鉢田= 銚田市造谷* 石岡市石岡* 取手市藤代* つくば市小茎* 那珂市福田* 阿見町中央* 取手市寺田* つくばみらい市福田* 石岡市八郷* 日立市十王町友部* つくば市研究学園* 常総市水海道諏訪町* つくば市天王台* 水戸市内原町* 利根町布川= 牛久市中央* 水戸市金町= 那珂市瓜連*= 常陸太田市高柿町* 筑西市門井* 水戸市栗崎町* 水戸市千波町* 桜川市羽田* 笠間市下郷* ひたちなか市山ノ上町= 城里町石塚* 坂東市岩井= 常陸大宮市北町* 城里町小勝*= 千葉県 3 香取市役所*= 2 旭市南堀之内* 匝瑳市今泉*= 多古町多古= 横芝光町宮川*= 神崎町神崎本宿*= 横芝光町栗山*= 香取市佐原平田= 香取市羽根川*= 香取市仁良*= 匝瑳市八日市場ハ*= 成田市名古屋= 千葉佐倉市海隣寺町*= 旭市高生*= 香取市佐原諏訪台*= 印西市笠神*= 香取市岩部*= 旭市萩園*= 旭市二*= 山武市蓮沼二*= 成田市松子*= 山武市松尾町富士見台= 芝山町小池*= 山武市埴谷*= 成田国際空港= 成田市中台*= 東金市日吉台*= 印西市大森*= 九十九里町片貝*= 山武市松尾町五反田*= 銚子市若宮町*= 成田市役所*= 柴町安食台*=	35° 51.9' N	140° 38.4' E	51km	M: 4.7

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 銚子市小畑新町=1.4 山武市殿台*=1.4 山武市蓮沼ハ*=1.4 千葉美浜区ひび野=1.4 市原市姉崎*=1.4 八千代市大和田新田*=1.4 四街道市鹿渡*=1.4 東金市東岩崎*=1.3 長南町長南*=1.3 千葉中央区千葉市役所*=1.3 千葉花見川区花島町*=1.3 千葉稲毛区園生町*=1.3 千葉若葉区小倉台*=1.3 八街市八街*=1.3 長南町総合グラウンド=1.2 千葉中央区中央港=1.2 銚子市川口町=1.2 野田市鶴奉*=1.2 成田市猿山*=1.2 東金市東新宿=1.2 東庄町笹川*=1.2 一宮町一宮=1.2 富里市七栄*=1.2 いすみ市国府台*=1.2 印西市美瀬*=1.1 柏市柏*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.0 習志野市鷺沼*=1.0 大網白里市大網*=1.0 浦安市日の出=1.0 白井市復*=1.0 柏市大島田*=0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.9 君津市久留里市場*=0.9 柏市旭町=0.9 勝浦市墨名=0.6 鴨川市八色=0.5 福島県 2 玉川村小高*=1.7 1 いわき市錦町*=1.0 白河市東*=1.0 須賀川市八幡山*=0.9 栃木県 1 市貝町市塙*=1.4 小山市神鳥谷*=1.1 益子町益子=1.0 真岡市田町*=0.9 群馬県 1 千代田町赤岩*=0.8 邑楽町中野*=0.7 渋川市赤城町*=0.6 沼田市白沢町*=0.5 埼玉県 1 春日部市谷原新田*=1.1 宮代町笠原*=1.0 春日部市粕壁*=0.9 吉川市きよみ野*=0.9 春日部市金崎*=0.8 蕨市中央*=0.7 三郷市中央*=0.7 加須市大利根*=0.7 さいたま中央区下落合*=0.7 さいたま緑区中尾*=0.7 久喜市下早見=0.6 草加市中央*=0.6 さいたま南区別所*=0.6 越谷市越ヶ谷*=0.6 川口市安行領家*=0.6 八潮市中央*=0.6 川口市三ツ和*=0.5 東京都 1 東京江東区森下*=1.0 東京江戸川区中央=0.9 東京千代田区大手町=0.8 東京江東区越中島*=0.8 東京足立区神明南*=0.8 東京江戸川区鹿骨*=0.8 東京江戸川区船堀*=0.8 東京墨田区東向島*=0.7 東京江東区枝川*=0.6 東京北区西ヶ原*=0.6 東京板橋区相生町*=0.5 東京台東区千束*=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.5				
82	18 15 04	沖繩本島北西沖 沖繩県 1 久米島町謝名堂=1.0	26° 13.5' N	126° 01.4' E	18km	M: 5.0
83	18 15 44	台湾付近 沖繩県 1 与那国町久部良=1.2 与那国町祖納=1.0 石垣市平久保=0.9 竹富町黒島=0.9 竹富町波照間=0.8 石垣市新茶町*=0.7 竹富町大原=0.6	23° 07.2' N	121° 19.1' E	3km	M: 7.3
84	18 17 07	沖繩本島北西沖 沖繩県 1 久米島町比嘉*=1.2 久米島町謝名堂=1.0 久米島町仲泊*=0.8	26° 17.3' N	126° 00.2' E	14km	M: 5.4
85	18 17 09	沖繩本島北西沖 沖繩県 2 久米島町比嘉*=2.3 久米島町謝名堂=2.0 久米島町仲泊*=1.8 1 渡名喜村渡名喜*=1.4 座間味村座間味*=1.3 南城市知念久手堅*=1.0 久米島町山城=1.0 那覇市樋川=0.9 南城市玉城字玉城=0.9	26° 20.6' N	125° 55.2' E	8km	M: 6.0
86	18 17 24	沖繩本島北西沖 沖繩県 1 久米島町謝名堂=0.8	26° 20.7' N	125° 53.5' E	15km	M: 5.0
<b>87</b>	<b>18 19 05</b>	<b>沖繩本島北西沖</b> 沖繩県 3 久米島町比嘉*=2.6 2 久米島町謝名堂=2.4 久米島町仲泊*=1.7 1 久米島町山城=1.3 渡名喜村渡名喜*=1.2	<b>26° 20.1' N</b>	<b>125° 57.9' E</b>	<b>24km</b>	<b>M: 5.7</b>
88	18 23 28	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.7 珠洲市大谷町*=0.5	37° 27.1' N	137° 11.4' E	12km	M: 2.6
89	19 03 12	宮城県沖 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.1 1 登米市豊里町*=1.4 涌谷町新町裏=1.3 大崎市田尻*=1.2 栗原市栗駒=1.0 登米市中田町=0.9 石巻市北上町*=0.9 登米市米山町*=0.8 登米市迫町*=0.8 宮城川崎町前川*=0.8 石巻市雄勝町*=0.8 東松島市矢本*=0.8 石巻市泉町=0.7 登米市南方町*=0.7 石巻市前谷地*=0.7 岩沼市桜*=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 松島町高城=0.7 石巻市大街道南*=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 登米市東和町*=0.6 南三陸町歌津*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 宮城美里町木間塚*=0.5 大郷町粕川*=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=1.1 一関市藤沢町*=1.0 釜石市中妻町*=0.9 住田町世田米*=0.8 一関市千厩町*=0.8 北上市相去町*=0.5 一関市東山町*=0.5 一関市花泉町*=0.5	38° 19.7' N	142° 08.3' E	37km	M: 4.0
90	19 08 49	福島県沖 宮城県 2 山元町浅生原*=1.8 石巻市桃生町*=1.7 亘理町悠里*=1.5 1 角田市角田*=1.4 岩沼市桜*=1.4 柴田町船岡=1.3 名取市増田*=1.1 大河原町新南*=1.1 仙台空港=1.0 宮城川崎町前川*=1.0 仙台青葉区作並*=1.0 利府町利府*=1.0 大崎市田尻*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 大衡村大衡*=0.8 蔵王町円田*=0.8 登米市中田町=0.8 松島町高城=0.8 丸森町上滝=0.8 東松島市小野*=0.7 東松島市矢本*=0.7 大崎市松山*=0.7 白石市亘理町*=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 石巻市大街道南*=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 仙台宮城野区五輪=0.5 仙台宮城野区苦竹*=0.5 大崎市古川三日町=0.5 塩竈市今宮町*=0.5 福島県 2 相馬市中村*=2.2 大熊町大川原*=1.9 浪江町幾世橋=1.8 川内村下川内=1.7 田村市船引町=1.7 田村市常葉町*=1.7 新地町谷地小屋*=1.7 檜葉町北田*=1.6 福島伊達市霊山町*=1.5 飯館村伊丹沢*=1.5 1 二本松市油井*=1.4 川俣町五百田*=1.4 田村市大越町*=1.4 南相馬市原町区高見町*=1.4 南相馬市鹿島区西町*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.3 本宮市白岩*=1.3 いわき市三和町=1.3	37° 42.4' N	141° 34.1' E	54km	M: 4.3

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		川内村上川内早渡*=1.3 田村市都路町*=1.3 二本松市針道*=1.2 双葉町両竹*=1.2 葛尾村落合落合*=1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 南相馬市鹿島区栢窪=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 富岡町本岡*=1.2 玉川村小高*=1.1 国見町藤田*=1.1 本宮市本宮*=1.1 大熊町野上*=1.1 南相馬市小高区*=1.1 天栄村下松本*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 川内村上川内小山平*=1.0 福島市飯野町*=1.0 浅川町浅川*=1.0 白河市新白河*=1.0 二本松市金色*=1.0 福島伊達市保原町*=1.0 福島伊達市月館町*=0.9 小野町小野新町*=0.9 福島市桜木町*=0.9 田村市滝根町*=0.9 福島伊達市前川原*=0.9 古殿町松川新桑原*=0.9 小野町中通*=0.8 福島市五老内町*=0.8 郡山市朝日=0.8 泉崎村泉崎*=0.8 石川町長久保*=0.8 須賀川市八幡山*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 大玉村南小屋=0.7 平田村永田*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 白河市東*=0.7 大玉村玉井*=0.6 郡山市湖南町*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 福島市松木町=0.6				
		岩手県 1 一関市室根町*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6 笠間市石井*=0.6				
91	19 10 57	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.1	37° 30.8' N	137° 12.6' E	12km	M: 3.0
92	19 20 40	山口県北西沖 島根県 1 益田市常盤町*=0.8 浜田市三隅町三隅*=0.8 山口県 1 防府市西浦*=0.9 萩市下田万*=0.7 山陽小野田市日の出*=0.6 萩市川上*=0.5	35° 16.7' N	130° 59.0' E	26km	M: 4.4
93	19 23 28	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.6	26° 52.0' N	142° 26.7' E	72km	M: 3.7
94	20 04 30	上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*=1.1	44° 52.4' N	142° 07.8' E	3km	M: 2.3
95	20 05 55	<b>栃木県南部</b> 茨城県 3 日立市十王町友部*=2.7 2 水戸市内原町*=2.4 笠間市石井*=2.4 東海村東海*=2.4 城里町小勝*=2.2 桜川市羽田*=2.1 石岡市柿岡=2.1 石岡市八郷*=2.1 日立市助川小学校*=2.0 五霞町小福田*=2.0 筑西市門井*=2.0 常陸大宮市北町*=2.0 土浦市常名=1.9 城里町石塚*=1.9 常陸大宮市野口*=1.9 結城市中央町*=1.9 下妻市本城町*=1.8 筑西市舟生=1.8 茨城古河市下大野*=1.8 桜川市岩瀬*=1.8 城里町阿波山*=1.8 水戸市千波町*=1.8 小美玉市堅倉*=1.8 境町旭町*=1.7 小美玉市小川*=1.7 石岡市若宮*=1.7 八千代町菅谷*=1.6 筑西市海老ヶ島*=1.6 筑西市二木成*=1.6 日立市役所*=1.6 笠間市中央*=1.6 坂東市役所*=1.6 笠間市下郷*=1.6 坂東市馬立*=1.5 坂東市山*=1.5 水戸市金町=1.5 大子町池田*=1.5 つくば市小荊*=1.5 ひたちなか市南神敷台*=1.5 常陸大宮市山方*=1.5 かすみがうら市上土田*=1.5 行方市玉造*=1.5 茨城町小堤*=1.5 桜川市真壁*=1.5 1 水戸市栗崎町*=1.4 北茨城市中郷町*=1.4 石岡市石岡*=1.4 鉾田市鉾田=1.4 茨城古河市長谷町*=1.3 茨城古河市仁連*=1.3 取手市寺田*=1.3 那珂市福田*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 小美玉市上玉里*=1.3 土浦市藤沢*=1.3 牛久市中央*=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 美浦村受領*=1.2 稲敷市江戸崎甲*=1.2 常総市新石下*=1.2 常陸大宮市中富町=1.2 つくば市研究学園*=1.1 坂東市岩井=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 鉾田市造谷*=1.1 鉾田市汲上*=1.1 下妻市鬼怒*=1.1 常総市水海道諏訪町*=1.1 高萩市安良川*=1.1 土浦市田中*=1.1 常陸太田市町田町*=1.0 かすみがうら市大和田*=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 つくば市天王台*=1.0 ひたちなか市山ノ上町=0.9 常陸太田市高柿町*=0.9 阿見町中央*=0.9 高萩市本町*=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.8 つくばみらい市加藤*=0.8 つくばみらい市福田*=0.8 行方市麻生*=0.8 守谷市大柏*=0.8 稲敷市役所*=0.7 龍ヶ崎市役所*=0.7 稲敷市伊佐津*=0.6 稲敷市結佐*=0.6	<b>36° 20.6' N</b>	<b>139° 49.1' E</b>	<b>70km</b>	<b>M: 4.4</b>
		群馬県 3 大泉町日の出*=2.6 邑楽町中野*=2.6 2 前橋市粕川町*=2.2 館林市上三林町*=2.1 桐生市新里町*=2.0 伊勢崎市西久保町*=2.0 渋川市赤城町*=2.0 桐生市元宿町*=1.8 伊勢崎市東町*=1.8 沼田市白沢町*=1.8 みどり市笠懸町*=1.7 沼田市下久屋町*=1.7 太田市西本町*=1.7 渋川市吹屋*=1.7 渋川市伊香保町*=1.7 板倉町板倉=1.7 館林市城町*=1.6 沼田市西倉内町=1.5 千代田町赤岩*=1.5 1 前橋市堀越町*=1.4 桐生市美原町=1.4 桐生市黒保根町*=1.4 太田市浜町*=1.4 太田市粕川町*=1.4 群馬明和町新里*=1.4 群馬昭和村糸井*=1.3 太田市大原町*=1.3 伊勢崎市今泉町*=1.2 伊勢崎市境*=1.2 前橋市富士見町*=1.2 前橋市鼻毛石町*=1.2 渋川市石原*=1.0 前橋市駒形町*=0.9 みどり市大間々町*=0.9 渋川市北橋町*=0.8 吉岡町下野田*=0.8 高崎市高松町*=0.7 高崎市新町*=0.7 沼田市尾瀬高等学校=0.7 片品村鎌田*=0.7 群馬高山村中山*=0.6 川場村谷地*=0.6 みなかみ町後閑*=0.6 玉村町下新田*=0.6 みどり市東町*=0.6 藤岡市鬼石*=0.5 安中市安中*=0.5 中之条町中之条町*=0.5 渋川市有馬*=0.5 東吾妻町本宿*=0.5				
		埼玉県 3 加須市三俣*=2.5 2 加須市北川辺*=2.3 幸手市東*=2.3 加須市騎西*=2.2 久喜市下早見=2.2 加須市大利根*=2.1 宮代町笠原*=2.0 行田市南河原*=1.9 白岡市千駄野*=1.9 久喜市青葉*=1.8 久喜市栗橋*=1.8 蓮田市黒浜*=1.7 行田市本丸*=1.6 北本市本町*=1.6 熊谷市大里*=1.6 羽生市東*=1.5 深谷市川本*=1.5 春日部市粕壁*=1.5 桶川市泉*=1.5 1 熊谷市江南*=1.4 東松山市松葉町*=1.4 鴻巣市川里*=1.4 上尾市本町*=1.4 坂戸市千代田*=1.4 熊谷市妻沼*=1.3 鴻巣市吹上富士見*=1.3 久喜市鷲宮*=1.3 春日部市金崎*=1.3 春日部市谷原新田*=1.3 鴻巣市中央*=1.2 久喜市菖蒲*=1.2 吉見町下細谷*=1.2 伊奈町中央*=1.2 滑川町福田*=1.1 越生町越生*=1.1 川島町下八ツ林*=1.1 さいたま区大宮区大門*=1.1 東松山市市ノ川*=1.1 熊谷市宮町*=1.0 さいたま西区指扇*=1.0 さいたま区宮原*=1.0 川口市中青木分室*=1.0 さいたま見沼区堀崎*=0.9 熊谷市桜町=0.9 ときがわ町桃木*=0.9				

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
96	20 09 06	福島県	ときがわ町玉川*0.9 松伏町松伏*0.8 嵐山町杉山*0.8 さいたま浦和区高砂=0.7 鶴ヶ島市三ツ木*0.7 鳩山町大豆戸=0.7 本庄市児玉町=0.7 さいたま大宮区天沼町*0.7 毛呂山町中央*0.6 小川町大塚*0.6 埼玉美里町木部*0.6 さいたま中央区下落合*0.6 深谷市花園*0.6 深谷市仲町*0.6 三郷市中央*0.6 狭山市入間川*0.5 八潮市中央*0.5 吉川市きよみ野*0.5				
		栃木県	2 玉川村小高*1.8 1 古殿町松川新桑原*1.4 白河市大信*1.3 田村市大越町*1.3 いわき市錦町*1.2 双葉町両竹*1.2 白河市東*1.2 いわき市三和町=1.2 大熊町大川原*1.1 いわき市小名浜=1.1 檜葉町北田*1.1 泉崎村泉崎*1.0 矢祭町東館*1.0 田村市滝根町*1.0 浪江町幾世橋=1.0 白河市新白河*0.9 川内村上川内早渡*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 いわき市平四ツ波*0.8 須賀川市八幡山*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.7 浅川町浅川*0.7 矢祭町戸塚*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.6 天栄村下松本*0.5 田村市都路町*0.5 川内村上川内小山平*0.5				
		千葉県	2 栃木市大平町富田*2.3 佐野市高砂町*2.3 足利市大正町*2.1 壬生町壬生甲*2.1 小山市神鳥谷*2.0 高根沢町石末*2.0 下野市田中*2.0 栃木市岩舟町静*1.9 日光市鬼怒川温泉大原*1.9 佐野市中町*1.8 芳賀町祖母井*1.8 下野市笹原*1.8 益子町益子=1.7 宇都宮市明保野町=1.7 栃木市藤岡町藤岡*1.6 宇都宮市中里町*1.6 1 佐野市葛生東*1.4 佐野市田沼町*1.4 鹿沼市晃望台*1.4 市貝町市塙*1.4 野木町丸林*1.4 下野市大松山*1.3 日光市足尾町中才*1.3 日光市藤原原舎*1.3 真岡市荒町*1.3 宇都宮市旭*1.2 栃木市旭町=1.2 真岡市田町*1.2 上三川町しらさぎ*1.2 栃木那珂川町小川*1.2 栃木市万町*1.1 日光市芹沼*1.1 日光市黒部*1.0 塩谷町玉生*1.0 栃木市都賀町家中*1.0 日光市瀬川=0.9 栃木市西方町本城*0.9 日光市御幸町*0.8 鹿沼市口栗野*0.8 那須塩原市轟沼=0.8 那須塩原市塩原原舎*0.8 茂木町茂木*0.8 那須烏山市神長=0.8 那須烏山市大金*0.8 宇都宮市塙田*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.6 日光市湯元*0.6				
		東京都	2 野田市鶴泰*1.6 1 白井市復*1.3 柏市旭町=1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.2 柏市柏*1.1 香取市佐原諏訪台*0.8 松戸市西馬橋*0.8 八千代市大和田新田*0.8 芝山町小池*0.7 千葉花見川区花島町*0.7 野田市東宝珠花*0.7 印西市大森*0.7 柏市大島田*0.6 浦安市日の出=0.6 成田市名古屋=0.5 香取市佐原平田=0.5 栄町安食台*0.5				
		神奈川県	1 東京千代田区大手町=1.2 東京文京区大塚*1.1 東京荒川区東尾久*1.0 東京豊島区南池袋*0.9 東京北区西ヶ原*0.8 東京千代田区富士見*0.7 東京中野区中野*0.7 東京新宿区上落合*0.6 東京文京区スポーツセンター*0.6 東京中野区江古田*0.6 東京足立区伊興*0.6 東京杉並区高井戸*0.5 東京江戸川区中央=0.5 調布市西つつじヶ丘*0.5				
		山梨県	1 湯河原町中央=0.5				
		静岡県	1 富士川町鯉沢*1.0 身延町大磯小磯=0.7 大月市御太刀*0.7 富士河口湖町船津=0.6 1 富士市吉永*0.6 富士宮市野中*0.5				
		岩手県	4 階上町道仏*3.9 3 青森南部町苦米地*2.6 八戸市湊町=2.5 2 八戸市内丸*2.2 八戸市南郷*2.1 五戸町古館=2.0 青森南部町平*1.8 三戸町在府小路町*1.8 三沢市桜町*1.6 東北町上北南*1.5 1 青森南部町沖田面*1.4 五戸町倉石中*1.3 八戸市島守=1.3 おいらせ町中下田*1.1 東通村砂子又沢内*1.0 野辺地町野辺地*1.0 七戸町森ノ上*0.9 十和田市奥瀬*0.8 東通村白糠*0.8 横浜町林ノ脇*0.7 むつ市大畑町中島*0.7 田子町田子*0.6 十和田市西二番町*0.6	40° 04.2' N	142° 05.6' E	48km	M: 4.4
		岩手県	3 普代村銅屋*2.8 2 田野畑村田野畑=2.4 久慈市枝成沢=2.3 宮古市田老*2.3 岩手洋野町種市=2.3 軽米町軽米*2.3 野田村野田*2.2 久慈市川崎町=2.1 盛岡市藪川*1.9 盛岡市洪民*1.9 久慈市長内町*1.9 九戸村伊保内*1.9 宮古市鎌ヶ崎=1.8 宮古市五月町*1.8 岩泉町岩泉*1.8 田野畑村役場*1.8 一戸町高善寺*1.7 八幡平市田頭*1.7 宮古市川井*1.7 二戸市石切所*1.7 岩手洋野町大野*1.6				
		宮城県	1 山田町大沢*1.4 二戸市浄法寺町*1.4 葛巻町消防分署*1.4 宮古市茂市*1.3 久慈市山形町*1.3 山田町八幡町=1.3 盛岡市山王町=1.3 二戸市福岡=1.3 葛巻町葛巻元木=1.3 宮古市区界*1.3 葛巻町役場*1.3 矢巾町南矢幅*1.3 紫波町紫波中央駅前*1.3 一関市千厩町*1.2 岩泉町大川*1.1 滝沢市鶴飼*1.1 遠野市青笹町*1.1 遠野市宮守町*1.1 住田町世田米*1.1 釜石市中妻町*1.0 一関市室根町*1.0 花巻市大迫町=0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 花巻市東和町*0.9 岩手町五日市*0.9 八幡平市大更=0.9 盛岡市馬場町*0.9 大船渡市大船渡町=0.9 奥州市前沢*0.9 奥州市胆沢*0.9 花巻市大迫総合支所*0.8 奥州市江刺*0.8 北上市相去町*0.8 釜石市只越町=0.8 宮古市長沢=0.7 八幡平市叭田*0.6 一関市藤沢町*0.6 奥州市水沢大鐘町=0.6 奥州市水沢佐倉河*0.6 一関市東山町*0.5				
97	20 12 34	茨城県北部 茨城県	36° 17.0' N	140° 29.8' E	74km	M: 3.0	
98	20 15 05	石川県能登地方 石川県	37° 31.7' N	137° 17.6' E	12km	M: 3.1	
		1 日立市助川小学校*0.9 2 珠洲市正院町*1.6 1 珠洲市三崎町=0.5					

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
99	20 15 19	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*1.1 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 いわき市三和町*0.8 いわき市小名浜*0.6 大熊町大川原*0.6	37° 09.5' N	141° 22.2' E	46km	M: 3.8
100	20 17 41	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*1.3 八戸市湊町=1.1 八戸市内丸*0.8 五戸町古館=0.5	40° 54.7' N	142° 06.5' E	56km	M: 3.6
101	21 05 07	岩手県内陸南部 宮城県 1 栗原市栗駒=0.6	39° 01.8' N	140° 53.5' E	7km	M: 2.9
102	21 09 04	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*1.3 御坊市湯川*0.6	33° 48.9' N	134° 58.1' E	41km	M: 3.1
103	22 07 17	宮崎県南部平野部 宮崎県 1 都城市菖蒲原=1.1 日南市南郷町南町*1.0 宮崎市松橋*0.9 宮崎市田野町体育館*0.8 日南市油津=0.7 三股町五本松*0.7 宮崎都農町役場*0.7 西都市上の宮*0.6 宮崎市霧島=0.5 川南町川南*0.5 鹿児島県 1 大崎町仮宿*1.2 鹿屋市新栄町=0.5	31° 39.5' N	131° 23.9' E	46km	M: 3.6
104	22 07 24	千葉県東方沖 茨城県 2 神栖市溝口*2.1 小美玉市上玉里*1.9 稲敷市結佐*1.8 神栖市波崎*1.8 茨城鹿嶋市宮中*1.6 土浦市藤沢*1.5 潮来市堀之内=1.5 つくばみらい市加藤*1.5 潮来市辻*1.5 河内町源清田*1.5 取手市藤代*1.5 1 常陸太田市金井町*1.4 石岡市八郷*1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 稲敷市伊佐津*1.4 鉾田市汲上*1.4 石岡市石岡*1.3 取手市井野*1.3 東海村東海*1.3 茨城町小堤*1.3 稲敷市須賀津*1.3 筑西市舟生=1.3 行方市麻生*1.2 桜川市真壁*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.2 笠間市中央*1.2 石岡市柿岡=1.2 笠間市石井*1.2 行方市山田*1.2 行方市玉造*1.2 つくば市天王台*1.1 ひたちなか市南神敷台*1.1 鉾田市鉾田=1.1 那珂市福田*1.1 利根町布川=1.0 土浦市常名=1.0 坂東市岩井=0.9 水戸市金町=0.9 日立市助川小学校*0.6 埼玉県 2 宮代町笠原*1.6 春日部市谷原新田*1.5 1 さいたま緑区中尾*1.3 さいたま中央区下落合*1.1 加須市大利根*1.1 八潮市中央*1.1 春日部市粕壁*1.0 吉川市きよみ野*1.0 三郷市中央*0.9 幸手市東*0.9 松伏町松伏*0.9 鴻巣市吹上富士見*0.9 さいたま南区別所*0.9 久喜市栗橋*0.9 川口市三ツ和*0.9 春日部市金崎*0.9 草加市中央*0.9 蕨市中央*0.9 越谷市越ヶ谷*0.8 川口市安行領家*0.8 志木市中宗岡*0.8 さいたま浦和区高砂=0.7 富士見市鶴馬*0.7 さいたま大宮区天沼町*0.7 さいたま見沼区堀崎*0.6 加須市騎西*0.6 熊谷市妻沼*0.5 久喜市下早見=0.5 千葉県 2 旭市南堀之内*2.0 旭市萩園*2.0 香取市羽根川*2.0 銚子市小畑新町=1.9 旭市ニ*1.9 東庄町笹川*1.9 白子町関*1.9 銚子市若宮町*1.9 横芝光町宮川*1.9 銚子市川口町=1.8 長生村本郷*1.8 旭市高生*1.8 長南町長南*1.8 香取市役所*1.8 市原市姉崎*1.8 いすみ市国府台*1.8 いすみ市岬町長者*1.8 長南町総合グラウンド=1.7 多古町多古=1.7 香取市仁良*1.6 東金市日吉台*1.6 横芝光町栗山*1.6 山武市蓮沼ニ*1.6 山武市蓮沼ハ*1.6 睦沢町下之郷*1.6 匝瑳市八日市場ハ*1.6 匝瑳市今泉*1.6 九十九里町片貝*1.5 東金市東岩崎*1.5 大網白里市大網*1.5 香取市佐原平田=1.5 1 一宮町一宮=1.4 山武市埴谷*1.4 山武市松尾町五反田*1.4 千葉中央区中央港=1.4 印西市笠神*1.4 茂原市道表*1.3 東金市東新宿=1.3 芝山町小池*1.3 香取市佐原諏訪台*1.3 山武市殿台*1.3 千葉美浜区ひび野=1.3 成田市役所*1.3 印西市大森*1.3 君津市久留里市場*1.3 山武市松尾町富士見台=1.2 千葉中央区千葉市役所*1.2 成田国際空港=1.2 浦安市日の出=1.2 神崎町神崎本宿*1.2 鴨川市横渚*1.2 いすみ市大原*1.2 成田市松子*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.1 勝浦市墨名=1.0 勝浦市新官*1.0 鴨川市八色=1.0 千葉若葉区小倉台*1.0 成田市名古屋=1.0 館山市長須賀=1.0 千葉花見川区花島町*0.9 千葉緑区おゆみ野*0.9 千葉稲毛区園生町*0.7 木更津市太田=0.7 宮城県 1 岩沼市桜*0.5 福島県 1 玉川村小高*1.1 郡山市湖南町*0.9 郡山市朝日=0.7 須賀川市八幡山*0.6 栃木県 1 高根沢町石末*1.2 真岡市田町*0.8 益子町益子=0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*0.5 東京都 1 東京荒川区東尾久*1.2 東京足立区神明南*1.1 東京足立区伊興*1.1 東京荒川区荒川*1.0 東京墨田区東向島*0.9 東京江東区越中島*0.9 東京足立区千住中居町*0.9 東京葛飾区立石*0.9 東京江戸川区船堀*0.9 東京板橋区高島平*0.8 東京江東区森下*0.8 東京国際空港=0.8 東京葛飾区金町*0.8 東京大田区本羽田*0.8 東京大田区多摩川*0.8 東京板橋区相生町*0.7 東京江東区枝川*0.7 東京千代田区大手町=0.7 神奈川県 1 横浜中区山手町=1.1 川崎川崎区中島*0.8 川崎宮前区野川*0.7 湯河原町中央=0.7 横須賀市光の丘=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 三浦市城山町*0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町=0.5 静岡県 1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5	35° 16.7' N	141° 13.0' E	13km	M: 5.3
105	22 08 10	浦河沖 北海道 1 浦河町築地*0.5	42° 01.9' N	142° 40.8' E	35km	M: 3.6
106	22 12 04	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.0	29° 34.1' N	129° 40.4' E	9km	M: 1.7
107	23 00 31	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.1	37° 31.2' N	137° 18.4' E	13km	M: 2.7

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
108	23 02 53	長野県南部 長野県 1 木曾町開田高原西野*0.5	35° 54.3' N	137° 39.3' E	11km	M: 2.6
109	23 07 19	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.6	26° 21.3' N	125° 59.1' E	26km	M: 4.6
110	23 09 53	茨城県南部 栃木県 3 鹿沼市晃望台*2.6 2 足利市大正町*2.4 栃木市大平町富田*2.2 佐野市葛生東*2.1 壬生町壬生甲*2.1 栃木市旭町=2.1 栃木市岩舟町静*2.1 小山市神鳥谷*2.0 宇都宮市明保野町=2.0 下野市笹原*1.9 佐野市高砂町*1.9 宇都宮市中里町*1.8 栃木市西方町本城*1.8 真岡市田町*1.8 鹿沼市口栗野*1.7 真岡市荒野*1.6 益子町益子=1.6 下野市田中*1.6 佐野市中町*1.6 佐野市田沼町*1.6 高根沢町石末*1.5	36° 04.5' N	140° 12.1' E	83km	M: 4.7
		群馬県 3 館林市上三林町*2.9 邑楽町中野*2.6 大泉町日の出*2.5 千代田町赤岩*2.5 2 板倉町板倉=2.4 太田市西本町*2.3 桐生市元宿町*2.2 渋川市赤城町*2.1 太田市浜町*2.0 桐生市黒保根町*1.9 渋川市吹屋*1.9 群馬明和町新里*1.9 桐生市新里町*1.8 前橋市堀越町*1.8 桐生市美原町=1.8 館林市城町*1.7 沼田市白沢町*1.7 みどり市大間々町*1.7 みどり市笠懸町*1.6 前橋市粕川町*1.6 前橋市富士見町*1.6 伊勢崎市西久保町*1.6 伊勢崎市東町*1.6 前橋市鼻毛石町*1.5 太田市粕川町*1.5 沼田市西倉内町=1.5				
		福島県 2 白河市東*2.0 田村市都路町*2.0 田村市滝根町*2.0 玉川村小高*1.9 川内村上川内早渡*1.8 棚倉町棚倉中居野=1.8 泉崎村泉崎*1.6 浅川町浅川*1.6 双葉町両竹*1.6 浪江町幾世橋=1.6 白河市表郷*1.6 大熊町大川原*1.5 檜葉町北田*1.5 川内村上川内小山平*1.5 白河市新白河*1.5				
		茨城県 2 日立市助川小学校*2.4 取手市寺田*2.3 坂東市馬立*2.2 小美玉市上玉里*2.2 常陸太田市町屋町=2.1 茨城古河市仁連*2.0 取手市井野*2.0 筑西市舟生=2.0 筑西市門井*2.0 かすみがうら市上土田*2.0 桜川市岩瀬*2.0 常総市新石下*2.0 つくばみらい市福田*2.0 笠間市石井*2.0 小美玉市小川*2.0 土浦市常名=2.0 坂東市山*1.9 石岡市八郷*1.9 石岡市石岡*1.9 城里町小勝*1.9 桜川市真壁*1.9 石岡市柿岡=1.9 常総市水海道諏訪町*1.9 水戸市内原町*1.8 笠間市中央*1.8 笠間市笠間*1.8 石岡市若宮*1.8 茨城町小堤*1.8 下妻市鬼怒*1.8 日立市役所*1.8 小美玉市堅倉*1.8 坂東市役所*1.7 大子町池田*1.7 つくば市小莖*1.7 境町旭町*1.7 坂東市岩井=1.7 土浦市藤沢*1.7 桜川市羽田*1.7 城里町石塚*1.7 笠間市下郷*1.6 つくば市天王台*1.6 常陸大宮市北町*1.6 八千代町菅谷*1.6 常陸太田市金井町*1.6 高萩市安良川*1.5 常陸大宮市山方*1.5 茨城古河市下大野*1.5 稲敷市江戸崎甲*1.5 取手市藤代*1.5 筑西市二本成*1.5 かすみがうら市大和田*1.5 ひたちなか市南神敷台*1.5				
		1 水戸市栗崎町*1.4 東海村東海*1.4 常陸大宮市野口*1.4 土浦市田中*1.4 下妻市本城町*1.4 つくば市研究学園*1.4 利根町布川=1.4 行方市玉造*1.4 つくばみらい市加藤*1.4 阿見町中央*1.3 五霞町小福*1.3 守谷市大柏*1.3 水戸市金町=1.3 稲敷市伊佐津*1.3 稲敷市結佐*1.3 筑西市海老ヶ島*1.3 行方市山田*1.3 水戸市千波町*1.3 鉾田市波上*1.3 日立市十王町友部*1.3 常陸太田市高柿町*1.3 北茨城市中郷町*1.3 ひたちなか市東石川*1.3				

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		埼玉県				結城市中央町*1.3 龍ヶ崎市役所*1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 美浦村受領*1.3 河内町源清田*1.2 行方市麻生*1.2 鉾田市鉾田=1.2 牛久市中央*1.2 城里町阿波山*1.2 稲敷市役所*1.2 那珂市瓜連*1.1 神栖市溝口*1.1 常陸太田市町田*1.1 高萩市本町*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.1 常陸大宮市中富町=1.1 那珂市福田*1.1 北茨城市磯原町*1.0 鉾田市造谷*1.0 潮来市堀之内=1.0 潮来市辻*1.0 稲敷市須賀津*1.0 常陸大宮市高部*0.9 常陸大宮市上小瀬*0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.7
		千葉県				2 加須市騎西*2.3 春日部市粕壁*2.3 さいたま南区別所*2.2 行田市南河原*2.1 羽生市東*2.0 久喜市菖蒲*2.0 宮代町笠原*2.0 加須市三俣*1.9 加須市大根*1.8 久喜市下早見=1.8 さいたま浦和区高砂=1.8 熊谷市妻沼*1.7 行田市本丸*1.7 川口市中青木分室*1.7 春日部市金崎*1.7 上尾市本町*1.7 戸田市上戸田*1.7 和光市広沢*1.7 白岡市千駄野*1.7 熊谷市宮町*1.7 さいたま北区宮原*1.6 さいたま大宮区大門*1.6 さいたま見沼区堀崎*1.6 本庄市児玉町=1.6 東松山市松葉町*1.6 埼玉美里町木部*1.5 春日部市沼原新田*1.5 蕨市中央*1.5 新座市野火止*1.5 桶川市泉*1.5 さいたま大宮区沼戸*1.5 さいたま中央区下落合*1.5 さいたま緑区中尾*1.5 深谷市仲町*1.5
		東京都				1 熊谷市桜町=1.4 熊谷市江南*1.4 鴻巣市中央*1.4 鴻巣市川里*1.4 久喜市鷲宮*1.4 所沢市北有楽町*1.4 草加市中央*1.4 長瀬町野上下郷*1.4 北本市本町*1.3 八潮市中央*1.3 三郷市中央*1.3 幸手市東*1.3 吉川市きよみ野*1.3 川島町下八ツ林*1.3 さいたま桜区道場*1.3 熊谷市大里*1.3 加須市北川辺*1.3 深谷市川本*1.3 久喜市青葉*1.3 久喜市栗橋*1.3 滑川町福田*1.3 川口市安行領家*1.3 狭山市入間川*1.3 越谷市越ヶ谷*1.2 入間市豊岡*1.2 朝霞市本町*1.2 志木市中宗岡*1.2 蓮田市黒浜*1.2 さいたま西区指扇*1.2 さいたま浦和区常盤*1.2 鴻巣市吹上富士見*1.2 深谷市普濟寺*1.2 越生町越生*1.1 東松山市市ノ川*1.1 富士見市鶴馬*1.1 毛呂山町中央*1.1 吉見町下細谷*1.0 ときがわ町桃木*1.0 伊奈町中央*1.0 埼玉三芳町藤久保*1.0 松伏町松伏*1.0 坂戸市千代田*0.9 川越市新宿町*0.9 川口市三ツ和*0.9 秩父市近戸町*0.9 嵐山町杉山*0.9 長瀬町本野上*0.9 埼玉神川町下阿久原*0.9 深谷市花園*0.8 川越市旭町=0.8 秩父市上町=0.7 小川町大塚*0.7 鶴ヶ島市三ツ木*0.7 埼玉神川町植竹*0.7 ふじみ野市福岡*0.6 ふじみ野市大井*0.6 横瀬町横瀬*0.6 皆野町皆野*0.6 鳩山町大豆戸*0.6 本庄市本庄*0.6 所沢市並木*0.5 飯能市征矢町*0.5 飯能市名栗*0.5 ときがわ町玉川*0.5
		東京都				2 野田市鶴奉*2.3 柏市柏*1.8 柏市旭町=1.7 印西市大森*1.7 野田市東宝珠花*1.6 八千代市大和田新田*1.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.6 松戸市西馬橋*1.5
		東京都				1 長南町総合グラウンド=1.4 長南町長南*1.4 香取市役所*1.4 千葉花見川区花島町*1.4 習志野市鷲沼*1.4 柏市大島田*1.4 流山市平和台*1.4 我孫子市我孫子*1.4 浦安市日の出=1.4 白井市復*1.4 旭市南堀之内*1.3 千葉美浜区ひび野=1.3 船橋市湊町*1.3 成田国際空港=1.3 成田市中台*1.3 市原市姉崎*1.3 浦安市猫実*1.3 木更津市富士見*1.3 富津市下飯野*1.3 南房総市富浦町青木*1.3 南房総市谷向*1.3 鋸南町下佐久間*1.2 東金市日吉台*1.2 神崎町神崎本宿*1.2 山武市埴谷*1.2 千葉中央区中央港=1.2 千葉緑区おゆみ野*1.2 館山市長須賀=1.1 館山市北条*1.1 君津市久留里市場*1.1 南房総市白浜町白浜*1.1 九十九里町片貝*1.1 一宮町一宮=1.1 香取市仁良*1.1 千葉稲毛区園生町*1.1 千葉若葉区小倉台*1.1 成田市名古屋=1.1 成田市役所*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.1 印西市笠神*1.1 栄町安食台*1.0 多古町多古=1.0 芝山町小池*1.0 香取市佐原平田=1.0 南房総市岩*1.0 香取市羽根川*1.0 山武市蓮沼二*1.0 千葉美浜区稲毛海岸*1.0 市川市八幡*0.9 白子町関*0.9 香取市佐原諏訪台*0.9 八街市八街*0.9 山武市殿台*0.9 印西市美瀬*0.9 千葉中央区千葉市役所*0.9 四街道市鹿渡*0.8 東金市東新宿=0.8 富里市七栄*0.8 大多喜町大多喜*0.8 成田市松子*0.8 香取市岩部*0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 木更津市太田=0.7 勝浦市新官*0.7 鴨川市横渚*0.7 勝浦市墨名=0.6 君津市久保*0.6 南房総市上堀=0.6 酒々井町中央台*0.6 成田市猿山*0.6 鴨川市八色=0.5
		神奈川県				2 調布市西つじヶ丘*2.0 町田市本町田*2.0 東京千代田区大手町=1.9 東京渋谷区本町*1.9 東京練馬区豊玉北*1.9 東京江川区船堀*1.9 東京渋谷区宇田川町*1.7 東京杉並区高井戸*1.7 東京練馬区光が丘*1.7 東京江川区中央=1.7 八王子市堀之内*1.7 小金井市本町*1.7 小平市小川町*1.7 東大和市中央*1.6 東京江東区越中島*1.6 東京中野区中野*1.6 東京板橋区相生町*1.6 東京足立区神明南*1.6 町田市忠生*1.6 東京中央区勝どき*1.5 東京新宿区上落合*1.5 東京国際空港=1.5 東京世田谷区三軒茶屋*1.5 東京杉並区桃井*1.5 東京荒川区東尾久*1.5 東京板橋区高島平*1.5 東京練馬区東大泉*1.5 東京江川区鹿骨*1.5
		神奈川県				1 東京千代田区富士見*1.4 東京新宿区百人町*1.4 東京大田区本羽田*1.4 東京世田谷区中町*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京足立区伊興*1.4 東京葛飾区立石*1.4 町田市森野*1.4 国分寺市戸倉=1.4 国分寺市本多*1.4 西東京市中町*1.4 多摩市関戸*1.4 東京文京区本郷*1.3 東京文京区大塚*1.3 東京品川区北品川*1.3 東京品川区平塚*1.3 東京大田区多摩川*1.3 東京世田谷区成城*1.3 東京中野区江古田*1.3 東京足立区千住中居町*1.3 日野市神明*1.3 稲城市東長沼*1.3 青梅市日向和田*1.3 あきる野市伊奈*1.3 東京港区海岸=1.2 東京港区南青山*1.2 東京墨田区吾妻橋*1.2 東京江東区東陽*1.2 東京江東区枝川*1.2 東京大田区大森東*1.2 東京世田谷区世田谷*1.2 東京荒川区荒川*1.2 八王子市石川町*1.2 武蔵野市緑町*1.2 東京府中市寿町*1.2 狛江市和泉本町*1.1 東京千代田区麴町*1.1 東京文京区スポーツセンタ*1.1 東京墨田区東向島*1.1 東京江東区青海=1.1 東京江東区森下*1.1 東京江東区亀戸*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東京葛飾区金町*1.1 八王子市大横町=1.1 三鷹市野崎*1.1 東京豊島区南池袋*1.0 調布市小島町*1.0 東京中央区築地*1.0 国立市富士見台*1.0 東京港区白金*1.0 東京新宿区西新宿=1.0 瑞穂町箱根ヶ崎*1.0 東京墨田区横川=1.0 東京大田区蒲田*0.9 東京中央区日本橋兜町*0.9 東京杉並区阿佐谷=0.9 東京北区赤羽南*0.9 東京板橋区板橋*0.9 東京新宿区歌舞伎町*0.9 東京台東区東上野*0.9 武蔵野市吉祥寺東町*0.9 東京台東区千束*0.9 昭島市田中町*0.9 東京品川区広町*0.9 清瀬市中清戸*0.9 武蔵村山市本町*0.9 伊豆大島町波浮港*0.8 東京港区芝公園*0.8 羽村市緑ヶ丘*0.7 東京足立区中央本町*0.7 青梅市東青梅*0.6 日の出町平井*0.6 檜原村本宿*0.6 伊豆大島町差木地=0.6 伊豆大島町元町=0.6 東京利島村東山=0.6 多摩市鶴牧*0.5
		神奈川県				2 横浜港北区日吉本町*2.2 湯河原町中央=2.2 横浜神奈川区神大寺*2.1

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.0 横浜瀬谷区中屋敷*2.0 厚木市中町*2.0 横浜戸塚区鳥が丘*1.9                      横浜緑区十日市場町*1.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.9 三浦市城山町*1.9 横浜鶴見区末広町*1.8                      横浜神奈川区広台太田町*1.8 横浜旭区川井宿町*1.8 横浜瀬谷区三ツ境*1.8                      横浜泉区和泉町*1.8 大和市下鶴間*1.8 横浜中区山手町=1.7 横浜港南区野庭町*1.7                      横浜旭区大池町*1.7 横浜旭区今宿東町*1.7 横浜青葉区市ケ尾町*1.7 横浜都筑区池辺町*1.7                      川崎中原区小杉町*1.7 藤沢市長後*1.7 箱根町湯本*1.7 相模原中央区上溝*1.7                      横浜磯子区磯子*1.6 横浜磯子区洋光台*1.6 横浜戸塚区平戸町*1.6 横浜緑区鴨居*1.6                      横浜泉区岡津町*1.6 川崎川崎区宮前町*1.6 愛川町角田*1.6 清川村煤ヶ谷*1.6                      横浜金沢区白帆*1.5 横浜金沢区釜利谷南*1.5 横浜栄区小菅ヶ谷*1.5 横浜青葉区榎が丘*1.5                      川崎川崎区千鳥町*1.5 綾瀬市深谷中*1.5 小田原市荻窪*1.5 相模原中央区中央=1.5                      相模原南区相模大野*1.5 相模原南区磯部*1.5 相模原緑区中野*1.5 相模原緑区久保沢*1.5                      相模原緑区橋本*1.5 横浜鶴見区馬場*1.5                      1 横浜鶴見区鶴見*1.4 横浜西区浜松町*1.4 横浜中区山下町*1.4 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.4                      横浜旭区上白根町*1.4 川崎宮前区宮前平*1.4 平塚市浅間町*1.4 海老名市大谷*1.4                      寒川町宮山*1.4 二宮町中里*1.4 秦野市曾屋=1.4 中井町比奈窪*1.4                      横浜西区みなとみらい*1.3 横浜中区山吹町*1.3 横浜戸塚区戸塚町*1.3 川崎宮前区野川*1.3                      横須賀市光の丘=1.3 藤沢市打戻*1.3 藤沢市辻堂西海岸*1.3 厚木市下津古久*1.3                      南足柄市関本*1.3 松田町松田惣領*1.3 山北町山北*1.3 相模原中央区水郷田名*1.3                      横浜栄区桂台南*1.2 川崎中原区小杉陣屋町=1.2 川崎麻生区片平*1.2 横須賀市坂本町*1.2                      逗子市桜山*1.2 神奈川大井町金子*1.2 横浜金沢区寺前*1.1 横浜港北区綱島西*1.1                      横浜港南区丸山台北部*1.1 横浜都筑区茅ヶ崎*1.1 川崎高津区下作延*1.1 藤沢市大庭*1.1                      座間市相武台*1.1 小田原市久野=1.1 真鶴町岩*1.1 藤沢市朝日町*1.0 秦野市平沢*1.0                      横浜中区日本大通*1.0 横浜港北区大倉山*1.0 横浜南区六ツ川*0.9 川崎川崎区中島*0.9                      川崎多摩区登戸*0.9 大磯町月京*0.9 川崎幸区戸手本町*0.8 横浜南区大岡*0.7                      相模原緑区小淵*0.7 鎌倉市御成町*0.7                      2 上野原市役所*1.7 富士河口湖町長浜*1.7 富士川町鰺沢*1.5                      1 山梨北杜市長坂町*1.4 富士河口湖町船津=1.4 笛吹市境川町藤堂*1.3 大月市御太刀*1.3                      山中湖村山中*1.3 都留市上谷*1.2 身延町大磯小磯=1.1 南アルプス市寺部*1.1                      甲州市塩山上於菅*1.1 甲府市相生*1.0 昭和町押越*1.0 甲斐市下今井*1.0                      市川三郷町六郷支所*1.0 富士吉田市下吉田*1.0 大月市大月=1.0 鳴沢村役場*1.0                      富士河口湖町勝山*1.0 甲府市飯田=0.9 甲州市役所*0.9 甲州市勝沼町勝沼*0.9                      甲府市古閑町*0.8 中央市成島*0.7 富士吉田市上吉田*0.7 上野原市四方津=0.7                      笛吹市八代町南*0.7 甲州市塩山下於菅=0.7 笛吹市春日居町寺本*0.6 甲州市大和町初鹿野*0.6                      富士河口湖町本栖*0.5 丹波山村丹波*0.5                      長野県                      2 長野南牧村海ノ口*1.6                      静岡県                      1 佐久市中込*1.1 茅野市葛井公園*0.9 小海町豊里*0.6 軽井沢町追分=0.5                      2 東伊豆町奈良本*2.4 伊豆市中伊豆グラウンド=1.7 富士宮市野中*1.5                      1 富士宮市弓沢町=1.4 熱海市網代=1.3 河津町田中*1.3 伊豆の国市長岡*1.3 熱海市泉*1.2                      伊東市大原=1.2 沼津市戸田*1.2 富士市吉永*1.2 富士市大淵*1.2 伊東市八幡野*1.1                      函南町平井*1.1 沼津市西間門*1.1 南伊豆町下賀茂*1.0 小山町須走*1.0                      西伊豆町宇久須*0.9 沼津市原*0.9 御殿場市萩原=0.9 御殿場市竈*0.9 熱海市中央町*0.8                      東伊豆町稲取*0.8 松崎町宮内*0.8 伊豆の国市田京*0.8 沼津市高島本町*0.7                      三島市東本町=0.7 小山町藤曲*0.7 松崎町江奈*0.6 長泉町中土狩*0.6 御殿場市葉黄沢*0.5                      宮城県                      1 岩沼市桜*1.0 丸森町鳥屋*0.8 角田市角田*0.6                      新潟県                      1 南魚沼市六日町=0.5</p>				
111	23 11 03	<p>苫小牧沖 北海道 1 函館市泊町*0.7</p>	41° 58.3' N	141° 51.1' E	44km	M: 2.8
112	24 01 07	<p>上川地方北部 北海道 1 上川中川町中川*0.6</p>	44° 51.4' N	142° 07.8' E	0km	M: 1.8
113	24 03 33	<p>兵庫東南部 大阪府 3 能勢町森上*2.8                      2 箕面市箕面=2.2 箕面市栗生外院*2.1 高槻市桃園町=2.1 枚方市中大内*2.1                      大阪東淀川区北江口*2.1 豊能町余野*2.0 高槻市立第2中学校*2.0 守口市京阪本通*1.9                      豊中市役所*1.9 池田市城南*1.9 高槻市消防本部*1.9 大阪国際空港=1.8 豊中市曾根南町*1.8                      島本町若山台*1.7 泉大津市東雲町*1.7 吹田市内本町*1.6 大阪旭区大宮*1.5                      交野市私部*1.5 大阪福島区福島*1.5 茨木市東中条町*1.5                      1 大阪西淀川区千舟*1.4 大阪東淀川区柴島*1.4 寝屋川市役所*1.4 四條畷市西中野*1.4                      岸和田市役所*1.4 大阪堺市中区深井清水町=1.4 大阪北区茶屋町*1.3 大阪堺市南区桃山台*1.3                      摂津市三島*1.3 大阪港区築港*1.3 大阪淀川区木川東*1.2 大阪此花区春日北*1.2                      門真市中町*1.2 大阪都島区都島本通*1.2 岸和田市畑町*1.2 泉南市男里*1.0                      大阪堺市堺区大浜南町*1.0 大阪東住吉区杭全*1.0 大阪住之江区御崎*1.0 大阪大正区泉尾*1.0                      泉佐野市市場*1.0 富田林市高辺台*1.0 高石市加茂*1.0 富田林市本町=0.9                      河内長野市役所*0.9 大阪和泉市府中町*0.9 忠岡町忠岡東*0.8 大阪中央区大阪府庁*0.8                      大阪西区九条南*0.8 大阪堺市西区鳳東町*0.8 大東市新町*0.8 岸和田市岸城町=0.8                      大阪東成区東中本*0.8 泉佐野市りんくう往来*0.8 大阪城東区放出西*0.8 大阪西成区岸里*0.8                      松原市阿保*0.8 大阪平野区平野南*0.8 藤井寺市岡*0.8 貝塚市島中*0.7 熊取町野田*0.7                      八尾市本町*0.7 羽曳野市誉田*0.7 大阪堺市堺区市役所*0.6 大阪阿倍野区松崎町*0.6                      田尻町嘉祥寺*0.6 千早赤阪村水分*0.6 大阪浪速区元町*0.6 河内長野市清見台*0.5                      大阪太子町山田*0.5 阪南市尾崎町*0.5 大阪堺市美原区黒山*0.5                      兵庫県                      3 西宮市平木*3.0 川西市中央町*2.6 西宮市宮前町=2.5</p>	34° 47.6' N	135° 19.3' E	9km	M: 4.0

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 神戸東灘区住吉東町*2.4 宝塚市東洋町*2.3 三田市下里*2.3 神戸中央区脇浜=1.8 伊丹市千僧*1.8 三田市下深田=1.7 尼崎市昭和通*1.7 神戸北区藤原台南町*1.6 芦屋市精道町*1.6 丹波篠山市北新町=1.6 神戸西区竹の台*1.5 西宮市名塩*1.5 丹波篠山市宮田*1.5 1 三木市細川町=1.4 猪名川町紫合*1.4 神戸長田区神楽町*1.3 神戸北区南五葉*1.3 丹波市春日町*1.2 神戸灘区八幡町*1.0 丹波篠山市杉*1.0 明石市相生*0.9 丹波市市島町*0.9 加東市河高*0.9 神戸兵庫区鳥原町*0.8 明石市中西崎=0.6 三木市福井*0.6 朝来市和田山町柳原*0.5 加東市社=0.5 京都府 2 亀岡市安町=2.3 八幡市八幡*2.0 大山崎町円明寺*2.0 京都西京区大枝*1.8 久御山町田井*1.6 亀岡市余部町*1.5 京都伏見区醍醐*1.5 宇治市宇治琵琶=1.5 京都西京区樫原*1.5 1 長岡京市開田*1.4 福知山市三和町千束*1.3 京都下京区河原町塩小路*1.2 南丹市園部町小桜町*1.2 京丹波町蒲生*1.1 城陽市寺田*1.1 宇治田原町立川*1.1 和束町釜塚*1.0 井手町井手*1.0 京田辺市田辺*1.0 京都南区西九条*0.9 宇治市折居台*0.9 向日市寺戸町*0.9 与謝野町加悦*0.9 京都中京区西ノ京=0.9 南丹市日吉町保野田*0.8 南丹市八木町八木*0.8 京都右京区北北周山町*0.8 京都東山区清水*0.7 与謝野町四辻*0.7 京都右京区太秦*0.7 京都伏見区竹田*0.7 精華町南稲八妻*0.7 南山城村北大河原*0.7 京丹波町橋爪*0.5 京都中京区河原町御池*0.5 岐阜県 1 海津市平田町*0.6 大野町大野*0.6 三重県 1 伊賀市馬場*0.9 伊賀市下柘植*0.9 伊賀市四十九町*0.6 伊賀市小田町*0.6 伊賀市平田*0.5 滋賀県 1 大津市南郷*1.4 大津市国分*0.8 米原市長岡*0.8 草津市草津*0.8 湖南市石部中央西庁舎*0.8 東近江市市子川原町*0.8 湖南市中央森北公園*0.7 栗東市安養寺*0.7 竜王町小口*0.7 近江八幡市出町*0.6 甲賀市甲賀町大久保*0.6 甲賀市信楽町*0.6 近江八幡市桜宮町=0.5 奈良県 1 高取町観音寺*1.2 桜井市初瀬=1.0 山添村大西*0.9 大和郡山田市北郡山町*0.8 広陵町南郷*0.8 生駒市東新町*0.7 斑鳩町法隆寺西*0.7 宇陀市大宇陀迫間*0.7 奈良市二条大路南*0.6 香芝市本町*0.6 御所市役所*0.5 三郷町勢野西*0.5 田原本町役場*0.5 天理市川原城町*0.5 橿原市八木町*0.5 和歌山県 1 紀の川市粉河=1.0 橋本市東家*0.7 香川県 1 小豆島町池田*1.2 小豆島町馬木*0.9				
114	24 09 29	兵庫県南東部 兵庫県 2 西宮市平木*1.5 1 西宮市宮前町=0.9 神戸東灘区住吉東町*0.7 宝塚市東洋町*0.7 神戸中央区脇浜=0.5 大阪府 1 能勢町森上*0.5	34° 47.7' N	135° 19.5' E	9km	M: 3.1
115	24 10 00	福島県沖 福島県 2 相馬市中村*1.6 1 新地町谷地小屋*1.4 田村市船引町=1.3 福島伊達市壘山町*1.2 飯館村伊丹沢*1.2 福島伊達市梁川町*1.1 檜葉町北田*1.0 国見町藤田*0.9 南相馬市原町区高見町*0.9 南相馬市鹿島区西町*0.9 浪江町幾世橋=0.8 田村市都路町*0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 福島市桜木町*0.7 南相馬市鹿島区栲笹=0.7 川俣町五百田*0.7 大熊町大川原*0.7 福島市五老内町*0.6 田村市常葉町*0.6 福島伊達市保原町*0.6 川内村下川内=0.5 宮城県 1 宮城川崎町前川*1.2 山元町浅生原*1.2 角田市角田*1.1 亶理町悠里*1.1 石巻市桃生町*1.0 柴田町船岡=1.0 名取市増田*1.0 仙台空港=0.8 栗原市築館*0.8 登米市南方町*0.8 宮城美里町木間塚*0.8 岩沼市桜*0.7 大衡村大衡*0.7 丸森町上滝=0.7 石巻市大街道南*0.6 登米市米山町*0.6 東松島市矢本*0.6 利府町利府*0.6 大崎市田尻*0.6 白石市亶理町*0.6 仙台青葉区大倉=0.5 塩竈市今宮町*0.5 石巻市北上町*0.5 松島町高城=0.5	37° 46.9' N	141° 44.6' E	58km	M: 4.2
116	24 12 18	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪の瀬島*1.9	29° 34.7' N	129° 40.0' E	6km	M: 2.6
117	24 15 07	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪の瀬島*0.8	29° 34.3' N	129° 41.9' E	6km	M: 2.1
118	24 15 16	十勝地方南部 北海道 3 浦幌町桜町*3.1 2 十勝大樹町生花*2.4 十勝池田町西1条*1.9 豊頃町茂岩本町*1.8 幕別町忠類錦町*1.8 本別町向陽町*1.7 釧路市音別町中園*1.7 白糠町西1条*1.6 標茶町塘路*1.5 1 十勝大樹町東本通*1.4 根室市厚床*1.4 本別町北2丁目=1.3 更別村更別*1.3 帯広市東4条=1.3 弟子屈町弟子屈*1.3 幕別町本町*1.3 浦河町潮見=1.2 帯広市東6条*1.2 新得町2条*1.2 釧路市黒金町*1.1 安平町早来北進*1.1 幕別町忠類明和=1.0 釧路市阿寒町中央*1.0 浦河町築地*1.0 広尾町白樺通=1.0 芽室町東2条*1.0 釧路市音別町尺別=0.9 十勝清水町南4条=0.9 中札内村東2条*0.9 広尾町並木通=0.8 えりも町目黒*0.8 浦河町野深=0.8 釧路市幸町=0.7 新ひだか町静内山手町=0.7 新ひだか町三石旭町*0.7 別海町常盤=0.6 釧路町別保*0.6 標茶町川上*0.6 根室市落石東*0.5 厚岸町真栄*0.5 えりも町えりも岬*0.5 青森県 1 階上町道仏*1.3 八戸市湊町=1.2 八戸市内丸*0.8 青森南部町苦米地*0.8 岩手県 1 軽米町軽米*0.6 久慈市枝成沢=0.5	42° 41.3' N	143° 11.4' E	106km	M: 4.2
119	24 16 06	福島県浜通り 福島県 1 古殿町松川新桑原*1.1 玉川村小高*1.0 いわき市三和町=0.9 浅川町浅川*0.7 小野町中通*0.6 いわき市錦町*0.6 古殿町松川横川=0.5	37° 02.7' N	140° 40.8' E	16km	M: 3.4

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
120	24 19 11	茨城県沖 福島県 茨城県	36° 50.9' N	141° 09.7' E	29km	M: 3.9 1 白河市新白河*=1.0 いわき市錦町*=0.6 いわき市三和町=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 1 日立市助川小学校*=1.3 北茨城市磯原町*=1.2 北茨城市中郷町*=1.1 東海村東海*=1.1 高萩市安良川*=1.0 高萩市本町*=1.0 日立市役所*=0.8 笠間市石井*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 常陸大宮市北町*=0.5
121	24 22 19	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 35.3' N	129° 38.7' E	7km	M: 2.4 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9
122	25 06 23	石川県能登地方 石川県	37° 31.7' N	137° 17.7' E	12km	M: 3.8 3 珠洲市正院町*=2.5 2 珠洲市大谷町*=1.6 1 珠洲市三崎町=1.3 能登町松波*=1.2 能登町宇出津=0.5
123	25 07 31	茨城県北部 福島県 茨城県 栃木県 埼玉県	36° 48.6' N	140° 34.8' E	7km	M: 4.2 2 矢祭町戸塚*=1.6 1 矢祭町東館*=1.2 浅川町浅川*=1.2 棚倉町棚倉中居野=0.9 白河市東*=0.9 いわき市錦町*=0.8 2 日立市助川小学校*=2.3 日立市十王町友部*=2.1 常陸太田市大中町*=2.1 日立市役所*=1.8 高萩市安良川*=1.8 ひたちなか市南神敷台*=1.6 1 北茨城市中郷町*=1.4 東海村東海*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 北茨城市磯原町*=1.2 笠間市石井*=1.2 高萩市本町*=1.2 水戸市栗崎町*=1.1 笠間市笠間*=1.1 常陸太田市金井町*=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 城里町小勝*=1.0 土浦市常名=1.0 常陸太田市町屋町=0.9 大子町池田*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 那珂市福田*=0.9 水戸市千波町*=0.9 常陸大宮市野口*=0.7 水戸市金町=0.7 常陸太田市高柿町*=0.7 笠間市中央*=0.7 水戸市内原町*=0.6 笠間市下郷*=0.6 常陸太田市町田町*=0.6 土浦市藤沢*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 桜川市羽田*=0.6 那珂市瓜連*=0.5 城里町石塚*=0.5 1 宇都宮市明保野町=0.5 1 宮代町笠原*=0.6
124	25 15 34	石川県能登地方 石川県	37° 31.9' N	137° 17.5' E	12km	M: 2.9 1 珠洲市正院町*=1.0
125	25 20 20	茨城県南部 茨城県 栃木県	36° 06.2' N	139° 52.5' E	47km	M: 3.1 1 城里町小勝*=0.9 筑西市門井*=0.5 笠間市笠間*=0.5 笠間市石井*=0.5 1 宇都宮市明保野町=1.2 下野市田中*=1.2 下野市笹原*=1.0 栃木市旭町=0.8 壬生町壬生甲*=0.7 小山市神鳥谷*=0.5
126	25 22 35	日高地方東部 北海道	42° 20.0' N	143° 00.5' E	53km	M: 3.7 2 幕別町忠類錦町*=1.6 1 浦河町潮見=0.9 浦河町築地*=0.9 十勝大樹町生花*=0.8 浦河町野深=0.7 十勝池田町西1条*=0.6 芽室町東2条*=0.6 更別村更別*=0.5
127	26 03 25	島根県西部 島根県 広島県	34° 58.0' N	132° 15.1' E	12km	M: 3.5 2 江津市桜江町川戸*=2.2 江津市江津町*=1.6 1 大田市温泉津町小浜*=1.3 川本町川本*=1.3 浜田市三隅町三隅*=1.1 大田市仁摩町仁万*=0.9 島根美郷町都賀本郷*=0.8 島根美郷町粕淵*=0.7 島根美郷町君谷=0.7 邑南町矢上*=0.6 雲南市掛合町掛合*=0.6 邑南町淀原*=0.6 邑南町下口羽*=0.6 邑南町瑞穂支所*=0.5 浜田市旭町今市*=0.5 1 広島安佐北区可部南*=1.2 安芸高田市美土里町*=0.8 北広島町川小田*=0.7 北広島町有田=0.5 北広島町大朝*=0.5
128	26 06 41	宮崎県北部平野部 宮崎県	32° 08.2' N	131° 28.0' E	21km	M: 2.8 2 西都市上の宮*=1.7 宮崎県農町役場*=1.6 1 川南町川南*=1.3 高鍋町上江*=1.0 西都市聖陵町*=0.8 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 木城町高城*=0.6
129	26 13 18	千葉県東方沖 千葉県	35° 43.2' N	140° 57.6' E	34km	M: 3.2 1 旭市二*=0.6 銚子市小畑新町=0.5
130	26 15 49	能登半島沖 石川県	37° 31.8' N	137° 14.2' E	12km	M: 3.1 1 珠洲市正院町*=1.3
131	26 19 25	網走地方 北海道	43° 45.1' N	143° 59.8' E	11km	M: 3.6 2 北見市公園町=2.4 津別町幸町*=2.2 美幌町東3条=2.1 1 訓子府町東町*=1.2 北見市端野町二区*=1.1 北見市南仲町*=0.9 大空町女満別西3条*=0.7 斜里町ウトロ香川*=0.7 大空町東藻琴*=0.5
132	26 23 13	岩手県内陸北部 秋田県	39° 50.4' N	140° 50.6' E	3km	M: 3.1 1 仙北市西木町上桧木内*=0.5 仙北市田沢湖田沢*=0.5
133	27 01 05	青森県東方沖 青森県	40° 31.3' N	142° 55.2' E	25km	M: 5.0 2 八戸市南郷*=2.2 五戸町古舘=2.2 階上町道仏*=2.1 青森南部町平*=2.1 青森南部町苦米地*=2.0 八戸市内丸*=1.9 七戸町森ノ上*=1.8 五戸町倉石中市*=1.8 三戸町在府小路町*=1.8

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		八戸市湊町=1.6 おいらせ町中下田*=1.6 十和田市西二番町*=1.5 六戸町犬落瀬*=1.5 東北町上北南*=1.5 青森南部町沖田面*=1.5 1 野辺地町野辺地*=1.4 七戸町七戸*=1.4 田子町田子*=1.4 おいらせ町上明堂*=1.4 十和田市奥瀬*=1.2 三沢市桜町*=1.2 むつ市大畑町中島*=1.1 東通村砂子又沢内*=1.1 新郷村戸来*=1.0 むつ市川内町*=1.0 外ヶ浜町蟹田*=1.0 むつ市金曲=0.9 むつ市金谷*=0.9 青森市花園=0.9 青森市中央*=0.8 八戸市島守=0.8 横浜町林ノ脇*=0.8 東北町塔ノ沢山*=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.7 平内町東田沢*=0.7 横浜町寺下*=0.6 五所川原市敷島町*=0.6 東通村白糠*=0.6 六ヶ所村尾駈=0.5 佐井村長後*=0.5 2 盛岡市薮川*=2.4 普代村銅屋*=2.3 二戸市浄法寺町*=2.2 盛岡市洪民*=2.0 盛岡市山王町=2.0 八幡平市田頭*=1.9 軽米町軽米*=1.9 矢巾町南矢幅*=1.9 紫波町紫波中央駅前*=1.9 滝沢市鶴飼*=1.9 一戸町高善寺*=1.7 八幡平市野駄*=1.6 北上市柳原町=1.6 北上市相去町*=1.6 岩手町五日市*=1.5 野田村野田*=1.5 花巻市東和町*=1.5 奥州市胆沢*=1.5 1 宮古市田老*=1.4 八幡平市大更=1.4 八幡平市叭田*=1.4 花巻市石鳥谷町*=1.4 花巻市材木町*=1.4 盛岡市馬場町*=1.3 遠野市青笹町*=1.3 一関市千厩町*=1.3 奥州市江刺*=1.3 宮古市川井*=1.2 釜石市中妻町*=1.2 宮古市五月町*=1.2 花巻市大迫町=1.2 金ヶ崎町西根*=1.1 九戸村伊保内*=1.1 二戸市福岡=1.1 雫石町千刈田=1.1 一関市花泉町*=1.1 奥州市前沢*=1.0 住田町世田米*=1.0 久慈市枝成沢=1.0 平泉町平泉*=1.0 葛巻町葛巻元木=0.9 岩手洋野町種市=0.9 宮古市区界*=0.9 西和賀町沢内川舟*=0.9 奥州市水沢大鐘町=0.9 奥州市水沢佐倉河*=0.9 久慈市川崎町=0.9 久慈市長内町*=0.8 一関市室根町*=0.8 一関市藤沢町*=0.8 二戸市石切所*=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.8 雫石町西根上駒木野=0.7 山田町八幡町=0.6 山田町大沢*=0.6 宮古市鉾ヶ崎=0.6 岩手洋野町大野*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 田野畑村田野畑=0.5 釜石市只越町=0.5 2 石巻市桃生町*=1.6 1 栗原市若柳*=1.3 登米市迫町*=1.3 登米市登米町*=1.0 登米市米山町*=1.0 栗原市栗駒=0.9 登米市南方町*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 大崎市古川三日町=0.8 大崎市田尻*=0.8 松島町高城=0.8 栗原市志波姫*=0.8 栗原市一迫*=0.8 登米市中田町=0.8 大崎市松山*=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市大街道南*=0.5 栗原市高清水*=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.5 岩沼市桜*=0.5 北海道 秋田県 1 函館市泊町*=1.2 函館市新浜町*=1.1 1 三種町森岳*=1.2 鹿角市花輪*=1.2 北秋田市新田目*=1.2 大館市桜町*=1.0 大館市早口*=1.0 北秋田市花園町=1.0 大館市比内町扇田*=0.9 小坂町小坂砂森*=0.9 横手市大雄*=0.9 大仙市高梨*=0.9 由利本荘市前郷*=0.6 大館市比内町味噌内=0.6 仙北市角館町小勝田*=0.6				
134	27 05 02	<b>網走地方</b> 北海道	<b>43° 45.0' N</b>	<b>144° 00.0' E</b>	<b>12km</b>	<b>M: 3.4</b>
		3 津別町幸町*=2.5 2 美幌町東3条=1.7 北見市公園町=1.7 1 訓子府町東町*=0.7				
135	28 00 24	十勝地方中部 北海道	42° 47.3' N	143° 17.1' E	82km	M: 3.5
		2 浦幌町桜町*=2.1 1 十勝池田町西1条*=1.2 新得町2条*=0.9 豊頃町茂岩本町*=0.9 本別町北2丁目=0.9 本別町向陽町*=0.9 釧路市音別町中園*=0.9 帯広市東6条*=0.7 幕別町本町*=0.6 標茶町塘路*=0.5 白糠町西1条*=0.5				
136	28 03 43	渡島地方東部 北海道	41° 53.5' N	140° 58.8' E	9km	M: 2.4
		1 函館市川汲町*=0.9				
137	28 06 21	石川県能登地方 石川県	37° 30.3' N	137° 13.1' E	12km	M: 3.8
		2 珠洲市正院町*=2.2 珠洲市大谷町*=1.7 1 輪島市鳳至町=0.8 輪島市河井町*=0.8 穴水町大町*=0.8 珠洲市三崎町=0.6				
138	29 00 26	石川県能登地方 石川県	37° 30.5' N	137° 12.6' E	13km	M: 2.5
		1 珠洲市正院町*=0.6				
139	29 00 36	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 35.4' N	129° 45.3' E	1km	M: 2.0
		1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2				
140	29 03 28	渡島地方東部 北海道	41° 53.4' N	140° 58.7' E	9km	M: 2.3
		1 函館市川汲町*=1.2				
141	29 03 31	渡島地方東部 北海道	41° 53.3' N	140° 58.3' E	9km	M: 1.9
		1 函館市川汲町*=0.8				
142	29 17 51	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 36.1' N	129° 45.2' E	0km	M: 2.1
		1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7				
143	30 00 03	<b>茨城県北部</b> 福島県	<b>36° 49.4' N</b>	<b>140° 35.3' E</b>	<b>7km</b>	<b>M: 4.4</b>
		3 浅川町浅川*=2.5 2 白河市郭内=2.4 棚倉町棚倉中居野=2.4 白河市表郷*=2.3 白河市東*=2.3 いわき市錦町*=2.3 矢祭町東館*=2.2 矢祭町戸塚*=2.2 玉川村小高*=2.1 古殿町松川新桑原*=2.0 泉崎村泉崎*=2.0 鏡石町不時沼*=1.9 いわき市平梅本*=1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=1.8 石川町長久保*=1.8 郡山市湖南町*=1.7 白河市新白河*=1.7 中島村滑津*=1.7 檜葉町北田*=1.7 いわき市小名浜=1.7 福島広野町下北迫苗代替*=1.6 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.5 白河市大信*=1.5 郡山市開成*=1.5				

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>埴町埴*1.5 天栄村下松本*1.5</p> <p>1 須賀川市八幡山*1.4 須賀川市岩瀬支所*1.4 古殿町松川横川*1.4 郡山市朝日*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 西郷村熊倉*1.3 福島伊達市壘山町*1.2 いわき市三和町*1.2 須賀川市八幡町*1.2 矢吹町一本木*1.2 二本松市油井*1.2 田村市都路町*1.2 小野町中通*1.1 田村市船引町*1.1 川俣町五百田*1.1 富岡町本岡*1.1 大熊町大川原*1.1 会津若松市追手町*1.1 須賀川市長沼支所*1.0 本宮市本宮*1.0 鮫川村赤坂中野*1.0 田村市大越町*1.0 田村市常葉町*1.0 川内村上川内早渡*1.0 二本松市針道*1.0 浪江町幾世橋*1.0 大玉村南小屋*0.9 天栄村湯本支所*0.9 白河市八幡小路*0.9 川内村下川内*0.9 田村市滝根町*0.9 小野町小野新町*0.9 双葉町両竹*0.9 本宮市白岩*0.8 二本松市金色*0.8 福島伊達市梁川町*0.8 平田村永田*0.8 飯館村伊丹沢*0.8 福島市五老内町*0.8 会津美里町本郷庁舎*0.8 会津美里町新鶴庁舎*0.8 福島市桜木町*0.7 相馬市中村*0.7 大玉村玉井*0.7 新地町谷地小屋*0.6 大熊町野上*0.6 福島市松木町*0.5 下郷町高陸*0.5 福島市飯野町*0.5 葛尾村落合落合*0.5</p> <p>2 北茨城市中郷町*2.2 北茨城市磯原町*2.1 日立市助川小学校*1.9 日立市十王町友部*1.9 常陸太田市大中町*1.9 高萩市安良川*1.8 高萩市本町*1.6</p> <p>1 大子町池田*1.3 城里町小勝*1.3 日立市役所*1.2 笠間市石井*1.2 常陸大宮市山方*1.2 東海村東海*0.9 土浦市常名*0.9 笠間市笠間*0.8 常陸大宮市北町*0.8 水戸市千波町*0.8 常陸太田市町屋町*0.7 常陸太田市高柿町*0.7 笠間市中央*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 筑西市舟生*0.6 桜川市岩瀬*0.6 水戸市栗崎町*0.6 常陸太田市町田町*0.6 ひたちなか市東石川*0.6 城里町阿波山*0.5 小美玉市上玉里*0.5 笠間市下郷*0.5 水戸市内原町*0.5 かすみがうら市上土田*0.5 桜川市真壁*0.5 水戸市金町*0.5 城里町石塚*0.5</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜*0.9 大河原町新南*0.7 大崎市田尻*0.7 蔵王町円田*0.7 角田市角田*0.6 柴田町船岡*0.5</p> <p>山形県 1 中山町長崎*0.5</p> <p>栃木県 1 那須町寺子*1.4 栃木那珂川町小川*1.1 宇都宮市明保野町*0.8 宇都宮市中里町*0.8 芳賀町祖母井*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.5</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*0.5</p> <p>埼玉県 1 宮代町笠原*0.8 春日部市金崎*0.5 さいたま大宮区天沼町*0.5</p>				
144	30 03 32	<p>熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市泉支所*0.9 八代市東陽町*0.5</p>	32° 32.7' N	130° 41.2' E	8km	M: 2.7
145	30 09 08	<p>長野県南部 長野県 1 木曾町新開*0.5</p>	35° 53.1' N	137° 40.5' E	10km	M: 2.3
146	30 10 16	<p>胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼*1.3 むかわ町穂別*1.2 安平町追分柏が丘*0.7 むかわ町松風*0.7 厚真町京町*0.7 登別市桜木町*0.6 平取町振内*0.6 安平町早来北進*0.5</p>	42° 41.9' N	141° 59.7' E	33km	M: 3.2
147	30 14 01	<p>石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.8</p>	37° 31.1' N	137° 18.7' E	13km	M: 2.6
<b>148</b>	<b>30 14 58</b>	<p><b>茨城県南部</b> 栃木県 4 下野市田中*3.7 栃木市旭町*3.6 宇都宮市明保野町*3.6 下野市笹原*3.6 壬生町壬生甲*3.5 佐野市高砂町*3.5</p> <p>3 栃木市藤岡町藤岡*3.4 栃木市岩舟町静*3.3 足利市大正町*3.0 鹿沼市晃望台*3.0 益子町益子*3.0 佐野市田沼町*2.9 佐野市葛生東*2.8 野木町丸林*2.8 佐野市中町*2.7 小山市神鳥谷*2.7 鹿沼市口栗野*2.6 栃木市西方町本城*2.6 栃木市万町*2.5</p> <p>2 栃木市大平町富田*2.4 栃木市都賀町家中*2.4 上三川町しらさぎ*2.4 宇都宮市中里町*2.3 真岡市田町*2.3 日光市鬼怒川温泉大原*2.2 高根沢町石末*2.2 下野市大松山*2.2 日光市芹沼*2.1 宇都宮市塙田*2.1 宇都宮市旭*2.1 芳賀町祖母井*2.1 日光市足尾町中才*2.1 宇都宮市中岡本町*2.0 鹿沼市今宮町*2.0 真岡市荒町*2.0 塩谷町玉生*1.9 日光市藤原庁舎*1.8 矢板市本町*1.8 日光市湯元*1.8 茂木町茂木*1.7 栃木さくら市喜連川*1.7 日光市瀬川*1.7 日光市黒部*1.6 那須烏山市大金*1.6 日光市足尾町通洞*1.5 市貝町市塙*1.5 那須塩原市塩原庁舎*1.5 栃木さくら市氏家*1.5 日光市御幸町*1.5</p> <p>1 栃木那珂川町小川*1.4 日光市中宮祠*1.2 日光市今市本町*1.2 茂木町北高岡天矢場*1.1 那須烏山市神長*1.1 大田原市本町*1.1 那須塩原市あたご町*1.0 栃木那珂川町馬頭*1.0 大田原市黒羽田町*0.9 那須烏山市役所*0.7 那須町寺子*0.7</p> <p>群馬県 4 板倉町板倉*3.6</p> <p>3 群馬明和町新里*3.1 大泉町日の出*3.0 邑楽町中野*2.9 館林市上三林町*2.9 太田市西本町*2.8 桐生市元宿町*2.7 千代田町赤岩*2.7 桐生市新里町*2.5</p> <p>2 太田市大原町*2.4 桐生市黒保根町*2.3 伊勢崎市東町*2.3 太田市浜町*2.3 館林市城町*2.3 みどり市大間々町*2.3 伊勢崎市西久保町*2.2 片品村鎌田*2.1 前橋市粕川町*2.1 沼田市西倉内町*2.1 渋川市赤城町*2.0 桐生市美原町*2.0 藤岡市鬼石*1.9 太田市粕川町*1.8 沼田市下久屋町*1.8 前橋市堀越町*1.8 神流町生利*1.8 みどり市東町*1.8 渋川市吹屋*1.7 前橋市鼻毛石町*1.7 みどり市笠懸町*1.7 太田市新田金井町*1.7 高崎市吉井町吉井川*1.6 伊勢崎市今泉町*1.6 沼田市白沢町*1.6 伊勢崎市境*1.5 みなかみ町鹿野沢*1.5 前橋市富士見町*1.5</p> <p>1 前橋市昭和町*1.4 渋川市伊香保町*1.3 富岡市七日市*1.3 沼田市尾瀬高等学校*1.3 群馬昭和村糸井*1.3 富岡市妙義町*1.2 神流町神ヶ原*1.2 東吾妻町奥田*1.2 甘楽町小幡*1.1 東吾妻町本宿*1.1 安中市安中*1.1 吉岡町下野田*1.1 玉村町下新田*1.0</p>	<b>36° 04.7' N</b>	<b>139° 51.8' E</b>	<b>47km</b>	<b>M: 4.4</b>

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県				前橋市大手町*1.0 高崎市足門町*1.0 高崎市新町*1.0 渋川市石原*0.9 安中市松井田町*0.9 中之条町日影*0.9 川場村谷地*0.9 高崎市倉淵町*0.8 渋川市村上*0.8 群馬高山村中山*0.7 渋川市有馬*0.7 前橋市駒形町*0.7 榛東村新井*0.7 高崎市高松町*0.7 下仁田町下小坂*0.6 中之条町中之条町*0.6 高崎市箕郷町*0.5 渋川市北橋町*0.5
		埼玉県				3 茨城古河市下大野*3.3 坂東市山*3.2 坂東市馬立*3.1 境町旭町*3.0 笠間市笠間*2.9 坂東市役所*2.9 筑西市舟生*2.9 筑西市門井*2.9 笠間市石井*2.9 筑西市海老ヶ島*2.8 城里町小勝*2.8 筑西市二本成*2.7 桜川市岩瀬*2.7 結城市中央町*2.7 土浦市藤沢*2.7 常総市新石下*2.6 笠間市中央*2.6 坂東市岩井*2.5 桜川市羽田*2.5 茨城古河市長谷町*2.5 2 八千代町菅谷*2.4 五霞町小福田*2.4 水戸市内原町*2.3 茨城古河市仁連*2.3 石岡市柿岡*2.3 下妻市本城町*2.3 下妻市鬼怒*2.3 石岡市八郷*2.2 小美玉市堅倉*2.2 土浦市常名*2.2 取手市寺田*2.1 つくば市天王台*2.1 小美玉市小川*2.1 笠間市下郷*2.1 桜川市真壁*2.1 小美玉市上玉里*2.1 つくばみらい市福田*2.0 大子町池田*1.9 つくば市小荻*1.9 常陸大宮市北町*1.9 水戸市千波町*1.9 かすみがうら市上土田*1.9 常陸大宮市野口*1.8 常総市水海道諏訪町*1.8 つくば市研究学園*1.8 石岡市若宮*1.8 日立市十王町友部*1.7 那珂市福田*1.7 那珂市瓜連*1.7 城里町石塚*1.7 石岡市石岡*1.7 土浦市田中*1.7 稲敷市江戸崎甲*1.6 東海村東海*1.6 かすみがうら市大和田*1.6 行方市玉造*1.6 鉦田市汲上*1.6 城里町阿波山*1.6 つくばみらい市加藤*1.6 水戸市金町*1.6 常陸大宮市山方*1.6 茨城町小堤*1.6 牛久市中央*1.5 龍ヶ崎市役所*1.5 1 日立市助川小学校*1.4 常陸太田市高柿町*1.4 ひたちなか市南神敷台*1.4 阿見町中央*1.4 稲敷市結佐*1.4 鉦田市造谷*1.3 水戸市栗崎町*1.3 利根町布川*1.2 稲敷市役所*1.2 ひたちなか市東石川*1.2 常陸大宮市中富町*1.2 取手市井野*1.2 茨城鹿嶋市鉢形*1.2 美浦村受領*1.2 稲敷市伊佐津*1.1 高萩市安良川*1.1 行方市山田*1.1 行方市麻生*1.1 鉦田市鉦田*1.1 常陸大宮市高部*1.1 常陸太田市町屋*1.1 河内町源清田*1.0 取手市藤代*1.0 茨城鹿嶋市富中*1.0 潮来市辻*1.0 稲敷市須賀津*1.0 神栖市溝口*1.0 常陸大宮市上小瀬*0.9 潮来市堀之内*0.8 日立市役所*0.8 常陸太田市町田町*0.8 ひたちなか市山ノ上町*0.6 3 久喜市下早見*3.4 加須市大利根*3.3 宮代町笠原*3.3 加須市騎西*3.2 熊谷市江南*3.0 久喜市鷲宮*3.0 加須市三俣*2.9 加須市北川辺*2.8 東松山市松葉町*2.8 羽生市東*2.8 深谷市仲町*2.8 滑川町福田*2.8 川口市中青木分室*2.8 春日部市柏壁*2.8 行田市南河原*2.8 さいたま見沼区堀崎*2.7 さいたま岩槻区本丸*2.7 春日部市金崎*2.6 熊谷市宮町*2.6 さいたま北区宮原*2.6 久喜市菖蒲*2.6 久喜市栗橋*2.6 北本市本町*2.5 行田市本丸*2.5 2 本庄市児玉町*2.4 春日部市谷原新田*2.4 桶川市泉*2.4 蓮田市黒浜*2.4 幸手市東*2.4 杉戸町清地*2.4 熊谷市桜町*2.3 東松山市市ノ川*2.3 鴻巣市中央*2.3 鴻巣市川里*2.3 久喜市青葉*2.3 上尾市本町*2.3 さいたま大宮区大門*2.3 白岡市千駄野*2.3 戸田市上戸田*2.2 さいたま西区指扇*2.2 さいたま浦和区高砂*2.2 さいたま南区別所*2.2 埼玉美里町木部*2.1 坂戸市千代田*2.1 伊奈町中央*2.1 熊谷市妻沼*2.1 さいたま緑区中尾*2.1 長瀨町野上下郷*2.1 蕨市中央*2.0 ときがわ町桃木*2.0 川越市新宿町*2.0 さいたま大宮区天沼町*2.0 さいたま中央区下落合*1.9 鴻巣市吹上富士見*1.9 嵐山町杉山*1.9 川島町下八ツ林*1.9 越谷市越ヶ谷*1.9 八潮市中央*1.8 深谷市普濟寺*1.8 越生町越生*1.8 吉見町下細谷*1.8 朝霞市本町*1.7 深谷市川本*1.7 川口市安行領家*1.7 熊谷市大里*1.7 川越市旭町*1.6 川口市三ツ和*1.6 秩父市近戸町*1.6 草加市中央*1.6 三郷市中央*1.6 吉川市きよみ野*1.6 小川町大塚*1.6 埼玉神川町下阿久原*1.6 埼玉神川町植竹*1.6 ときがわ町玉川*1.6 鳩山町大豆戸*1.5 松伏町松伏*1.5 1 深谷市花園*1.4 狭山市入間川*1.4 和光市広沢*1.4 毛呂山町中央*1.4 さいたま浦和区常盤*1.4 長瀨町本野上*1.4 秩父市上町*1.3 新座市野火止*1.3 鶴ヶ島市三ツ木*1.3 東秩父村御堂*1.2 上里町七本木*1.2 所沢市北有楽町*1.2 さいたま桜区道場*1.2 皆野町皆野*1.2 埼玉三芳町藤久保*1.1 ふじみ野市福岡*1.1 本庄市本庄*1.0 寄居町寄居*1.0 入間市豊岡*1.0 富士見市鶴馬*1.0 秩父市吉田*0.9 秩父市熊木町*0.9 横瀬町横瀬*0.9 飯能市名栗*0.9 ふじみ野市大井*0.8 秩父市荒川*0.6 日高市南平沢*0.6 秩父市中津川*0.6 3 野田市鶴奉*2.6 野田市東宝珠花*2.5 2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.2 柏市旭町*1.8 白井市復*1.8 柏市柏*1.7 松戸市西馬橋*1.6 香取市役所*1.5 千葉花見川区花島町*1.5 八千代市大和田新田*1.5 1 習志野市鷲沼*1.4 柏市大島田*1.4 印西市大森*1.4 千葉稲毛区園生町*1.3 千葉若葉区小倉台*1.3 千葉美浜区ひび野*1.3 流山市平和台*1.3 浦安市日の出*1.3 船橋市湊町*1.2 松戸市根本*1.2 成田国際空港*1.2 成田市名古屋*1.2 栄町安食台*1.2 芝山町小池*1.1 香取市仁良*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.1 富里市七栄*1.0 東金市日吉台*1.0 旭市南堀之内*1.0 多古町多古*1.0 香取市佐原平田*1.0 香取市佐原諏訪台*1.0 香取市羽根川*1.0 香取市岩部*1.0 千葉中央区中央港*1.0 千葉美浜区稲毛海岸*1.0 成田市役所*1.0 市原市姉崎*1.0 印西市笠神*1.0 印西市美瀬*1.0 長南町長南*0.9 成田市松子*0.9 我孫子市我孫子*0.9 千葉中央区千葉市役所*0.9 浦安市猫実*0.9 四街道市鹿渡*0.9 市川市八幡*0.9 神崎町神崎本宿*0.9 山武市埴谷*0.8 長南町総合グラウンド*0.8 千葉緑区おゆみ野*0.7 酒々井町中央*0.7 山武市松尾町富士見台*0.6 山武市蓮沼ニ*0.6 君津市久留里市場*0.6 成田市猿山*0.5 2 玉川村小高*1.6 白河市表郷*1.6 白河市大信*1.5 1 棚倉町棚倉中居野*1.3 白河市新白河*1.2 白河市東*1.2 南会津町松戸原*1.1 須賀川市岩瀬支所*1.0 須賀川市八幡山*1.0 矢祭町東館*1.0 泉崎村泉崎*0.9 古殿町松川新桑原*0.9 郡山市湖南町*0.8 浅川町浅川*0.8 鏡石町不時沼*0.8 南会津町滝原*0.8 矢祭町戸塚*0.8 いわき市三和町*0.7 大熊町大川原*0.7 下郷町塩生*0.7 檜枝岐村上河原*0.7 南会津町田島*0.7 石川町長久保*0.7 白河市郭内*0.6 天栄村下松本*0.6 田村市都路町*0.5 浪江町幾世橋*0.5 田村市常葉町*0.5

令和4年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		東京都 2 東京千代田区大手町=2.2 東京新宿区上落合*=2.1 東京中野区中野*=2.1 東京杉並区高井戸*=2.0 東京練馬区豊玉北*=2.0 東京文京区大塚*=1.9 小平市小川町*=1.9 東京足立区伊興*=1.8 東京品川区平塚*=1.7 東京渋谷区本町*=1.7 東京豊島区南池袋*=1.7 東京北区西ヶ原*=1.7 東村山市本町*=1.7 東京板橋区相生町*=1.6 東京足立区神明南*=1.6 調布市西つじヶ丘*=1.6 町田市本町田*=1.6 東大和市中央*=1.6 東京中野区江古田*=1.5 東京荒川区東尾久*=1.5 東京板橋区高島平*=1.5 東京江戸川区中央=1.5 西東京市中町*=1.5 東京港区白金*=1.5 東京新宿区百人町*=1.5 東京文京区本郷*=1.5 1 東京千代田区富士見*=1.4 東京中央区築地*=1.4 東京中央区勝どき*=1.4 東京港区海岸=1.4 東京文京区スポーツセンター*=1.4 東京江東区越中島*=1.4 東京品川区北品川*=1.4 東京大田区多摩川*=1.4 東京世田谷区三軒茶屋*=1.4 東京葛飾区立石*=1.4 東京江戸川区鹿骨*=1.4 東京江東区森下*=1.3 東京品川区広町*=1.3 東京目黒区中央町*=1.3 東京国際空港=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 東京渋谷区宇田川町*=1.3 東京練馬区光が丘*=1.3 東京葛飾区金町*=1.3 東京江戸川区船堀*=1.3 町田市忠生*=1.3 日野市神明*=1.3 国分寺市戸倉=1.3 国分寺市本多*=1.3 多摩市関戸*=1.3 稲城市東長沼*=1.3 東京港区南青山*=1.3 東京世田谷区成城*=1.2 東京杉並区桃井*=1.2 東京北区赤羽南*=1.2 東京練馬区東大泉*=1.2 八王子市堀之内*=1.2 小金井市本町*=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.2 東京新宿区歌舞伎町*=1.2 武蔵野市緑町*=1.1 三鷹市野崎*=1.1 町田市森野*=1.1 東京墨田区吾妻橋*=1.1 東村山市美住町*=1.1 狛江市和泉本町*=1.1 東京世田谷区中町*=1.1 東京板橋区板橋*=1.1 東京千代田区麹町*=1.1 東京足立区千住中居町*=1.1 東京府中市朝日町*=1.0 東京台東区東上野*=1.0 清瀬市中清戸*=1.0 青梅市日向和田*=1.0 東京大田区大森東*=1.0 東京世田谷区世田谷*=1.0 東京荒川区荒川*=0.9 東京新宿区西新宿=0.9 東京墨田区横川=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 東京江東区青海=0.9 武蔵野市吉祥寺東町*=0.9 東京江東区亀戸*=0.9 東京江東区枝川*=0.9 清瀬市中里*=0.9 武蔵村山市本町*=0.9 東京台東区千束*=0.8 東京府中市寿町*=0.8 東京江東区東陽*=0.8 東京足立区中央本町*=0.8 東京大田区蒲田*=0.8 東京杉並区阿佐谷=0.7 調布市小島町*=0.7 東京港区芝公園*=0.7 八王子市大横町=0.7 青梅市東青梅=0.7				
		神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺*=1.8 横浜港北区日吉本町*=1.8 横浜緑区十日市場町*=1.8 川崎宮前区宮前平*=1.7 横浜旭区川井宿町*=1.6 横浜瀬谷区三ツ境*=1.6 横浜鶴見区末広町*=1.5 横浜神奈川区広台太田町*=1.5 川崎川崎区千鳥町*=1.5 川崎中原区小杉町*=1.5 川崎宮前区野川*=1.5 1 横浜中区山手町=1.4 横浜中区山下町*=1.4 横浜旭区上白根町*=1.4 横浜青葉区榎が丘*=1.4 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.4 川崎川崎区宮前町*=1.4 川崎中原区小杉陣屋町=1.4 相模原南区相模大野*=1.4 相模原緑区橋本*=1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.3 相模原中央区上溝*=1.3 相模原緑区久保沢*=1.3 横浜戸塚区鳥が丘*=1.2 相模原中央区水郷田名*=1.2 相模原緑区中野*=1.2 横浜磯子区洋光台*=1.1 横浜旭区今宿東町*=1.1 横浜瀬谷区中屋敷*=1.1 横浜泉区和泉町*=1.1 綾瀬市深谷中*=1.1 愛川町角田*=1.1 横浜磯子区磯子*=1.0 横浜戸塚区戸塚町*=1.0 川崎幸区戸手本町*=1.0 川崎多摩区登戸*=1.0 横浜旭区大池町*=0.9 川崎高津区下作延*=0.9 川崎麻生区万福寺*=0.9 川崎麻生区片平*=0.9 大和市下鶴間*=0.9 相模原南区磯部*=0.9 川崎川崎区中島*=0.8 横浜鶴見区鶴見*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 横浜青葉区美しが丘*=0.8 平塚市浅間町*=0.7 藤沢市長後*=0.7 三浦市城山町*=0.7 湯河原町中央=0.7 秦野市曾屋=0.6				
		山梨県 1 山梨北杜市長坂町*=1.1 上野原市役所*=1.0 大月市御太刀*=0.8 富士河口湖町船津=0.7 甲州市塩山上於曾*=0.6 大月市大月=0.5				
		長野県 1 長野南牧村海ノ口*=1.0 小海町豊里*=0.7 茅野市葛井公園*=0.6				
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.7 伊豆市中伊豆グラウンド=0.6				
149	30 16 14	和歌山県南部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.7	33° 39.8' N	135° 26.2' E	41km	M: 3.1
150	30 16 35	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=0.6	40° 44.5' N	142° 08.7' E	55km	M: 2.9
151	30 17 51	福島県沖 宮城県 福島県 1 亘理町悠里*=0.8 角田市角田*=0.7 山元町浅生原*=0.7 1 相馬市中村*=0.7 田村市船引町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6	37° 43.8' N	141° 35.1' E	56km	M: 3.8
152	30 23 29	岐阜県美濃東部 長野県 岐阜県 1 売木村役場*=1.4 飯田市高羽町=0.5 飯田市上郷黒田*=0.5 1 恵那市上矢作町*=0.6	35° 22.7' N	137° 36.4' E	52km	M: 3.0

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <令和3年（2021年）10月～令和4年（2022年）9月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和3年（2021年）											
10月	73	32	11	3		2				121	6日 岩手県沖（震度5強） 7日 千葉県北西部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度3：3回、震度2：2回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
11月	71	42	13	2						128	石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：2回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 鹿児島県薩摩地方の地震活動 （29日以降30日現在：震度2：6回、震度1：4回）
12月	316	119	30	6	2	1				474	3日 山梨県東部・富士五湖（震度5弱） 3日 紀伊水道（震度5弱） 9日 トカラ列島近海（震度5強） トカラ列島近海の地震活動 （12月中：震度5強：1回、震度4：2回、震度3：15回、震度2：85回、震度1：205回） 伊豆大島近海の地震活動 （4日から17日の期間：震度2：7回、震度1：18回）
令和4年（2022年）											
1月	108	43	14			2				167	4日 父島近海（震度5強） 父島近海の地震活動 （4日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回） 22日 日向灘（震度5強） 日向灘の地震活動 （22日以降31日現在：震度5強：1回、震度3：5回、震度2：8回、震度1：28回） 石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度2：3回、震度1：3回）
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
5月	97	31	17	3	1					149	22日 茨城県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （5月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：11回、能登半島沖で発生した地震1回を含む） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：6回、震度1：11回、宮城県沖で発生した地震2回を含む） 京都府南部の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度2：1回、震度1：5回）
6月	121	44	13	3	1	1	1			184	19日 石川県能登地方（震度6弱） （6月中：震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 26日 熊本県熊本地方（震度5弱） 福島県沖の地震活動 （6月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震5回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （6月中：震度2：4回、震度1：8回） 京都府南部の地震活動 （6月中：震度2：1回）
7月	89	35	9	2						135	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） 福島県沖の地震活動 （7月中：震度2：3回、震度1：4回、宮城県沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （7月中：震度2：4回、震度1：1回）
8月	106	30	14	5	1	1				157	11日00時35分 上川地方北部（震度5弱） 11日00時53分 上川地方北部（震度5強） （8月中：震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 福島県沖の地震活動 （8月中：震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （8月中：震度1：1回）
9月	102	35	13	2						152	石川県能登地方の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）
2022年計	993	385	116	31	5	5	1	1	0	1537	
過去1年計	1453	578	170	42	7	8	1	1	0	2260	（令和3年10月～令和4年9月）

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 〈令和3年（2021年）10月～令和4年（2022年）9月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和3年（2021年）								
10月	303	63	13	1		380	77	24日 台湾付近（M6.3）
11月	339	79	5	2		425	86	11日 宮古島近海（M6.5） 29日 鳥島近海（M6.4）
12月	604	134	12	2		752	148	9日 トカラ列島近海（M6.1） 26日 宮古島近海（M6.1）
令和4年（2022年）								
1月	400	80	2	3		485	85	3日 台湾付近（M6.3） 4日 父島近海（M6.1） 22日 日向灘（M6.6）
2月	388	79	10			477	89	
3月	952	168	24	2	1	1147	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
5月	459	76	18	3		556	97	9日 与那国島近海（M6.6） 22日 茨城県沖（M6.0） 23日 八丈島東方沖（M6.1）
6月	441	96	12	3		552	111	20日 台湾付近（M6.4） 21日 父島近海（M6.1）
7月	383	71	12			466	83	
8月	449	107	28	1		585	136	7日 北海道東方沖（M6.0）
9月	467	104	18	3	1	593	126	17日22時41分 台湾付近（M6.6） 17日23時45分 台湾付近（M6.0） 18日15時44分 台湾付近（M7.3） 18日17時09分 沖縄本島北西沖（M6.0）
2022年計	4430	905	146	16	2	5499	1069	
過去1年計	5676	1181	176	21	2	7056	1380	（令和3年10月～令和4年9月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年9月に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和4年9月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0				7

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和3年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

[https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku\\_10.pdf](https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku_10.pdf)

## ● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和4年9月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は68回であった。

### 平成19年10月～令和4年9月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)				13(710)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。